

moto g66y 5G

取扱説明書

moto g66y 5G 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

本書について.....	4
-------------	---

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
USIMカードについて.....	11
SDカードについて.....	12
充電する.....	16
電源を入れる／切る.....	17
初期設定を行う.....	19
Google アカウントを設定する.....	21
画面ロックを解除する.....	25

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....	28
タッチパネルの使いかた.....	28
マナーモードについて.....	29
機内モードについて.....	30
文字を入力する.....	31
ソフトウェアの更新について.....	35

画面の見かた

画面について.....	38
ステータスバーについて.....	44
通知パネルを利用する.....	45
クイック設定パネルを利用する.....	47

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....	50
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....	55
オプションサービス.....	57
電話番号について.....	61
通話の設定をする.....	62
連絡帳を利用する.....	63
連絡帳データを読み込む.....	72
連絡帳データを保存する.....	73

メール

Y!mobile メールについて.....	76
Y!mobile メールを利用開始する.....	77
アカウントの切り替えについて.....	78
新着メール一覧について.....	78
会話型表示／リスト型表示について.....	80
会話型表示でメールを確認する.....	82
リスト型表示でメールを確認する.....	84
会話型表示でメールを送信する.....	87
リスト型表示でメールを送信する.....	89
Y!mobile メール設定.....	92
Gmailを利用する.....	96

インターネット

Chromeを利用する.....	102
------------------	-----

カメラ

写真／動画を撮る.....	106
写真／動画を見る（フォト）.....	109
写真／動画を管理する（フォト）.....	110
写真を加工する（フォト）.....	114
カメラの設定を行う.....	116
QRコード（バーコード）を読み取る.....	117

アプリの基本

アプリについて.....	120
アプリを追加／削除する.....	123

便利な機能

My SoftBankを利用する.....	128
緊急速報メールを利用する.....	128
Google マップを利用する.....	129
音声操作を利用する.....	130
指紋認証機能を利用する.....	131
Google 検索を利用する.....	134
電卓で計算をする.....	134
ライトを点灯する.....	135
カレンダーを利用する.....	135
時計／アラームを利用する.....	137
YouTubeを利用する.....	142
音楽を聴く（YT Music）.....	143
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....	145
Moto Secureを利用する.....	147
ジェスチャー操作を利用する.....	148

データの管理

データの保存について.....	154
バックアップと復元.....	154
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	155
ダウンロードしたファイルを利用する.....	155
ドライブを利用する.....	156
パソコンとUSBで接続する.....	156

Wi-Fi／Bluetooth

Wi-Fiで接続する.....	158
Bluetooth®機能を利用する.....	164
テザリング機能を利用する.....	169

端末設定

端末設定について.....	174
データ使用量の設定.....	175
ディスプレイ設定.....	180
ホーム画面とロック画面の設定.....	183
音とバイブレーションの設定.....	184
バッテリーの設定.....	189
セキュリティとプライバシーの設定.....	190
システムの設定.....	198
その他の端末設定.....	201

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	208
海外で電話をかける.....	210

困ったときは

電源が切れる.....	214
充電ができない／充電が遅い.....	214
バッテリーの消費が早い.....	215
画面が突然消える.....	215
画面が固まったまま動かない.....	216
SDカードが利用できない.....	216
メールの送信／受信ができない.....	217
インターネットに接続できない.....	217
通話ができない.....	218
アプリが利用できない.....	218

お願いとご注意

マナーを守りましょう.....	220
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意.....	220
商標／登録商標について.....	223

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	226
仕様.....	226
使用材料.....	227
本製品の比吸収率（SAR）について.....	227
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	228
お問い合わせ先.....	230

はじめにお読みください

本書について.....	4
-------------	---

本書について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、本書内の「お願いとご注意」をご覧ください、正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- ・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- ・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。

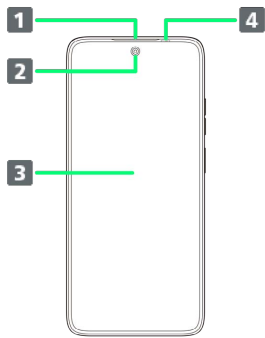
microSD™/microSDHC™/microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
USIMカードについて.....	11
SDカードについて.....	12
充電する.....	16
電源を入れる／切る.....	17
初期設定を行う.....	19
Google アカウントを設定する.....	21
画面ロックを解除する.....	25

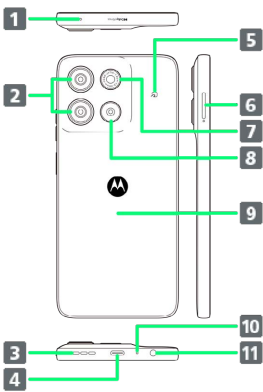
各部の名称とはたらき

本体正面について



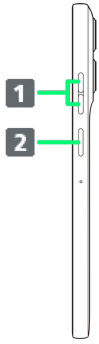
名称	説明
1 受話口／スピーカー	通話時は相手の声が聞こえます。メディア再生時は音楽や動画などの音声聞こえます。
2 インカメラ	写真や動画などの自分撮りなどに使用します。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 近接／環境照度センサー	通話中に頭部の接近を感知し、画面の消灯／点灯を切り替えたり、画面の明るさの自動調節に使用します。

本体背面／側面について



名称	説明
1 マイク	動画撮影時などに使用します。
2 アウトカメラ	写真や動画の撮影を行います。
3 スピーカー	音楽や動画などの音声が聞こえます。
4 USB Type-C™ 接続端子	USB Type-Cケーブルなどを接続します。
5 NFC FeliCaタッチポイント	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
6 SIMおよびmicroSDカードトレイ	USIMカードやSDカードを取り付け／取り外しできます。
7 LEDフラッシュ	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
8 フリッカーセンサー／環境照度センサー	フリッカー現象（ちらつき）を抑制したり、周囲の光量を検知してホワイトバランスを調整します。
9 背面カバー	本機の背面カバーは取り外せません。
10 送話口／マイク	通話時は自分の声を相手に伝えます。動画撮影時はマイクとして使用します。
11 イヤホンマイクジャック	イヤホンなどを接続します。

キーについて



名称	説明
1 音量キー (上下)	音量を調節します。
2 電源キー／ 指紋センサー	画面消灯／画面点灯を行います。 長押しして電源を入れたり、Geminiを起動します。 指紋認証による、ロック画面のロック解除に利用します。

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればUSIMカードのように本体にUSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

eSIMのお取り扱い

eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://ymobile.jp/s/NyKTq>

eSIMをダウンロードする

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ネットワークとインターネット



2

SIMとモバイルネットワーク



3

新しいeSIMをダウンロード



4

eSIM を設定



5

QRコードをスキャン



- ・状況によって上記手順が表示されずに、次の手順に進む場合があります。

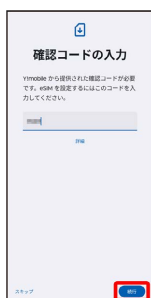
6

設定



7

ご契約時にY!mobileからご案内された確認コードを入力 → **続行**



8

閉じる



 eSIMのダウンロードが完了します。

- ・eSIMを有効にする場合は、**設定** をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

eSIMを有効／無効にする

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ネットワークとインターネット



2

SIMとモバイルネットワーク



3

eSIMを選択



4

この SIM を使用する



5

ONにする



eSIMの有効／無効が切り替わります。

eSIMを消去する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ネットワークとインターネット



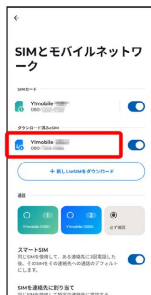
2

SIMとモバイルネットワーク



3

eSIMを選択



4

eSIM を消去する



5

消去



eSIMが消去されます。

! eSIMを消去した場合

eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.ymobile.jp/support/product/usim/>

- ・ IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・ お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・ USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

USIMカードご利用時の注意事項

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

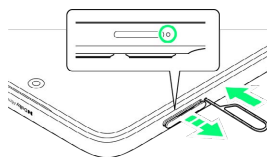
- ・ 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・ USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・ 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・ 解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・ お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・ USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・ お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・ USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・ 他社のUSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

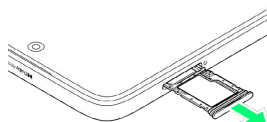
1

SIM取出し用ピン（試供品）をSIMおよびmicroSDカードトレイの穴に差し込む



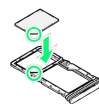
2

SIMおよびmicroSDカードトレイを引き出す



3

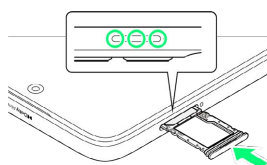
USIMカードをSIMおよびmicroSDカードトレイに取り付ける



- ・ USIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- ・ USIMカードがSIMおよびmicroSDカードトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。

4

SIMおよびmicroSDカードトレイの挿入口に、SIMおよびmicroSDカードトレイをまっすぐに差し込む



 USIMカードの取り付けが完了します。

- ・ ○部分をしっかりと押し、本体とSIMおよびmicroSDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

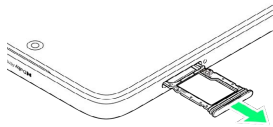
1

SIM取出し用ピン（試供品）をSIMおよびmicroSDカードトレイの穴に差し込む



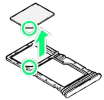
2

SIMおよびmicroSDカードトレイを引き出す



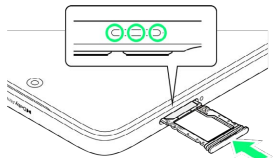
3

USIMカードをSIMおよびmicroSDカードトレイから取り外す



4

SIMおよびmicroSDカードトレイの挿入口に、SIMおよびmicroSDカードトレイをまっすぐに差し込む



USIMカードの取り外しが完了します。

・○部分をしっかりと押し、本体とSIMおよびmicroSDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

SDカードについて

本機は最大1TBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み出しや書き込みができない場合があります。

SDカードの取り扱いについて

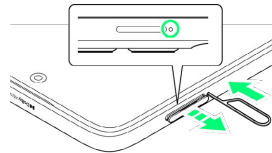
SDカードは、小さなお子様の手が届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

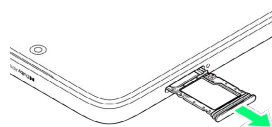
1

SIM取出し用ピン（試供品）をSIMおよびmicroSDカードトレイの穴に差し込む



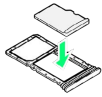
2

SIMおよびmicroSDカードトレイを引き出す



3

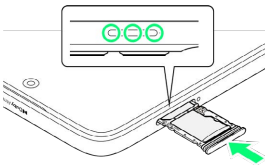
SDカードをSIMおよびmicroSDカードトレイに取り付ける



- ・SDカードの向き（金属端子面を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- ・SDカードがSIMおよびmicroSDカードトレイから浮かないように、確実ににはめ込んでください。

4

SIMおよびmicroSDカードトレイの挿入口に、SIMおよびmicroSDカードトレイをまっすぐに差し込む



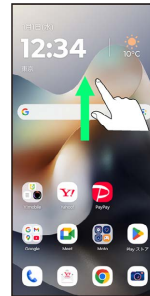
 SDカードの取り付けが完了します。

- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMおよびmicroSDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

SDカードをフォーマットする

1

ホーム画面を上フリック



2

 （設定）



3

ストレージ



4

このデバイス



5

SDカード

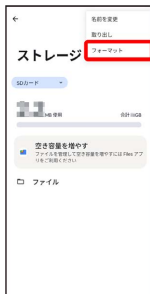


6



7

フォーマット



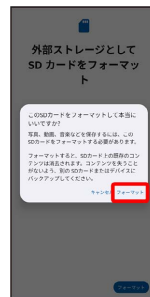
8

フォーマット



9

フォーマット



10

完了



SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードフォーマット時のご注意

SDカードフォーマット時は、次の点にご注意ください。

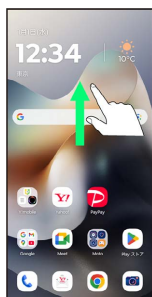
- ・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- ・フォーマットは、充電しながら行うか、十分に充電された状態で行ってください。

SDカードのマウントを解除する

SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ストレージ



4

このデバイス



5

SDカード



6



7

取り出し



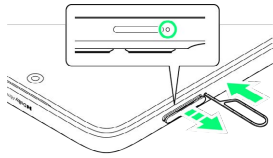
 SDカードのマウントが解除されます。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除したあと、電源を切った状態で行ってください。

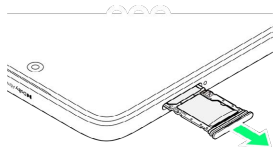
1

SIM取出し用ピン（試供品）をSIMおよびmicroSDカードトレイの穴に差し込む



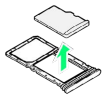
2

SIMおよびmicroSDカードトレイを引き出す



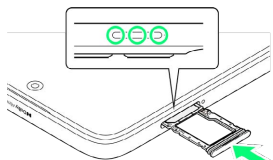
3

SDカードをSIMおよびmicroSDカードトレイから取り外す



4

SIMおよびmicroSDカードトレイの挿入口に、SIMおよびmicroSDカードトレイをまっすぐに差し込む



SDカードの取り外しが完了します。

・○部分をしっかりと押し、本体とSIMおよびmicroSDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

充電する

！ 充電時のご注意

本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

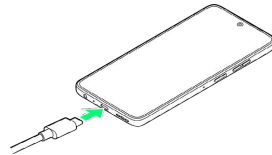
ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。ワイモバイル指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

ここでは、ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ [ZSDBAV]（SB-AC22-TCPD））を使用して充電する方法を例に説明します。

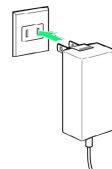
1

本機のUSB Type-C 接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

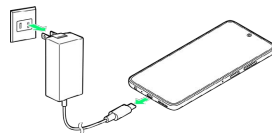
ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



充電が始まります。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す



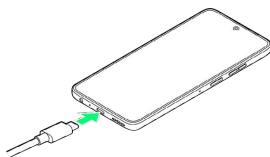
充電が終了します。

パソコンと接続して充電する

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

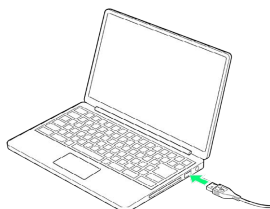
1

本機のUSB Type-C 接続端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

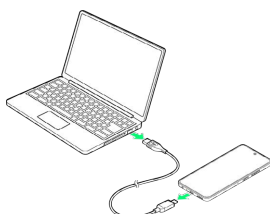
パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



充電が始まります。

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを取り外す



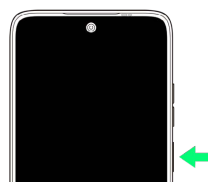
充電が終了します。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

電源キー（長押し）



ロック画面が表示されます。

- ・画面ロックの解除については「[画面ロックを解除する](#)」を参照してください。
- ・はじめて電源を入れたときは、初期設定ウィザードが起動します。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

電源を切る

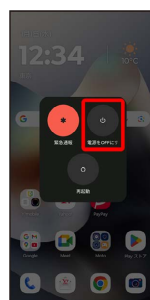
1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

電源をOFFにする



電源が切れます。

再起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

再起動



再起動します。

強制的に再起動する

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、本機を強制的に再起動してください。

1

電源キーを10秒以上長押し



強制的に再起動します。

セーフモードで起動する

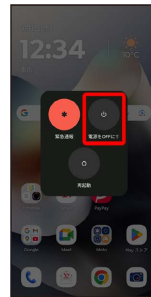
1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



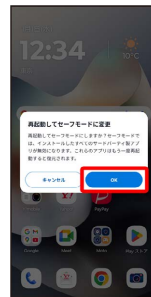
2

電源をOFFにする をロングタッチ



3

OK



セーフモードで起動します。

- ・セーフモードで電源を入ると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- ・セーフモードで再起動すると、通常の状態では電源を入れることができます。

セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動するときは、次の点にご注意ください。

- ・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- ・セーフモードで電源を入ると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

USIMカードをご利用になるときは、あらかじめ、電源を入れる前にUSIMカードを取り付けておいてください。

! eSIM利用時のご注意

eSIMをご利用になるときは、あらかじめ、電源を入れる前に次の準備をしてください。

- ・本機からUSIMカードを取り外してください。
- ・本機がWi-Fiネットワークに接続できるようにしてください。
- ・eSIM登録用のQRコードをご用意ください。

初期設定を行う

1

日本語（日本） を選択して 開始



2

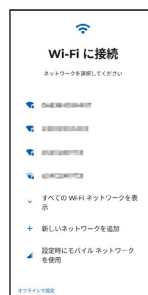
画面の指示に従って、設定やアカウントの引き継ぎを設定



- ・ほかの端末から設定やアカウントをコピーする場合は、**Android デバイス** / **iPhone® または iPad®** をタップして、画面の指示に従って操作してください。
- ・ほかの端末から設定やアカウントをコピーしないときは、**スキップ** をタップしてください。

3

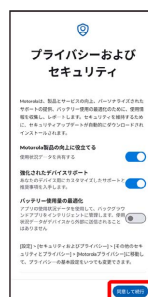
画面の指示に従って、Wi-Fiを設定



- ・USIMカードのご利用中にWi-Fiの設定を省略するときは、**設定時にモバイル ネットワークを使用** / **オフラインで設定** を選択します。以降は、画面の指示に従って操作してください。

4

プライバシーとセキュリティについて設定 → 同意して続行



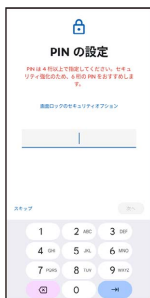
5

画面の指示に従って、Google アカウントを設定



- ・Google アカウントについて詳しくは、「**Google アカウントを設定する**」を参照してください。
- ・Google アカウントを設定しないときは、**スキップ** → **スキップ** と操作します。
- ・eSIMをご利用になるときは、このあと **eSIM を設定する** をタップしてください。以降は、画面の指示に従って操作してください。

画面の指示に従って、画面ロック／指紋によるロック解除を設定



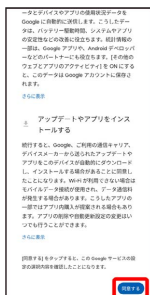
- ・設定しないときは、**スキップ** ➔ **スキップ** と操作します。

画面の指示に従って、データの引き継ぎを設定



- ・ほかの端末などからデータをコピーしないときは、**後で行う** ➔ **後で行う** をタップしてください。
- ・Google アカウントを設定しているほかの端末からデータをコピーする場合は、**次へ** をタップして、画面の指示に従って操作してください。

設定したい項目を設定 ➔ **同意する**



画面の指示に従って、Geminiなどを設定



- ・あとでセットアップを終了する場合は、**終了して後で通知する** をタップします。

OK



画面の指示に従って、Motorolaの最新情報の受け取り方を設定

➔ **サインアップ**



- ・通知を受け取らないときは **スキップ** ➔ **希望しません** と操作します。

12

画面の指示に従って、Glanceを設定 → 次へ



- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・ Glanceについて詳しくは、「[Glanceの設定を変更する](#)」を参照してください。

13

ナビゲーションバーの種類などを設定 → 次へ



14

テーマを設定 → 次へ



🚩 設定が完了します。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

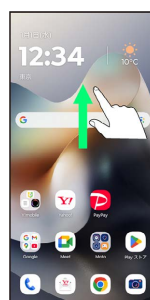
! Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードをお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウントを作成する

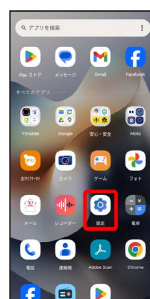
1

ホーム画面を上フリック



2

⚙️ (設定)



3

パスワード、パスキー、アカウント



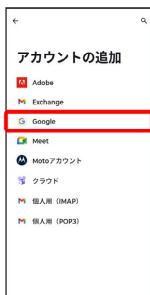
4

アカウントを追加



5

Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

6

アカウントを作成



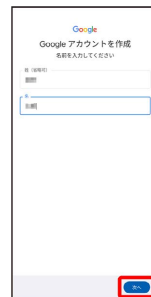
7

個人で使用



8

姓を入力 → 名を入力 → 次へ



9

生年月日と性別を入力 → 次へ



10

メールアドレスを選択 → 次へ



・自分でGmail™ アドレスを作成する場合は、**自分で Gmail アドレスを作成** → ユーザー名（メールアドレス）を入力 → 次へと操作します。

11

パスワードを入力 → 次へ



12

はい、追加します



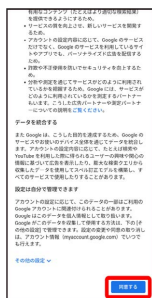
- ・電話番号の追加をしないときは **スキップ** をタップします。
- ・電話番号の追加について利用目的を設定する場合は、**その他の設定** をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

13

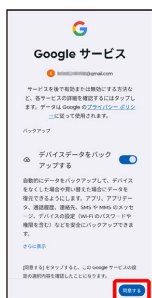
次へ



14

プライバシーと利用規約を確認して **同意する**

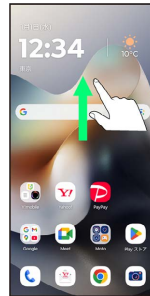
15

Google サービスを設定 **同意する**
 アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

パスワード、パスキー、アカウント



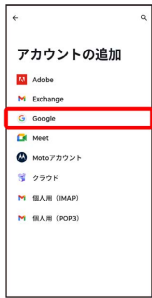
4

アカウントを追加



5

Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

6

メールアドレスを入力 → 次へ



7

パスワードを入力 → 次へ



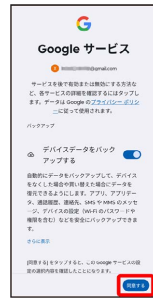
8

同意する



9

Google サービスを設定 → 同意する

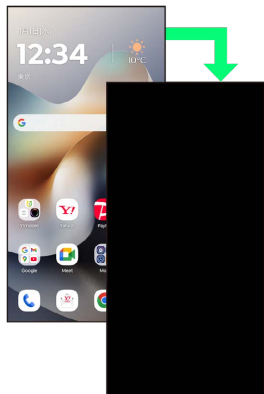


Google アカウントのログインが完了します。

画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。



- ・画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。

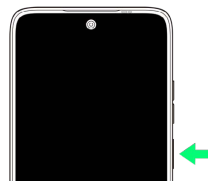
💡 音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

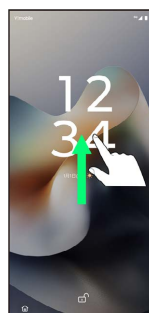
画面ロック中に電源キー



🏁 ロック画面が表示されます。

2

ロック画面を上フリック



🏁 画面ロックが解除されます。

- ・画面ロックの解除方法は変更することができます。画面ロック解除方法の設定については「[セキュリティとプライバシーの設定](#)」を参照してください。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....	28
タッチパネルの使いかた.....	28
マナーモードについて.....	29
機内モードについて.....	30
文字を入力する.....	31
ソフトウェアの更新について.....	35

基本的な操作のしくみ

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

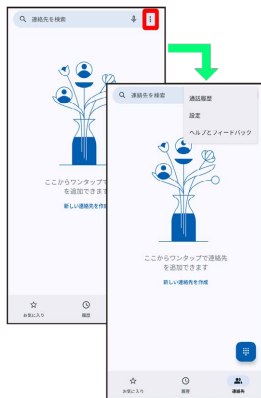
- ・1つ前の画面に戻るときは、 をタップします。



メニュー操作

1

 をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



2

画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

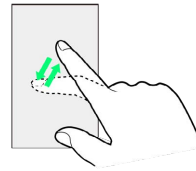


タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

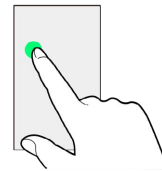
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



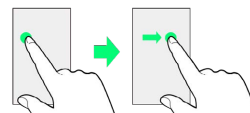
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



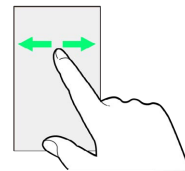
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



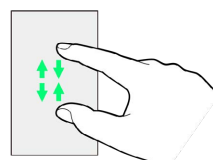
フリック（スワイプ）

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



マナーモードについて

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

！ マナーモード設定中の注意

マナーモード設定中でも、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム、メディアなどの音は消音されません。
・アラーム音、メディア音は「マナーモード（サイレントモード）」の設定で、消音できます。詳しくは、「[音とバイブレーションの設定](#)」を参照してください。

マナーモード（バイブレーション）に設定する

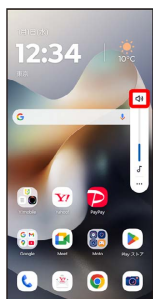
1

音量キーを押す



2

🔊



🔊 アイコンが 🔊 に変わり、マナーモード（バイブレーション）に設定されます。

マナーモード（ミュート）に設定する

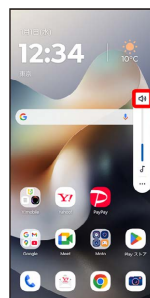
1

音量キーを押す



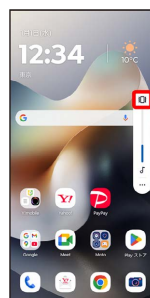
2

🔊



3

音量調節バーが表示されている間に 🔊



🔊 アイコンが 🔊 に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。

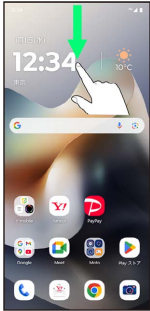
機内モードについて

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

機内モードを利用する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

3

クイック設定パネルを左にフリック



4

機内モード (ON表示)



機内モードが設定されます。

・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行くと機内モードが解除されます。

文字を入力する

キーボードについて

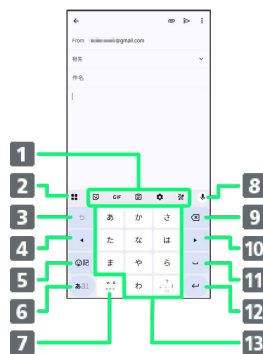
文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12 キー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」などがあります。手書きで文字を入力できる「手書き」も利用できます。

- ・キーボードを設定するには、キーボード表示中に  をタップし、**言語** → **日本語** → **12 キー** / **QWERTY** / **手書き** / **GODAN** / **五十音** → **完了** と操作します。複数のキーボードを設定している場合は、文字入力画面で  をタップすることで、キーボードを切り替えられます。
- ・キーボードを非表示にするには、 をタップします。

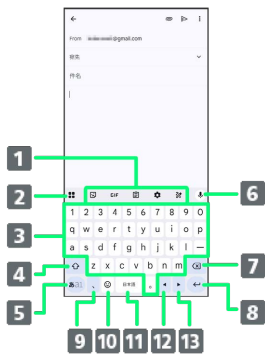


12 キー画面の見かた



- よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。
- ツールバーに表示されていないアイコンを表示します。
- 文字を確定前に戻します。文字が未確定の場合は、文字を逆順に表示します。
- カーソルを左へ移動します。
- 絵文字、顔文字、記号などの一覧を表示します。
- 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定できます。
- 文字入力中に、大文字／小文字の切り替え、濁点／半濁点の入力をします。
キーボードを複数設定している場合は、 が表示され、キーボードを切り替えることができます。
- 音声入力ができます。
- カーソルの前の文字を削除します。
- カーソルを右へ移動します。
- スペースを入力します。ひらがな入力中は、変換候補リスト内の文字を順に表示します。
- 改行入力、または入力中の文字を確定します。ロングタッチすると片手モードを設定できます。
- 文字を入力します。

QWERTY画面の見かた



- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。
- 2 ツールバーに表示されていないアイコンを表示します。
- 3 文字を入力します。
- 4 大文字／小文字を切り替えます。2回タップすると、大文字固定入力に切り替えることができます。
- 5 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定できます。
- 6 音声入力ができます。
- 7 カーソルの前の文字を削除します。
- 8 改行入力、または入力中の文字を確認します。ロングタッチすると片手モードを設定できます。
- 9 読点を入力します。ロングタッチすると、文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定できます。
キーボードを複数設定している場合は、が表示され、ロングタッチすると絵文字、顔文字、記号などの一覧も表示することができます。
- 10 絵文字、顔文字などの一覧を表示します。キーボードを複数設定している場合は、が表示され、キーボードを切り替えることができます。
- 11 スペースを入力します。ひらがな入力中は、変換候補リスト内の文字を順に表示します。キーボードを複数設定している場合は、ロングタッチしてキーボードを切り替えることができます。
- 12 カーソルを左へ移動します。
- 13 カーソルを右へ移動します。

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で 



 文字入力モードが切り替わります。

ひらがなを入力する（12 キー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認



2

か (4回) → あ (2回) → た (1回) → あ (2回) → ←



 文字が入力されます。

フリック入力について

12 キーで入力するとき、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

「か」行を入力する方法を例に説明します。

1

か を上下左右にフリック



フリックした方向の文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

12 キーを使用しているときを例に説明します。

1

入力済みの文字をロングタッチ



2

をドラッグして文字列を選択



選択した文字列がハイライト表示されます。

・全選択する場合は、**すべて選択** をタップします。

3

切り取り / コピー



4

貼り付ける位置をタップ



5



6

貼り付け



📋 切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。

項目	説明
言語	キーボードの言語やレイアウトを設定できます。
設定	キーやレイアウトなどの設定ができます。
テーマ	キーボードのテーマを変更できます。
テキストの修正	入力候補や言語修正などについて設定できます。
グライド入力	グライド入力の設定ができます。
音声入力	音声入力の設定ができます。
クリップボード	クリップボードの設定ができます。
単語リスト	単語リストを管理することができます。
絵文字、ステッカー、GIF	絵文字、ステッカー、GIFについて設定します。
Gboard を共有	ほかのユーザーと Gboard を共有することができます。
プライバシー	使用統計情報の共有や、学習した単語やデータの削除などができます。
評価のお願い	Gboard に満足しているかどうかのアンケートに答えることができます。
アプリについて	利用規約、プライバシーポリシー、オープンソースライセンス、現在のバージョンを確認できます。
ヘルプとフィードバック	ヘルプを表示したり、フィードバックを送信できます。

1

文字入力画面で ⚙️



2

各項目をタップして設定



📋 文字入力の設定が完了します。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用して最新のソフトウェアを自動的にダウンロードします。指定の時間に再起動を行うことで、ソフトウェアが更新されます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状態（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、定期的にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

ソフトウェア更新中は絶対にUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

スマートアップデートを有効にする

ソフトウェア更新がある場合、自動的にダウンロードするように設定できます。

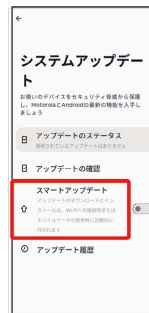
1

ホーム画面を上フリック → (設定)



2

システムアップデート → スマートアップデート



スマートアップデート詳細画面が表示されます。

3

(表示)



スマートアップデートが有効になります。

自動更新する時間を設定する

スマートアップデート詳細画面でソフトウェアを自動更新する時間帯を選択

- ・時刻のカスタマイズ を選択した場合は、開始時間を設定 → OK と操作してください。

ソフトウェアを手動で更新する

ソフトウェア更新の有無を確認し、必要なときには手動で更新できます。

1

ホーム画面を上にフリック ➡ (設定) ➡ システムアップ
デート



2

アップデートの確認



3

今すぐアップデート



最新のソフトウェアがインストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

今すぐ再起動



本機が再起動し、ソフトウェア更新が完了します。

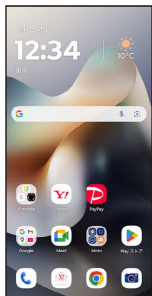
画面の見かた

- 画面について.....38
- ステータスバーについて..... 44
- 通知パネルを利用する.....45
- クイック設定パネルを利用する.....47

画面について

ホーム画面とアプリ一覧画面

本機のおもな操作は、ロック画面を上フリックすると表示される「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。



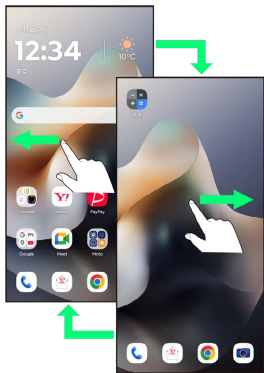
ホーム画面の見かた



名称	説明
1 ステータスバー	下にフリックすると、通知パネルを表示します。2本指で下にフリックすると、クイック設定パネルを表示します。
2 カスタマイズエリア	アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
3 お気に入りトレイ	アプリのショートカットやフォルダなどを配置でき、ホーム画面シートを切り替えても常に表示されます。
4 ナビゲーションボタン	アイコンをタップして操作します。ナビゲーションボタンについて詳しくは、「 ナビゲーションボタン 」を参照してください。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面シートが複数あるときは、ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

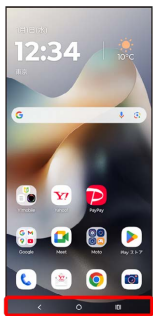


+ ホーム画面シートを追加する

ホーム画面にショートカットやウィジェットを追加 ➡ 画面の右端までドラッグ
・詳しくは、「[ショートカットを追加する](#)」「[ウィジェットを追加する](#)」を参照してください。

ナビゲーションボタン

画面下部に表示されるアイコンを「ナビゲーションボタン」と呼びます。アイコンをタップして操作できます。ジェスチャーを使用して操作することもできます。詳しくは、「[ジェスチャー](#)」を参照してください。



名称	説明
< (戻る)	前の画面に戻ります。キーボード表示時は ▾ の表示に変わり、タップするとキーボードを閉じます。
○ (ホーム)	ホーム画面を表示します。ロングタッチすると Google 検索機能を利用できます。検索したい場所を円で囲むかタップします。または検索したいワードを入力してください。
⌵ (履歴)	アプリの使用履歴画面が表示され、アプリの起動／終了などができます。

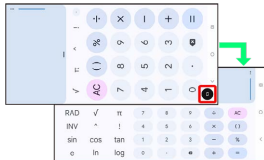
縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、画面下部に  が表示されます。

 をタップすると表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替える場合は、本機を縦向きに回転させて  をタップします。

「画面の自動回転」を有効にしている場合は、本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。「画面の自動回転」について詳しくは、「[ディスプレイ設定](#)」を参照してください。

- ・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。



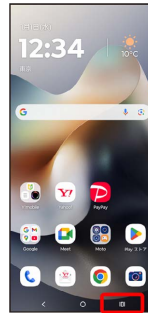
マルチウィンドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを表示、操作できます。あらかじめ、操作したい2つのアプリを起動しておいてください。ここでは、（連絡帳）と （電話）を表示、操作する方法を例に説明します。

- ・アプリによっては、マルチウィンドウを利用できない場合があります。

1





 最近使用したアプリの履歴が表示されます。

2

操作したいアプリのアイコンをタップ



3

分割画面



 マルチウィンドウ画面に切り替わり、選択したアプリが画面上部に表示されます。

4

マルチウィンドウ画面下に表示されたアプリの履歴一覧から、次に操作したいアプリをタップ



マルチウィンドウ画面下にタップしたアプリが表示されます。

+ マルチウィンドウ画面表示時の操作

マルチウィンドウの表示幅を変更する

仕切りバー () を上下にドラッグ

マルチウィンドウを終了する

仕切りバー () を画面上端または下端までドラッグ

スクリーンショットを撮影する

電源キーと音量キーの下を同時に押すと、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。

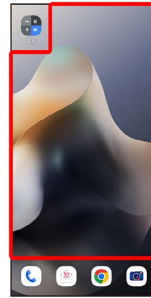


- ・  が表示されたときは、表示できる画面全体を1枚のスクリーンショットで撮ることができます。  をタップすると画面が自動でスクロールされるので、保存する範囲で  をタップしてください。
- ・   スクリーンショットしたいアプリを表示させ  をタップして、アプリの使用履歴画面に表示されているアプリのスクリーンショットを撮ることもできます。
- ・ 撮影したスクリーンショットは、 (フォト) などから確認することができます。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

壁紙



3

壁紙を選択



4

画面の指示に従って操作

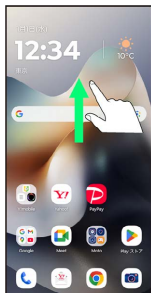
壁紙が設定されます。

- ・ 選択した壁紙によって、操作が異なります。

ショートカットを追加する

1

ホーム画面を上フリック



2

追加したいアプリのアイコンをロングタッチし、追加したい場所にドラッグ



🚩 ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
Moto	本機を操作するうえでのヒントを確認できます。
Motoウィジェット	日時、天気などを表示します。
カレンダー	カレンダーを表示します。
ドライブ	Google ドライブを利用できます。
フォト	フォトを利用できます。
マップ	Google マップを利用できます。
会話 ¹	最近のメッセージや不在着信などを表示できます。
時計	時計を表示したり、ストップウォッチなどを利用できます。
設定	インターネットやアプリ情報、バッテリーなどの中から指定した設定項目のショートカットを作成できます。
連絡帳	連絡帳を利用できます。指定した相手に電話を発信したり、メッセージを送信することができます。
Chrome	Chrome™ の検索の利用や、ブックマーク一覧の表示などができます。
Digital Wellbeing	1日の利用時間を確認できます。
Fitbit	Fitbit™を利用できます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Google	Google 検索や本機のそばで流れている曲の検索などができます。
Google TV	Google TVを利用できます。
Perplexity	Perplexityを利用できます。
Y!mobile メール	Y!mobile メールの利用ができ、未読数が表示されます。
Yahoo!	Yahoo!で検索ができます。
YouTube	動画の閲覧や検索ができます。
YouTube Music	曲の再生や一時停止、スキップなどの操作ができます。

1 対応しているアプリのみ利用できます。

1

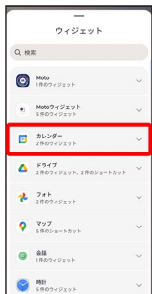
ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➡ ウィジェット



ウィジェット一覧画面が表示されます。

2

追加したいウィジェットのカテゴリをタップ



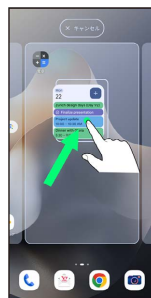
3

追加したいウィジェットをロングタッチ



4

追加したい場所にドラッグ



ウィジェットが追加されます。

- ・追加するウィジェットによっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。
- ・追加操作を中止する場合は、画面上部の「キャンセル」までドラッグします。

+ ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➡ 移動したい場所にドラッグ

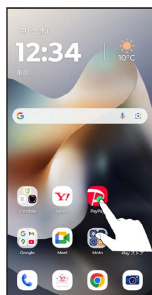
ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➡ 削除 にドラッグ

フォルダを追加する

1

ホーム画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ



2

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ



🚩 フォルダが追加されます。

+ フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ ➡ フォルダ名をタップ ➡ フォルダ名を入力 ➡ ✓

ホーム画面の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリアイコン上の通知ドット	通知に関する設定ができます。
ホーム画面のスタイル	ホーム画面のスタイルやアプリアイコンについて設定できます。
整理されたコンテンツ	ホーム画面をロングタッチして、テーマやフォントを表示するかどうかを設定します。
アイコンサイズ	アイコンのサイズを設定できます。
アプリのラベル	アイコン名の表示について設定できます。
ホーム画面のレイアウトをロックする	ホーム画面のアプリアイコンやウィジェットをロックするかどうかを設定します。
スワイプアクセス	Google フィードをホーム画面の左に表示するかどうかを設定できます。
フィードバックを送信	Motorolaにフィードバックやレポートを送信できます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➡ ホームの設定



2

各項目を設定



🚩 設定が完了します。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



- 1 通知アイコン
- 2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	新着Gmailあり
	新着＋メッセージ／SMS／Y!mobile メールあり
	エラー／注意など
	Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
	USB機器を接続中
	着信中／発信中
	通話中
	保留中
	不在着信あり
	伝言メッセージあり（留守番電話）
	カレンダーの予定通知あり
	アラーム鳴動中／スヌーズ中／未確認のアラームあり／次のアラームあり
	タイマー動作中
	ストップウォッチ動作中
	緊急速報メールあり
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリのアップデート通知
	アプリのインストール完了
	Bluetooth®によるファイル共有
	電池残量が少ない状態（20%以下）
	SDカードの検出／マウント中／マウント解除中
	システムアップデート通知

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	Bluetooth®機器に接続中
	マナーモード（サイレントモード）設定中
	マナーモード（バイブレーション）設定中
	マナーモード（ミュート）設定中
	音声サービスおよびデータ通信利用可能（5G） ^{1, 2}
	音声サービスおよびデータ通信利用可能（4G LTE / 4G） ^{2, 3}
	Wi-Fiネットワーク接続中
	ローミング中
	音声サービス利用不可
	音声サービスおよびデータ通信利用不可
	圏外 / ネットワーク検索中
	機内モード設定中
	要充電
	電池残量が少ない状態
	電池残量十分
	充電中
	バッテリーセーバー設定中
	現在地取得中
	アラーム設定中
	NFCをONに設定中

- お使いの端末画面上（画面上部）に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。
- 「5G」「4G」が表示されていない場合は、が表示されていてもデータ通信はご利用いただけません。
- 本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。

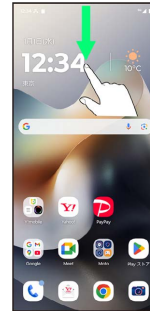
通知パネルを利用する

ステータスバーを下にフリックすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック

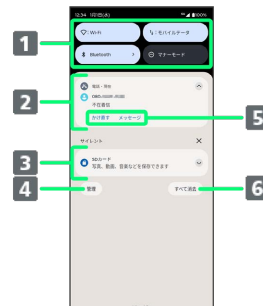


通知パネルが表示されます。

+ 通知パネルを閉じる

画面を上フリック

通知パネルの見かた



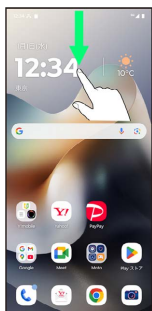
- クイック設定パネルの一部を表示
- 着信などの通知や実行中の機能を表示
- サイレント通知を表示
- 通知を管理
- 通知内容を利用¹
- 通知をすべて削除²

- 通知によって利用できる機能は異なります。
- 通知によっては削除できない場合があります。

通知を確認する

1

ステータスバーを下にフリック

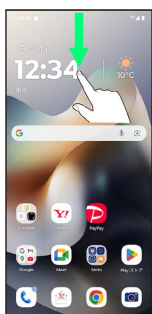


 通知パネルが表示されます。

通知を削除する

1

ステータスバーを下にフリック



 通知パネルが表示されます。

2

削除したい通知を左右にフリック



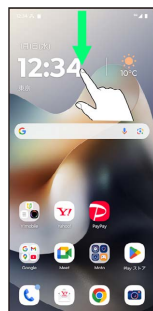
 通知が削除されます。

・通知内容によっては削除できない場合があります。

通知を全件削除する

1

ステータスバーを下にフリック



 通知パネルが表示されます。

2

すべて消去



 通知が全件削除されます。

・通知内容によっては削除できない場合があります。

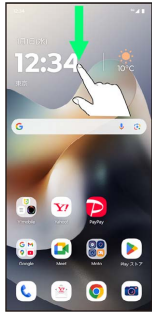
クイック設定パネルを利用する

通知パネルを下にフリックすると、クイック設定パネルを開くことができます。クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON/OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



 通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



 クイック設定パネルが表示されます。

・ホーム画面でステータスバーを2本指で下にフリックしても、クイック設定パネルを表示できます。

+ クイック設定パネルについて

クイック設定パネルを閉じる

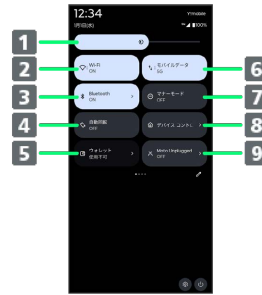
画面を上フリック

クイック設定パネルをアレンジする

クイック設定パネルに表示する機能の追加や削除、表示位置の変更ができます。

クイック設定パネルで   画面の指示に従って、アイコンをドラッグ

クイック設定パネルの見かた



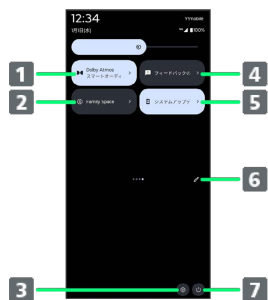
- 1 画面の明るさを調節
- 2 Wi-FiのON/OFF
- 3 Bluetooth®のON/OFF
- 4 画面の自動回転のON/OFF
- 5 ウォレットの起動
- 6 モバイルデータのON/OFF
- 7 マナーモード（サイレントモード）のON/OFF
- 8 デバイスコントロールの起動
- 9 Moto UnpluggedのON/OFF



- 1 呼び出し音モードの設定
- 2 ライトのON/OFF
- 3 アクセスポイントのON/OFF
- 4 アラームの設定
- 5 Quick ShareのON/OFF
- 6 機内モードのON/OFF
- 7 スクリーンショットの撮影
- 8 バッテリーセーバーのON/OFF



- 1 ナイトディスプレイのON/OFF
- 2 画面録画の開始/停止
- 3 カメラへのアクセスの許可を設定
- 4 QRコードのスキンの起動
- 5 キャスト画面を表示
- 6 マイクへのアクセスの許可を設定
- 7 NFCのON/OFF
- 8 セキュリティとプライバシーのステータスを確認



- 1 Dolby Atmosの起動
- 2 Family Spaceの起動
- 3 端末設定を表示
- 4 フィードバックの送信
- 5 システムアップデートの確認
- 6 クイック設定パネルの編集
- 7 電源メニューを表示

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....	50
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....	55
オプションサービス.....	57
電話番号について.....	61
通話の設定をする.....	62
連絡帳を利用する.....	63
連絡帳データを読み込む.....	72
連絡帳データを保存する.....	73

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。
- ・日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用できます。
- ・日本国内では、USIMカードを取り付けていない、またはeSIMを有効にしていない場合は、緊急通報（110番、118番、119番）に発信できません。

VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「[VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する](#)」および「[HD Voiceについて](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「ブチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わる時に発生することがあります。故障ではありません。

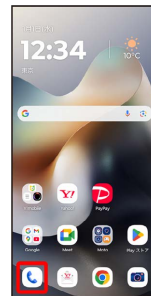
! 緊急通報をご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ワイモバイルのサービスエリア内でのみご利用になれます。

電話をかける

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2



 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4

音声通話



☑️ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら 



☑️ 通話が終了します。

+ 画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上フリック ➡️ **緊急通報** ➡️ 電話番号を入力 ➡️ **発信**

・画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外に設定しているときのみ利用できます。画面ロック解除方法の設定については「[セキュリティとプライバシーの設定](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所へ移動してからかけ直してください。

電話画面の見かた

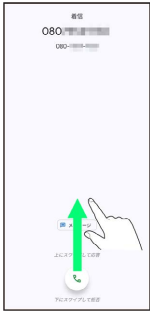


- 1 連絡先を入力して検索します。
- 2 通話履歴を表示します。
- 3 お気に入りに登録している連絡先を表示します。
- 4 設定メニューなどを表示します。
- 5 ダイヤルキーを表示します。
- 6 連絡先一覧画面を表示します。

電話を受ける（画面消灯時）

1

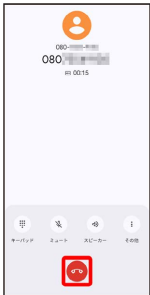
電話がかかってきたら  を上にフリック



 通話ができます。

2

通話が終了したら 



 通話が終了します。

+ 電話着信時の操作

着信音を止める

着信中に音量キーを押す

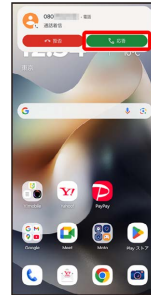
着信を拒否する

電話がかかってきたら  を下にフリック

電話を受ける（画面点灯時）

1

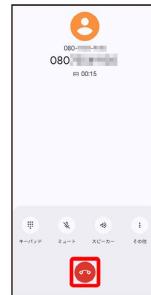
電話がかかってきたら **応答**



 通話ができます。

2

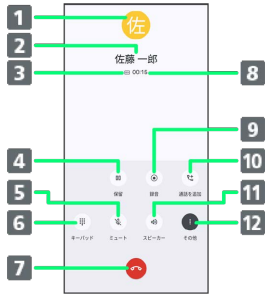
通話が終了したら 



 通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



- 1 連絡先に登録している画像が表示されます。
- 2 相手の名前または電話番号が表示されます。
- 3 高音質通話中に表示されます。¹
- 4 通話を保留にします。²
- 5 相手に音声が届かないようにします。
- 6 ダイヤルキーを表示します。
- 7 通話を終了します。
- 8 通話時間が表示されます。
- 9 通話を録音します。²
- 10 別の相手に電話をかけます。²
- 11 スピーカーを使って通話します。
- 12 保留、録音、通話を追加を表示／非表示します。

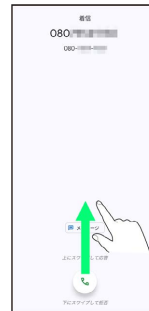
- 1 HD Voiceでの通話中は **HD**、VoLTE (HD+) での通話中は **HD+** が表示されます。
- 2 **その他** をタップすると表示されます。

通話音量を調節する

ここでは電話がかかってきたとき、通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

電話がかかってきたら を上にフリック



通話ができます。

2

音量キーを押す

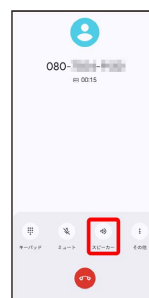


通話音量が調整されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

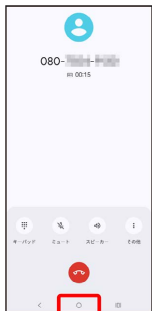
通話中に **スピーカー**



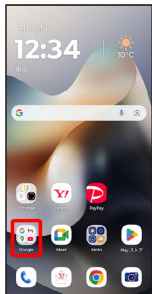
スピーカーフォンに切り替わります。

通話中に連絡帳を確認する

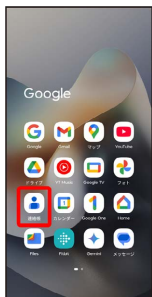
1

通話中に 

2

ホーム画面で  (Google)

3

 (連絡帳)
 連絡帳が表示されます。

VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。VoLTE (HD+) は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話をご利用いただけます。

- ・ VoLTE/VoLTE (HD+) はそれぞれ、ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE (HD+) 対応機との間で利用できます。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にあること、「優先ネットワークの種類」が「5G (推奨)」または「4G」であること、の両方を満たすことが必要です。
- ・ VoLTE国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。

https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/

! VoLTE利用時のご注意

VoLTE/VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE/VoLTE (HD+) が利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効（「5G (推奨)」または「4G」が選択されている状態）になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面を上フリック →  (設定) →  ネットワークとインターネット →  SIMとモバイルネットワーク →  Y! mobile →  優先ネットワークの種類

- ・ SIMを2つ設定している場合は、 SIMとモバイルネットワーク をタップした後に、SIMを選択します。
- ・ 無効（○）になっているときは、 5G (推奨) /  4G をタップして有効（●）にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

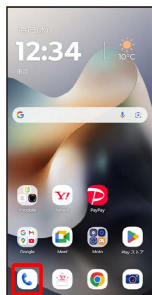
- ・ ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・ HD Voiceは、VoLTEに対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

連絡先 / 通話履歴 / お気に入りから電話をかける

連絡先から電話をかける

1

ホーム画面で  (電話)



 電話画面が表示されます。

2

連絡先



 連絡先一覧画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4

電話番号をタップ

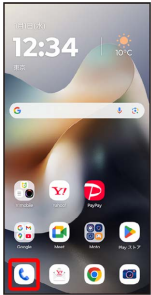


 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

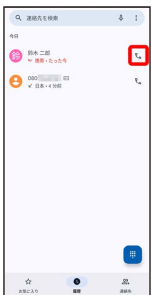
履歴



 通話履歴画面が表示されます。

3

対象の通話履歴の  をタップ

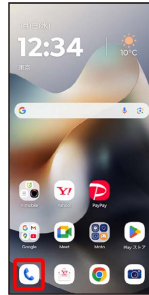


 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

お気に入りから電話をかける

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

お気に入り



3

発信するお気に入りをタップ



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

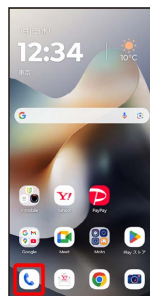
サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話プラス ¹	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
一定額ストップサービス ¹	ご利用金額が設定額を超えた場合、発信（音声発信・メールサービス・パケット通信）を停止します。
ナンバーブロック ¹	かかってきたいたずら電話や迷惑電話などを次から着信しないように設定できます。

1 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

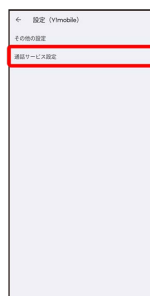
1

ホーム画面で  （電話）



2

 → **設定** → **通話アカウント** → **Y!mobile** → **通話サービス設定**



通話サービス設定画面が表示されます。

・SIMを2つ設定している場合は、**通話アカウント** をタップした後に、SIMを選択します。

3

留守番電話・転送電話



4

留守番電話・転送電話 → **転送電話ON**



5

呼び出し時間 → 呼び出し時間を選択



6

転送先の電話番号 → 電話番号入力欄をタップ → 転送先の電話番号を入力 → 登録



7

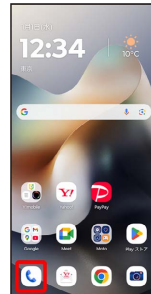
確定


 転送電話サービスが設定されます。

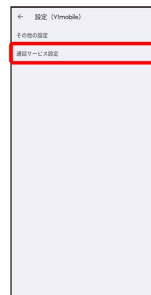
留守番電話プラスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で  (電話)

2

 → 設定 → 通話アカウント → Y!mobile → 通話サービス設定

 通話サービス設定画面が表示されます。

・SIMを2つ設定している場合は、**通話アカウント** をタップした後に、SIMを選択します。

3

留守番電話・転送電話



4

留守番電話・転送電話 → 留守番電話ON



5

呼び出し時間 → 呼び出し時間を選択



6

確定



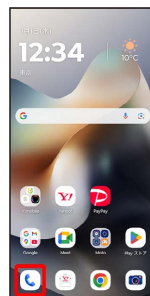
留守番電話プラスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに  が表示されます。「1416」に電話をかけて音声ガイダンスの指示に従ってください。

割込通話を利用する

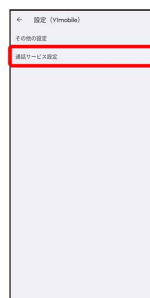
ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で  (電話)

2

設定 → 通話アカウント → Y!mobile → 通話サービス設定



通話サービス設定画面が表示されます。

・SIMを2つ設定している場合は、**通話アカウント** をタップした後に、SIMを選択します。

3

「割込通話」の  ( 表示)

割込通話が設定されます。

・アイコンをタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。現在の通話を終了して電話に出るには、**応答／他の通話を終了** をタップします。現在の通話を保留にして電話に出るには、 を上にフリックします。

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に **その他** → **通話を追加**



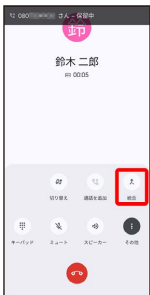
2

別の相手の電話番号を入力 → **音声通話**



3

相手が応答したら **その他** → **統合**

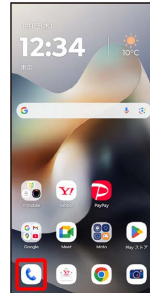


 グループ通話が始まります。

発信者番号通知サービスを利用する

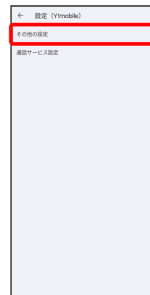
1

ホーム画面で  (電話)



2

 → **設定** → **通話アカウント** → **Y!mobile** → **その他の設定**



・SIMを2つ設定している場合は、**通話アカウント** をタップした後に、SIMを選択します。

3

発信者番号 → **ネットワークのデフォルト** / **番号を非通知**
/ **番号を通知**



 発信者番号通知が設定されます。

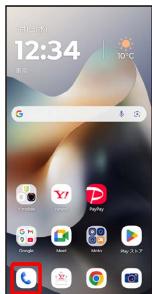
発着信規制サービスを利用する

特定の電話番号に電話やSMSが発着信できないように制限します。

- ・エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

1

ホーム画面で （電話）



2

設定 **通話アカウント** **Y!mobile** **通話サービス設定**



通話サービス設定画面が表示されます。

- ・SIMを2つ設定している場合は、**通話アカウント** をタップした後に、SIMを選択します。

3

発信規制 / **着信規制** **規制する発信／着信条件を選択**



発着信規制が設定されます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面を上フリック （設定） **端末情報**



2

デバイスの詳細



「電話番号・SIMカード」／「電話番号・eSIM」に、自分の電話番号が表示されます。

通話の設定をする

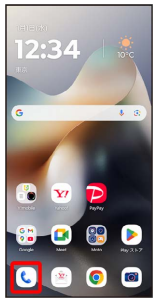
通話の設定をする

通話に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
発着情報／迷惑電話	・ 発信者番号とスパムの番号を表示 連絡先にはない電話番号の発信者名を表示するかどうかを設定します。 ・ 迷惑電話をブロック 迷惑電話の疑いがある通話をブロックします。
ダイヤル アシスト	・ ダイヤル アシスト 海外で通話を発信すると、国コードの候補を自動的に追加するかどうかを設定します。 ・ デフォルトの居住国 ダイヤルアシスト利用時に追加される国コードを設定します。
ブロック中の電話番号	・ 不明 不明な発信者からの着信をブロックするかどうかを設定します。 ・ 番号を追加 着信をブロックする電話番号を追加します。
通話アカウント	通話サービスなどに関する設定をします。
通話の録音	・ 録音ファイルの自動削除を設定 録音した通話を自動的に削除するまでの期間を設定します。 ・ 通話の録音ファイルをすべて削除 録音した通話をすべて削除します。
表示オプション	・ モードを選択 モードを設定します。
クイック返信	電話に出られない場合に返信するメッセージを編集できます。
音とバイブレーション	着信音や音量、バイブレーションなどを設定します。詳しくは「 音とバイブレーションの設定 」を参照してください。
留守番電話	・ 通知 留守番電話の通知に関する設定をします。 ・ 詳細設定 留守番電話の詳細設定を確認できます。
連絡先の着信音	着信音を連絡先の電話番号ごとに設定します。
発信者番号の通知	・ 発信者番号の読み上げ 通話着信時に発信者の名前と電話番号を読み上げるかどうかを設定します。
ふせるだけでサイレント モード	・ ふせるだけでサイレント モード 本機をふせたときにサイレントモードにするかどうかを設定します。

1

ホーム画面で (電話)



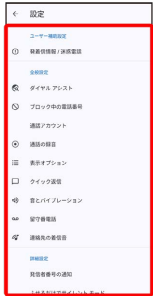
2

設定



3

各項目を設定



通話に関する設定が終了します。

連絡帳を利用する

連絡帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。
ラベルを利用することで連絡先をグループで管理できます。
また、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

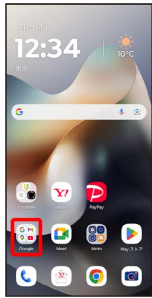
！ 連絡帳利用時のご注意

連絡帳に登録したデータは、電池残量の少ない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な連絡先などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、連絡帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

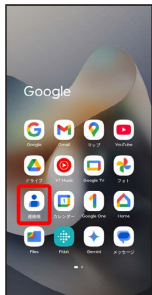
1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3



4

各項目を入力



5

保存

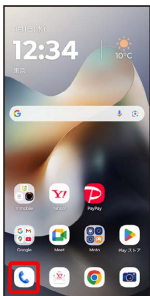


 連絡先が登録されます。

電話番号発信画面から連絡先を登録する

1

ホーム画面で  （電話）

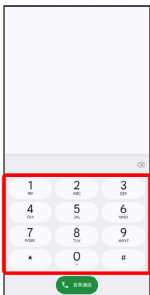


2



3

ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力



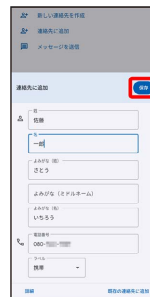
4

新しい連絡先を作成



5

姓／名などを入力 → 

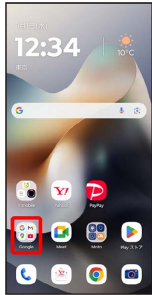


 連絡先の登録が完了します。

連絡先を確認する

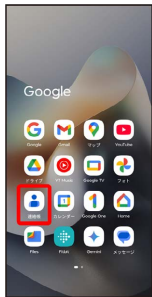
1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

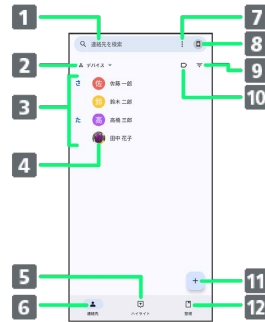
3

確認する連絡先をタップ



 連絡先詳細画面が表示されます。

連絡帳画面の見かた

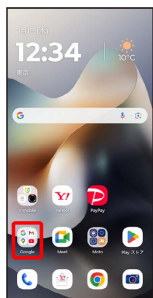


- 1 連絡先を検索します。
- 2 アカウントの設定や表示のカスタマイズができます。
- 3 登録されている連絡先が表示されます。
- 4 連絡先に登録されている画像が表示されます。
- 5 お気に入りや最近表示した連絡先を表示します。
- 6 連絡帳画面を表示します。
- 7 連絡先を選択します。
- 8 Google アカウントや連絡帳の設定ができます。
- 9 電話番号やメールアドレスなどで連絡先をフィルタリングできます。
- 10 ラベルを設定できます。
- 11 新しい連絡先を登録できます。
- 12 連絡先のインポート/エクスポートなどができます。

連絡先を編集する

1

ホーム画面で (Google)



2

(連絡帳)



連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4



5

各項目を編集



6

保存

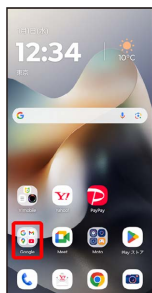


連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4



5

削除



6

削除

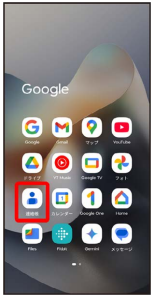


 連絡先が削除されます。

ラベル（グループ）を設定する

1

ホーム画面で  （Google）  （連絡帳）



 連絡帳画面が表示されます。

2

 **新しいラベル**



3

ラベル名を入力  **OK**



4

 または **連絡先を追加**



5

ラベルを設定する連絡先を選択



 選択した連絡先にラベルが設定されます。

+ ラベル設定時の操作

ラベルに連絡先を追加する

連絡帳画面で   連絡先を追加するラベルを選択 

  追加する連絡先を選択

 ラベルに連絡先が追加されます。

ラベル名を変更する

連絡帳画面で   ラベルを選択   **ラベル名を変更**  ラベル名を変更して **OK**

 ラベル名が変更されます。

ラベルを削除する

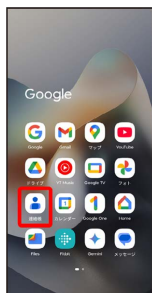
連絡帳画面で   ラベルを選択   **ラベルを削除**  **OK**

 ラベルが削除されます。

指定の番号をブロックする

1

ホーム画面で (Google) → (連絡帳)



2

整理 → ブロックした番号 → 番号を追加



3

ブロックする番号を入力 → ブロック

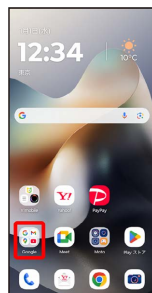


🚩 ブロックの設定が完了します。

連絡先ごとに着信音を設定する

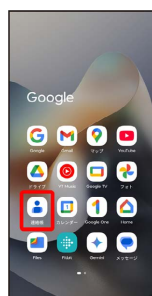
1

ホーム画面で (Google)



2

(連絡帳)



3

設定したい連絡先を選択



4



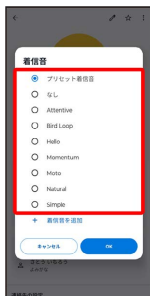
5

着信音を設定



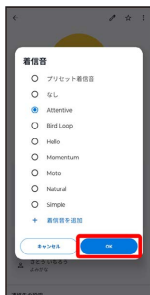
6

設定したい着信音を選択



7

OK

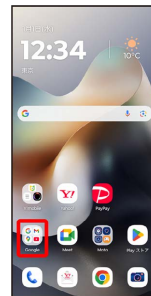


🚩 着信音の設定が完了します。

連絡先ごとに画像を設定する

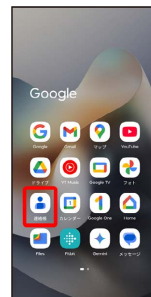
1

ホーム画面で (Google)



2

(連絡帳)



3

設定したい連絡先を選択



4



5

画像を追加



- ・連絡先に画像が設定されている場合は、**変更** をタップしてください。
- ・**削除** をタップすると、設定されている画像を削除することができます。

6

デバイス内の写真



- ・**イラスト** をタップすると、イラストの一覧が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

7

ギャラリー



- ・**カメラ** をタップすると、カメラが起動します。撮って **✓** をタップすると、手順 **9** に進みます。❶ をタップすると、写真を撮り直すことができます。

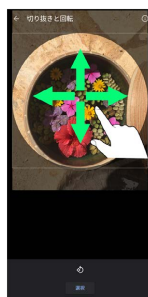
8

設定したい写真を選択



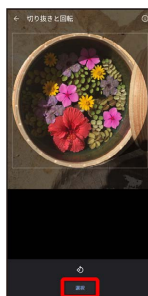
9

写真をドラッグして、表示する範囲を選択



10

選択



11

保存



 画像の設定が完了します。

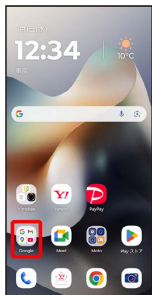
連絡帳データを読み込む

SDカードから連絡帳データを読み込む

SDカードに保存（バックアップ）した連絡帳データを読み込み（インポート）できます。

1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



 連絡帳画面が表示されます。

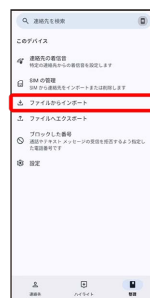
3

整理



4

ファイルからインポート



5



6

SDカード



7

読み込むファイルの保存先を選択 → 読み込むファイルを選択



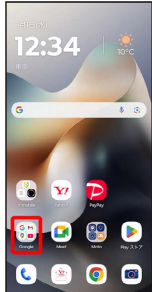
 連絡帳データの読み込みが完了します。

連絡帳データを保存する

SDカードに連絡帳データを保存する

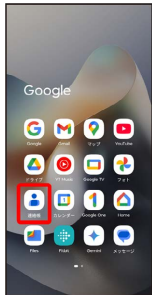
1

ホーム画面で (Google)



2

(連絡帳)



連絡帳画面が表示されます。

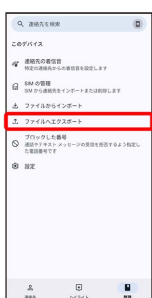
3

整理



4

ファイルへエクスポート



5

三



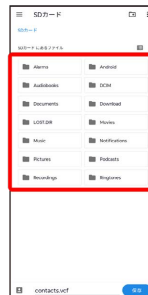
6

SDカード



7

ファイルの保存先を選択



8

ファイル名を入力 → 保存



SDカードに連絡帳データが保存されます。

メール

Y!mobile メールについて.....	76
Y!mobile メールを利用開始する.....	77
アカウントの切り替えについて.....	78
新着メール一覧について.....	78
会話型表示／リスト型表示について.....	80
会話型表示でメールを確認する.....	82
リスト型表示でメールを確認する.....	84
会話型表示でメールを送信する.....	87
リスト型表示でメールを送信する.....	89
Y!mobile メール設定.....	92
Gmailを利用する.....	96

Y!mobile メールについて

Y!mobile メールは、ワイモバイル公式メールアプリです。
Y!mobile メールアドレス (@yahoo.ne.jp) に加え、Yahoo!メール (@yahoo.co.jp)、+メッセージ、SMS、MMS、Gmailなど複数のメールアカウントもまとめてご利用いただけます。また、家族や友人とのコミュニケーションがよりスムーズに楽しめる会話型の表示形式にも対応しています。

更新によるアプリ変更について

Y!mobileメールの利用方法や画面イメージはアプリの更新により変更になる可能性があります。
詳しくは、次のワイモバイルウェブサイトをご参照ください。
<https://www.ymobile.jp/service/ymobile/mail/>

利用できるメールの種類

項目	詳細
Y!mobileメール (@yahoo.ne.jp)	Y!mobileで提供しているメールサービスです。 自宅のパソコンからでも、本機と同じように送受信することができます。他社のメールフィルタなどでは、携帯電話・PHSと扱われません。
Yahoo!メール (@yahoo.co.jp)	Yahoo!メールサービス用アカウントです。 Y!mobile初期登録時にYahoo!Japan IDをお持ちでない場合は自動的に取得されます。
MMS (@ymobile.ne.jp)	他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。
SMS（電話番号）	携帯電話の電話番号を宛先としてメッセージの送受信ができます。 670文字（半角英数字のみの場合1530文字）まで送信することができます。 お申し込み不要ですぐに利用できます。
+メッセージ ¹	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
Gmail	Gmailは Google のウェブメールサービスです。ウェブ上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。
eメール	会社や自宅のパソコンなどで送受信しているeメール（POP3/IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

¹ +メッセージをご利用いただくには、利用規約への同意が必要になります。メールBOX（受信箱）画面の  をタップし、表示される画面の指示に従って操作してください。  が  に切り替わります。

メールアカウント利用時の操作

パソコンからY!mobile メール/Yahoo!メールを確認する

Y!mobile メール/Yahoo!メールは、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容を確認できます。
次のウェブサイトを開いて、ログインしてください。
<https://mail.yahoo.co.jp/>

パソコンからeメールを確認する

eメールは、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認できます。

メールアドレスを変更する

Y!mobile メール/Yahoo!メール/MMSのメールアドレスの変更方法については、次のウェブサイトを参照してください。
<https://www.ymobile.jp/support/faq/>

eメールについて

eメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。

Y!mobile メールを利用開始する

Y!mobile メールは、Y!mobile メールアドレスやほかのメールサービスを利用することができます。

Y!mobile メールアドレスを利用する

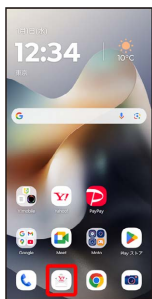
Y!mobile メールアドレスでY!mobile メールを利用するための設定を行います。

※アプリの利用方法や画面イメージはアプリの更新により変更になる可能性があります。

Y!mobile メールアドレスをお持ちでない場合、（かんたん設定）から作成できます。

1

ホーム画面で （メール）



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

利用開始



 ログイン画面が表示されます。

- ・画面の指示に従って、ログインしてください。
- ・Y!mobile メールアドレスを作成する場合は、[こちら](#) をタップして画面の指示に従って操作してください。

3

リスト型 / 会話型



- ・メールの表示方法はあとから切り替えることができます。詳しくは、「[会話型表示とリスト型表示を切り替える](#)」を参照してください。

4

お好みの色を選択 → Y!mobile メールをはじめる



 Y!mobile メールを利用するための設定が完了します。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・+メッセージをご利用いただくには、利用規約への同意が必要になります。メールBOX（受信箱）画面の  をタップし、表示される画面の指示に従って操作してください。 が  に切り替わります。

+メッセージをSMSに戻す

+メッセージサービスの初期化を行うと、+メッセージをSMSに戻すことができます。SMSに戻すと+メッセージで行ったやりとりはすべて削除されますので、ご注意ください。

ホーム画面で （メール） →  →  設定 → Y!mobile メール設定画面で、+メッセージのアカウントをタップ →  +メッセージサービスの初期化 →  初期化の確認 →  初期化を実行

アカウントの切り替えについて

登録している複数のメールアカウントを切り替えることができます。

アカウントを切り替える

1

変更したいメールアカウントをタップ



🚩 アカウントが切り替わります。

新着メール一覧について

登録しているすべてのメールアカウントの新着メールを一覧で確認することができます。

新着メールを確認する

1

新着



🚩 新着メール一覧画面が表示されます。

新着メールを削除する

1

新着メール一覧画面で、削除する新着メールの **削除**



🚩 新着メールが削除されます。

・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

新着メールを既読にする

1

新着メール一覧画面で **既読** / **すべて既読**



新着メールが既読になります。

- ・ **既読** をタップするとタップしたメールが既読になります。
- ・ **すべて既読** をタップすると、タップした日のすべてのメールが既読になります。

新着メール一覧の設定をする

1

新着メール一覧画面で **設定**



新着メール一覧設定画面が表示されます。

2

各項目を設定



設定が反映されます。

+ 新着メール一覧設定時の操作

新着メール一覧に表示するアカウントを選択する

新着メール一覧設定画面で表示したいアカウントをタップ

- ・ アカウントをタップするたびに、表示 (☒) / 非表示 (☐) が切り替わります。

新着メール一覧に電話帳登録済みのメールのみ表示
するかどうかを設定する

新着メール一覧設定画面で **電話帳登録済みのみ表示する**

- ・ **電話帳登録済みのみ表示する** をタップするたびに、有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

本文の表示する行数を設定する

新着メール一覧設定画面で **表示する本文の行数** ➡ 表示する
本文の行数を選択 ➡ **OK**

アプリ起動時に新着メール一覧を表示するかどうかを設定する

新着メール一覧設定画面で **アプリ起動時に表示する**

- ・ **アプリ起動時に表示する** をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

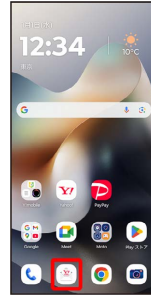
会話型表示／リスト型表示について

メールの表示方法には、会話型表示とリスト型表示の2種類があります。

会話型表示とリスト型表示を切り替える

1

ホーム画面で  （メール）



2



3

設定



4

設定するメールアカウントをタップ



・+メッセージ、SMSはリスト型表示に切り替えられません。

5

表示方法



6

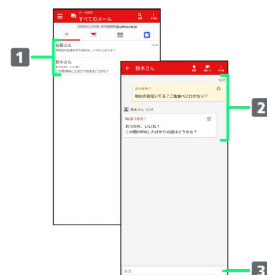
会話型 / リスト型 → 決定



 表示が切り替わります。

会話型表示について

会話型表示では、宛先ごとに送受信したメールをまとめて表示します。たとえば、鈴木さんとやりとりしたメールを確認するときは、1つのスレッドの中で鈴木さんと会話をしているように表示されます。



- 1 送受信した相手のスレッド
- 2 送受信したメール内容
- 3 本文入力欄

リスト型表示について

リスト型表示では、「受信箱」や「送信済み」、作成したサブフォルダーなどに分けてメールを保存します。

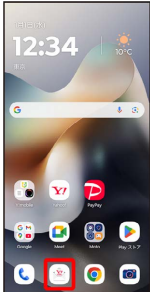


会話型表示でメールを確認する

メールを確認する

1

ホーム画面で  (メール)



2



3

すべてのメール / 電話帳登録済み / 指定ドメイン / 未登録 / 迷惑メール



 メールBOX画面が表示されます。

- ・ 相手を限定せずに、迷惑メール・ゴミ箱以外の受信したすべてのメールを確認するときは、**すべてのメール** をタップします。
- ・ 電話帳に登録済みの相手とのメールを確認するときは、**電話帳登録済み** をタップします。
- ・ 指定ドメインに設定した相手とのメールを確認するときは、**指定ドメイン** をタップします。
- ・ 電話帳に未登録の相手とのメールを確認するときは、**未登録** をタップします。
- ・ 迷惑メールを確認するときは、**迷惑メール** をタップします。

4

宛先グループ(相手)をタップ



 メール送受信画面が表示されます。

5

メールをタップ  **詳細**



 メール詳細画面が表示されます。

・ +メッセージ、SMSの場合は、表示されません。

メールBOX画面について



1 未読メール件数

アイコン



説明

送信に失敗したメールあり

メールBOX画面利用時の操作

Y!mobile メールのお知らせを確認する

メールBOX画面で お知らせ

このアプリについて確認する

メールBOX画面で このアプリについて

・項目によっては、タップして操作する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

ヘルプ・お問い合わせについて

メールBOX画面で ヘルプ・お問い合わせ

宛先グループ名を編集する

メールBOX画面で 宛先グループ名の編集 編集する宛先グループ名の グループ名を入力 決定

宛先グループを削除する

メールBOX画面で 宛先グループの削除 削除する宛先グループをタップ (表示) 削除 削除

・宛先グループは複数選択することができます。
・選択した宛先グループ内のメールがすべて削除されます。
・削除したメールは元に戻せません。

メール送受信画面について



1 送信メール

2 受信メール

アイコン

説明



タップしてメールにスターを付けることができます (★ 表示)。削除間違いを防いだり、絞り込みでメールが探しやすくなります。



送信に失敗したメール

メール送受信画面利用時の操作

宛先グループに選択されている宛先を確認する

メール送受信画面で宛先グループ (相手) 名をタップ 宛先を選択

宛先の詳細情報が表示されます。

・宛先グループ (相手) 名の横に表示される数字は、選択されている宛先の数です。

添付ファイルを保存する

メール送受信画面で ファイル名をタップ 画像を保存 / 保存

・添付画像のときは、メール送受信画面で画像をタップしても画像の保存画面が表示されます。
・「X」は、添付されているファイルの数です。

メールを削除する

メール送受信画面で 選択削除 /

画面の指示に従って操作

・削除したメールはゴミ箱に移動されます。ゴミ箱を空にすると元には戻せませんのでご注意ください。

メールの宛先を変更する

メール送受信画面で 宛先を変更 宛先を選択 (表示) 決定

・宛先は複数選択することができます。

宛先グループから個人に送信する

メール送受信画面で、宛先グループ (相手) 名をタップ 宛先を選択 この宛先に送信

電話帳に登録されていない宛先を本機に登録する

メール送受信画面で、宛先グループ (相手) 名をタップ 宛先を選択 既存の連絡先に追加 / 画面の指示に従って操作

メール詳細画面について



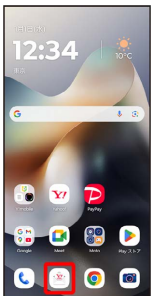
- 1 件名／差出人／宛先／送受信日時など
- 2 本文

手動でメールを受信する

＋メッセージ、SMSは手動で受信できません。すべて自動で受信されます。

1

ホーム画面で (メール)



2

その他 → 新着メール確認



手動でメールを受信します。

- ・メールBOX画面で下にフリックしても新着メールの確認ができます。

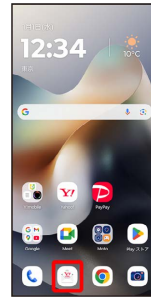
リスト型表示でメールを確認する

＋メッセージ、SMSはリスト型表示に対応していません。

メールを確認する

1

ホーム画面で (メール)



2



3

受信箱

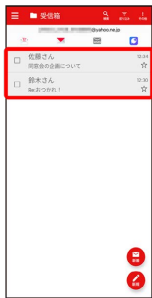


受信箱画面が表示されます。

- ・未送信のメールを確認するときは、**下書き** をタップします。
- ・送信したメールを確認するときは、**送信済み** をタップします。
- ・削除したメールを確認するときは、**ゴミ箱** をタップします。
- ・**個人フォルダー** → **個人フォルダーを追加** と操作すると、フォルダーを作成できます。画面の指示に従って操作してください。

4

メールをタップ



メール詳細画面が表示されます。

受信箱画面について



1 差出人／件名／受信日時など

アイコン	説明
☆	タップしてメールにスターを付けることができます（★表示）。削除間違いを防いだり、絞り込みでメールが探しやすくなります。
📎	添付ファイルあり

+ 受信箱画面利用時の操作

メールを既読／未読にする

受信箱画面でメールの ☐ （☒ 表示） → 既読・未読
→ 既読にする / 未読にする

メールを移動する

受信箱画面でメールの ☐ （☒ 表示） → 移動 → 移動
先のフォルダーをタップ

メールを削除する

受信箱画面でメールの ☐ （☒ 表示） → 削除

メールを迷惑メールに登録する

受信箱画面でメールの ☐ （☒ 表示） → 迷惑メール
→ 登録する迷惑メール条件を選択 → 登録

・登録する迷惑メール条件によっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。

メール詳細画面について



- 1 差出人／宛先／件名／送受信日時など
- 2 本文
- 3 添付ファイルあり。
タップすると添付ファイルの保存ができます。

+ メール詳細画面利用時の操作

会話型表示に切り替える

メール詳細画面で **会話型で見る**

- ・ をタップすると、リスト型表示に戻ります。

添付ファイルを保存する

メール詳細画面で **添付ファイル：X** → **ファイル名をタップ** → **画像を保存** / **保存**

- ・ メール詳細画面でアイコンをタップ → **画像を保存** / **保存** と操作しても保存できます。
- ・ 「X」は、添付されているファイルの数です。

メールを削除する

メール詳細画面で **削除** → **削除**

メールを迷惑メールに登録する

メール詳細画面で **迷惑メール** → **登録する迷惑メール条件を選択** → **登録**

- ・ 登録する迷惑メール条件によっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。

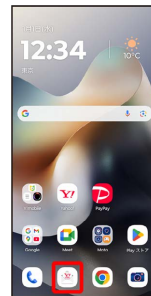
メールを移動する

メール詳細画面で **移動** → **移動先のフォルダーをタップ**

手動でメールを受信する

1

ホーム画面で (メール)



2

その他 → **新着メール確認**



手動でメールを受信します。

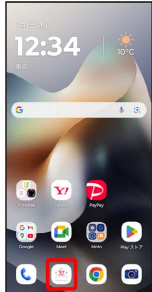
- ・ 受信箱画面で下にフリックしても新着メールの確認ができます。

会話型表示でメールを送信する

メールを送信する

1

ホーム画面で  (メール)



2

メールアカウントをタップ



3

新規



 宛先選択画面が表示されます。

4

送信する宛先を選択 ( 表示)  決定



 メール送受信画面が表示されます。

- ・ **宛先入力** をタップすると、宛先を直接入力できます。また、入力した宛先を電話帳に登録することもできます。
- ・ 宛先は複数選択することができます。

5

本文入力欄をタップ  件名/本文を入力



- ・ 件名を削除するときは、   **件名を削除** をタップします。

6



 メールが送信されます。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メールを返信する

1

メール送受信画面で、本文入力欄をタップ ➡ 本文を入力 ➡



メールが送信されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ファイルを添付する

SMSはファイルを添付することができません。

1

メール作成中に + ➡ ファイルを添付



- ・+メッセージの場合は、**ファイル** をタップします。

2

画面の指示に従って、ファイルを添付

ファイルが添付されます。

顔文字／イラストを入力する

+メッセージ、SMSは顔文字／イラストを入力できません。

1

メール作成中に 😊



2

顔文字 / イラスト ➡ 顔文字／イラストをタップ



顔文字／イラストが入力されます。

- ・件名入力欄にイラストは入力できません。
- ・**あ** をタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。

+メッセージでスタンプを入力する

メール作成中に 😊 ➡ スタンプを選択 ➡ 送信

スタンプが入力されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・**あ** をタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。
- ・スタンプの追加は **ストア** から行えます。

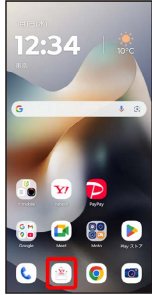
リスト型表示でメールを送信する

+メッセージ、SMSはリスト型表示に対応していません。

メールを送信する

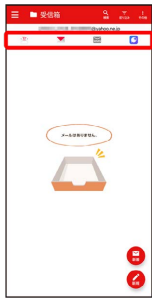
1

ホーム画面で  (メール)



2

メールアカウントをタップ



3

新規



新規メール作成画面が表示されます。

4

+



宛先選択画面が表示されます。

- ・CcやBccで送信したい場合は、**Cc,Bcc** をタップして、**+** をタップしてください。
- ・宛先欄をタップすると、宛先を直接入力できます。

5

送信する宛先を選択 ( 表示)  決定



- ・宛先入力 をタップすると、宛先を直接入力できます。また、入力した宛先を電話帳に登録することもできます。
- ・宛先は複数選択することができます。
- ・送信する宛先を設定したあと、送信する宛先をタップし  をタップすると宛先を削除できます。

6

件名/本文入力欄をタップ  件名/本文を入力



7

送信



メールが送信されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メールを返信する

1

受信箱画面でメールをタップ



メール詳細画面が表示されます。

2

返信・転送



3

返信 / 全員に返信 / 引用返信 / 全員に引用返信



・転送するときは、**転送** をタップします。

4

本文入力欄をタップ → 本文を入力 → 送信



メールが送信されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ファイルを添付する

1

メール作成中に



2

画面の指示に従って、ファイルを添付

ファイルが添付されます。

顔文字／イラストを入力する

1

件名／本文入力中に



2

顔文字 / イラスト → 顔文字／イラストをタップ



顔文字／イラストが入力されます。

・件名入力欄にイラストは入力できません。
・あをタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。

Y!mobile メール設定

Y!mobile メールに関する設定を行います。

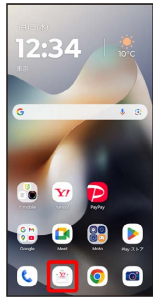
Y!mobile メール設定について

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アカウント設定	メールアカウントの設定ができます。詳しくは、「 Y!mobile メールの設定 」「 MMSの設定 」「 SMSの設定 」「 +メッセージの設定 」を参照してください。
アカウントの追加	メールアカウントの追加ができます。
迷惑メール条件	登録した迷惑メール条件の確認と解除ができます。
かんたん迷惑メールブロック	かんたん迷惑メールブロックを利用するかどうかを設定できます。
リンクを開く前に確認	メールに添付の外部リンクを開く前に、遷移先のURLを確認するかどうかを設定できます。
文字の大きさ	メールBOX／メール送受信／受信箱／メール詳細画面に表示される文字の大きさを変更できます。 ・会話型表示では、メール詳細画面に表示される文字の大きさを変更できません。
「会話型で見る」ボタンを表示する	リスト型のメール詳細画面に表示される「会話型で見る」ボタンを表示するかどうかを設定できます。
送信確認	送信確認をするかどうかを設定できます。
転送の文頭に「>」を追加する	メールを転送する際に、文頭に記号を追加するかどうかを設定できます。
設定済みリマインド通知	設定したリマインド通知を確認できます。
まとめて通知	未確認のメールを指定した曜日にまとめて通知するかどうかを設定します。
ウィジェット	ホーム画面に追加するウィジェットを設定できます。

1

ホーム画面で （メール）



2

  設定



 Y!mobile メール設定画面が表示されます。

Y!mobile メールの設定

設定できる項目は次のとおりです。Yahoo!メールの設定も同じ項目です。

項目	詳細
ログアウト	設定中のメールアカウントからログアウトします。
表示方法	会話型表示とリスト型表示を切り替えます。
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
指定ドメイン	指定ドメインに登録した相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
個別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
指定ドメイン受信設定	指定ドメイン のメールBOXで受信するドメインを指定します。
フィルター設定 ¹	受信するメールを指定したフォルダーに自動で振り分ける設定をします。
署名 ¹	設定した署名をメールの末尾に自動的に入力します。
迷惑メールの受信	迷惑メールとして判定されたメールを受信するかどうかを設定します。
海外からのアクセス制限	海外からのメールソフトによるアクセスを制限するかどうかを設定します。
アカウントの別表示	Y!mobile メールと連携しているYahoo!メールを個別に表示させるかどうかを設定します。

1 表示方法が「リスト型」のときに設定できます。

1

Y!mobile メール設定画面で、Y!mobile メールアカウントをタップ



2

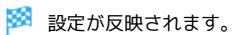
各項目を設定



設定が反映されます。

項目	詳細
表示方法	会話型表示とリスト型表示を切り替えます。
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
指定ドメイン	指定ドメインに登録した相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
個別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
指定ドメイン受信設定	指定ドメイン のメールBOXで受信するドメインを指定します。
フィルター設定 ¹	受信するメールを指定したフォルダーに自動で振り分ける設定をします。
署名 ¹	設定した署名をメールの末尾に自動的に入力します。
MMSメールアドレスの確認	MMSメールアドレスを確認します。
MMSの引継ぎ	メッセージで受信したMMSデータを引き継ぎます。
メール (MMS)を バックアップ	メールデータをバックアップします。
バックアップ したメール (MMS)を復 元	バックアップしたメールデータを復元します。

1

[illegible]

SMSの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
個別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
バックアップ	+メッセージやSMSのデータをバックアップします。
バックアップしたデータを復元	バックアップした+メッセージやSMSのデータを復元します。

1

Y!mobile メール設定画面で、SMSのアカウントをタップ



2

各項目を設定



 設定が反映されます。

+メッセージの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
個別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
自分へのメンション通知	自分がメンション（「@名前」を付けて送信）されたメールを通知するかを設定します。
グループ追加通知	自分が新しいグループに追加されたことを通知するかを設定します。
プロフィール	プロフィールを設定します。
既読機能	メールの既読機能を一括で設定します。
+メッセージの連絡先を更新	登録している連絡先の利用状況を更新します。
バックアップ	+メッセージやSMSのデータをバックアップします。
バックアップしたデータを復元	バックアップした+メッセージやSMSのデータを復元します。
ユーザー情報の引き継ぎ	MNPでY!mobile以外の事業者に転出するときに、ご利用情報を引き継ぐ設定をします。
+メッセージ利用規約	+メッセージの利用規約を確認できます。
+メッセージサービスの初期化	+メッセージサービスの初期化を行います。初期化後はSMSに切り替わります。

1

Y!mobileメール設定画面で、+メッセージのアカウントをタップ



2

各項目を設定



設定が反映されます。

Gmailを利用する

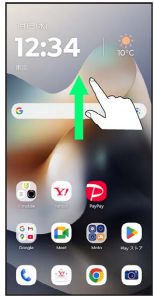
Google のメールサービス、会社や自宅などで送受信しているeメールを利用できます。

アカウントを追加する

ここでは Google のメールアカウント追加を例に説明しています。

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

パスワード、パスキー、アカウント



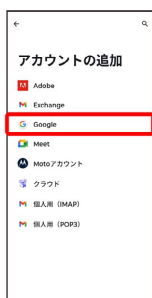
4

アカウントを追加



5

Google



アカウントの追加画面が表示されます。

6

画面の指示に従って操作



アカウントが追加されます。

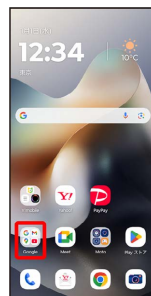
+ アカウントを切り替える

ホーム画面で (Google) → (Gmail) → 画面右上のアカウントアイコンをタップ → 切り替えるアカウントをタップ

メールを作成／送信する

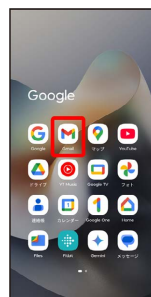
1

ホーム画面で (Google)



2

(Gmail)

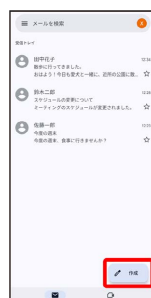


メール一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

作成



メール作成画面が表示されます。

4

宛先／件名／本文を入力



5



メールが送信されます。

+ メール作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の ▼ ➡ 宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面で 添付 ➡ 添付するファイルを選択

作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成画面で 下書きを保存

作成中のメールを破棄する

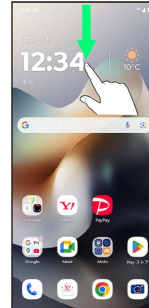
メール作成画面で 破棄 ➡ 破棄

新着メールを確認する

新着メールを受信するとステータスバーに  が表示されます。

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

新着メールをタップ



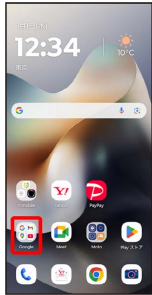
受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、通知をタップするとメールの一覧が表示されます。確認する新着メールを選択してください。

受信済みのメールを確認する

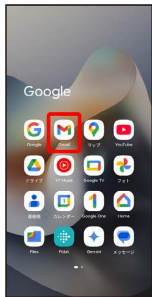
1

ホーム画面で (Google)



2

(Gmail)



メール一覧画面が表示されます。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

対象のメールをタップ



メール詳細画面が表示されます。

+ メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で差出人／宛先欄の右側の メールを作成

- ・ 全員へ返信する場合は、 全員に返信 と操作します。

メールを転送する

メール詳細画面で差出人／宛先欄の右側の 転送

メールを作成

メールを未読に戻す

メール一覧画面で未読にするメールをロングタッチ

メールを削除する

メール一覧画面で削除するメールをロングタッチ

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にフリック

- ・ 自動同期の設定にかかわらず、手動で同期できます。

アカウントを削除する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ パスワード、パスキー、アカウント



2

削除するアカウントをタップ



3

アカウントを削除 ➡ アカウントを削除



🏁 アカウントが削除されます。

インターネット

Chromeを利用する.....102

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

💡 TLSについて

TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

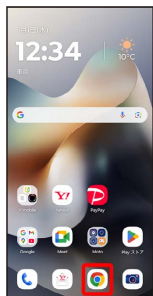
⚠️ TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社であるデジサート・ジャパン合同会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で  (Chrome)

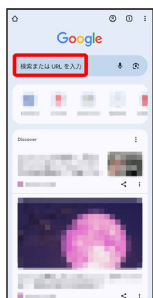


 Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

入力欄をタップ



3

検索文字列またはURLを入力



4



 検索結果またはウェブサイトが表示されます。

+ Chrome利用時の操作

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

Chrome画面で   新しいタブ

 新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるには、**②** をタップして対象のタブをタップします。アイコン内の数字は、開いているタブの件数によって変わります。

タブを閉じる

Chrome画面で **②**  閉じるタブの 

 タブが閉じます。

・タブを左右にフリックしても閉じることができます。

ウェブサイト内を検索する

ウェブサイト内の文字列を検索することができます。

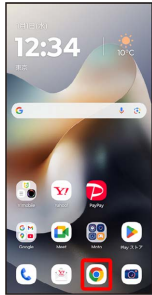
ウェブサイト表示中に   ページ内検索  検索文字列を入力

 検索結果がハイライト表示されます。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

2

登録するウェブサイトを表示



3



4



 表示中のウェブサイトがブックマークに登録されます。

+ ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

Chrome画面で    対象のブックマークをロングタッチ   各項目を編集  

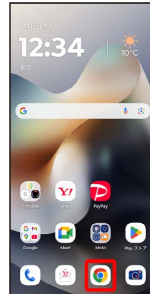
ブックマークを削除する

Chrome画面で    対象のブックマークをロングタッチ 

閲覧履歴を表示する

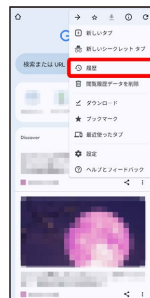
1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

2



 履歴画面が表示されます。

3

対象の履歴をタップ

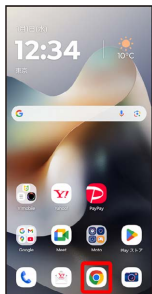


 ウェブページが表示されます。

閲覧履歴を消去する

1

ホーム画面で  (Chrome)



2

  **設定**  **プライバシーとセキュリティ**



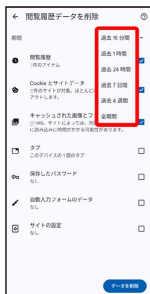
3

閲覧履歴データを削除



4

「期間」の  をタップし、期間を選択



5

消去する情報の種類を選択  **データを削除**

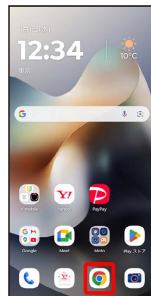


 閲覧履歴の消去が完了します。

Chromeを設定する

1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

2

  **設定**  **各項目を設定**



 設定が完了します。

カメラ

写真／動画を撮る.....	106
写真／動画を見る（フォト）.....	109
写真／動画を管理する（フォト）.....	110
写真を加工する（フォト）.....	114
カメラの設定を行う.....	116
QRコード（バーコード）を読み取る.....	117

写真／動画を撮る

写真／動画のファイル形式

写真のファイル形式について

写真のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はMP4です。

！ カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な写真／動画が撮れません。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

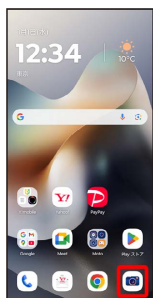
🚫 LEDフラッシュ点灯時の警告

LEDフラッシュを目に近づけて点灯させないでください。LEDフラッシュ点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真を撮る

1

ホーム画面で  (カメラ)



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真



 写真撮影画面が表示されます。

・撮影モードを左右にドラッグしても切り替えられます。

3

カメラを被写体に向ける   / 音量キー



 シャッター音が鳴り、写真が保存されます。

+ 写真撮影時の操作

ズームを利用する

写真撮影画面で画面をピンチ

ピントを合わせて明るさを調節する

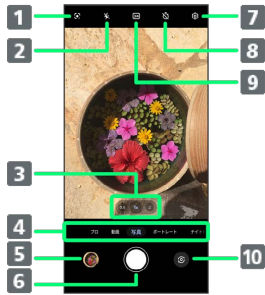
写真撮影画面でピントを合わせたいところをタップ   を上下にドラッグ

 明るさが調節されます。

連写撮影する

写真撮影画面で  をロングタッチ、または音量キーの上を長押し

写真撮影画面の見かた

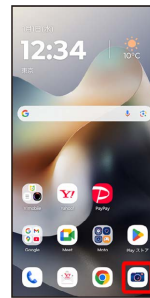


- 1 Google レンズ**
カメラに映るものの情報を検索できます。
- 2 フラッシュ設定**
- 3 カメラレンズ切り替え**
0.5 / 1x / 2x を左右にドラッグすると、ズーム倍率を変更できます。
- 4 撮影モード切り替え**
- 5 直前に撮った写真／動画の確認**
- 6 シャッター**
- 7 カメラ設定**
- 8 タイマー設定**
- 9 アスペクト比設定**
- 10 カメラ切り替え**
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

動画を撮る

1

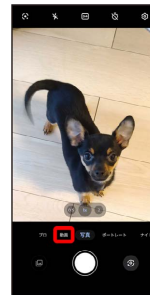
ホーム画面で (カメラ)



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画

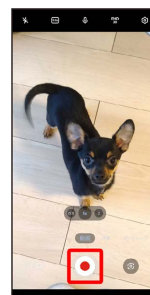


動画撮影画面が表示されます。

・撮影モードを左右にドラッグしても切り替えられます。

3

カメラを被写体に向ける → / 音量キー



動画の撮影が開始されます。

4

撮影を終了するときは  / 音量キー



 動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

+ 動画撮影時の操作

ズームを利用する

動画撮影画面 / 撮影中に画面をピンチ

ピントを合わせて明るさを調節する

動画撮影画面 / 撮影中にピントを合わせたいところをタップ

  を上下にドラッグ

 明るさが調節されます。

動画撮影中に写真を撮る

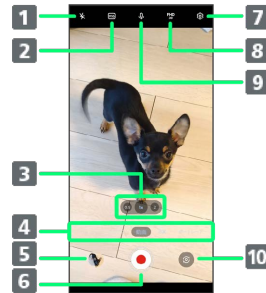
動画撮影中に 

動画撮影を一時停止する

動画撮影中に 

・  をタップすると、撮影を再開します。

動画撮影画面の見かた



- 1 フラッシュ設定
- 2 アスペクト比設定
- 3 カメラレンズ切り替え
0.5 / 1x / 2x を左右にドラッグすると、ズーム倍率を変更できます。
- 4 撮影モード切り替え
- 5 直前に撮った写真 / 動画の確認
- 6 撮影開始 / 終了
- 7 カメラ設定
- 8 画質切り替え
- 9 マイク設定
- 10 カメラ切り替え
インカメラ / アウトカメラを切り替えます。

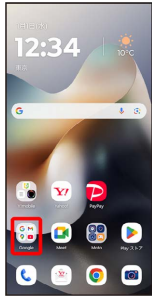
写真／動画を見る（フォト）

内部ストレージやSDカード、Googleのオンラインストレージに保存されている写真／動画を表示します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

写真／動画を表示する

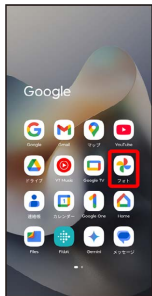
1

ホーム画面で  （Google）



2

 （フォト）

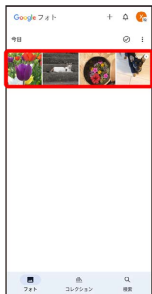


 写真／動画一覧画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

写真／動画をタップ



 写真／動画画面が表示されます。

- ・写真／動画一覧画面で動画をタップすると、再生が自動的に開始されます。
- ・ほかのファイルを選択するときは、写真／動画一覧画面に戻ってファイルを選択するか、写真／動画画面を左右にフリックして選択してください。

+ 写真／動画を拡大／縮小する

写真／動画画面で画面を2回タップ、またはピンチ

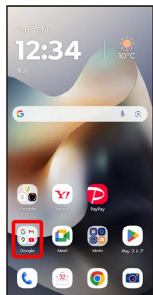
写真／動画を管理する（フォト）

本機のカメラで撮ったり、ダウンロードした写真や動画をアルバムで管理することができます。また、メールやBluetooth®を使用して、ほかの端末やコンピューターへ写真／動画を送信することもできます。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

アルバムを作成する

1

ホーム画面で  （Google）



2

 （フォト）

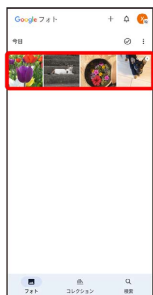


 写真／動画一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

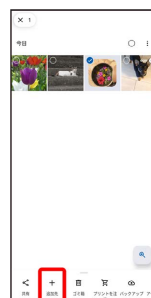
新規作成するアルバムの写真／動画をロングタッチ（ 表示）



・写真／動画は複数選択することもできます。

4

追加先



5

アルバム



6

アルバム名を入力



7





 アルバムが作成されます。

+ アルバム利用時の操作

アルバム名を編集する

写真／動画一覧画面で **コレクション** → 「アルバム」欄から
編集したいアルバムをタップ → **編集** → アルバム
名をタップして編集 → ✓

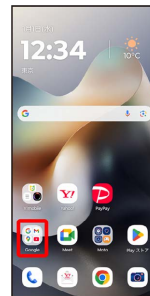
アルバムに写真／動画を追加する

写真／動画一覧画面で **コレクション** → 「アルバム」欄から
写真／動画を追加したいアルバムをタップ → **写真を追加**
→ 追加したい写真／動画をタップ (✓ 表示) → **追加**

アルバムを削除する

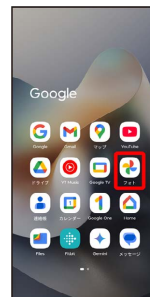
1

ホーム画面で (Google)



2

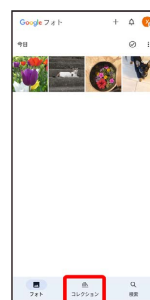
(フォト)



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

コレクション



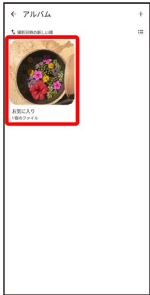
4

アルバム



5

削除するアルバムをタップ



6



7

アルバムを削除



8

削除

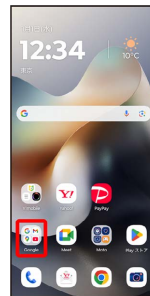


📁 アルバムが削除されます。

写真／動画を削除する

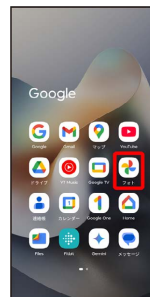
1

ホーム画面で 📁 (Google)



2

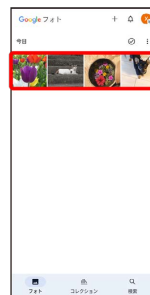
📁 (フォト)



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

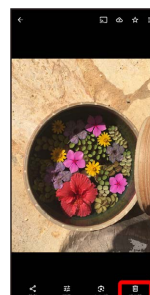
3

削除する写真／動画をタップ



4

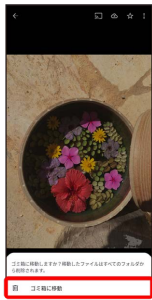
ゴミ箱



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

ゴミ箱に移動

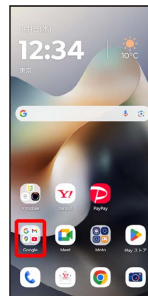


写真／動画の削除が完了します。

写真／動画をメールで送信する

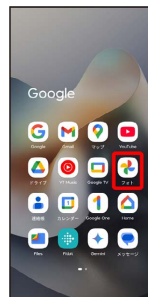
1

ホーム画面で (Google)



2

(フォト)

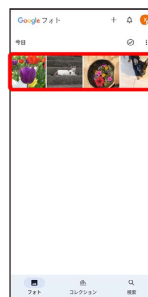


写真／動画一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

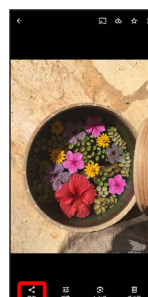
3

写真／動画をタップ



4

共有



5

メッセージ / Y!mobile メール / Gmail



以降は、画面の指示に従って操作してください。

- ・アプリが表示されていない場合は、画面を上フリックしてください。
- ・複数のメールアカウントを登録している場合は、最後に使ったメールアカウントを使用して送信します。

+ 写真／動画送信時の操作

複数の写真／動画を送信する

写真／動画一覧画面で、送信する写真／動画をロングタッチ（
 ✓ 表示） → 送信するほかの写真／動画を続けてタップ →
 共有 → メッセージ / Y!mobile メール / Gmail
 → 画面の指示に従って操作

写真／動画をBluetooth®を使用して送信する

写真／動画一覧画面で写真／動画をタップ → 共有 →
 Bluetooth → 画面の指示に従って操作

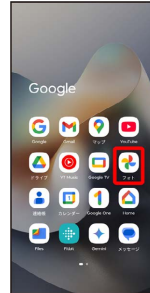
写真を加工する（フォト）

写真を加工します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

写真を回転させる

1

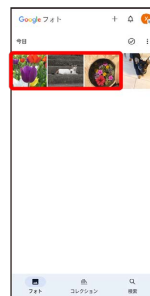
ホーム画面で (Google) → (フォト)



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

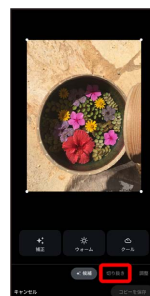
2

写真をタップ



3

編集 → 切り抜き



4

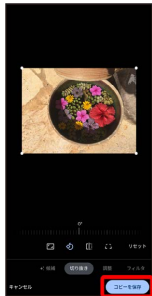


写真が回転します。

- ・目盛りを左右にドラッグして傾きの角度を調節できます。

5

コピーを保存

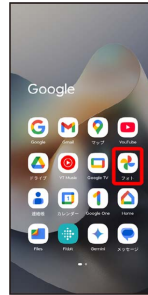


回転させた写真が、別のファイルとして保存されます。

写真の一部を切り出す（トリミング）

1

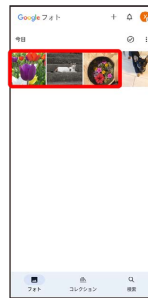
ホーム画面で （Google） （フォト）



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真をタップ



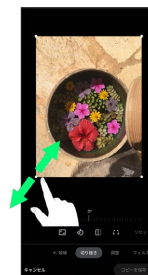
3

編集 切り抜き



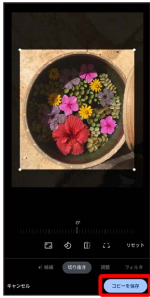
4

トリミング枠をドラッグして、表示する範囲を選択



5

コピーを保存



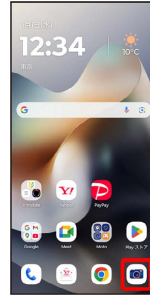
📏 切り出した写真が、別のファイルとして保存されます。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

カメラを切り替える

1

ホーム画面で  (カメラ)

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

撮影モードの種類をタップ



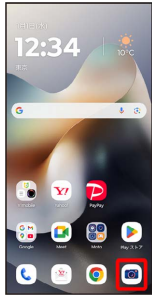
📏 撮影モードが切り替わります。

- ・撮影モードを左右にドラッグしても切り替えられます。
- ・**詳細** を選択したときは、さらに撮影モードの種類をタップします。

カメラのはたらきを設定する

1

ホーム画面で  (カメラ)



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2



 設定画面が表示されます。

3

設定項目をタップ



4

各項目を設定



 設定が反映されます。

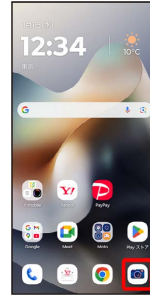
QRコード（バーコード）を読み取る

QRコードやJANコードを読み取って利用できます。

QRコード（バーコード）リーダーを利用する

1

ホーム画面で  (カメラ)



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真



3

読み取るQRコード（バーコード）を画面に表示



 自動的にQRコード（バーコード）が読み取られ、QRコード（バーコード）の読み取り通知が表示されます。

・QRコード（バーコード）の読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコード（バーコード）に対応したアプリが起動します。

アプリの基本

アプリについて.....	120
アプリを追加／削除する.....	123

アプリについて

アプリに必要な許可を設定する

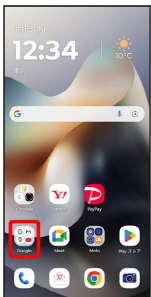
アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。

アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なり、ここでは、 (Files) をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

1

ホーム画面で  (Google)



2

 (Files)



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

許可



 設定が完了します。

- ・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

-  その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面を上フリック →  (設定) →  アプリ
→  XX 個のアプリをすべて表示 → アプリをタップ → 許可
→ 機能をタップ → 必要な許可をタップ

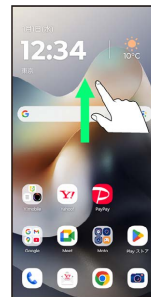
機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面を上フリック →  (設定) →  セキュリティとプライバシー →  プライバシー管理 →  権限マネージャ → 機能をタップ → アプリをタップ → 必要な許可をタップ

アプリを起動する

1

ホーム画面を上フリック



 アプリ一覧画面が表示されます。

2

起動するアプリをタップ



 アプリが起動します。

アプリの利用に必要な権限について

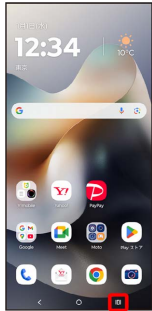
一部のアプリを利用するには、本機内のデータへのアクセスや写真撮影など、重要な機能へのアクセス権限を許可する必要があります。

許可が必要なアプリは、起動時に確認画面が表示され、画面の指示に従って操作することでアプリを使用できます。

- ・詳しくは、「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照してください。

アプリを切り替える

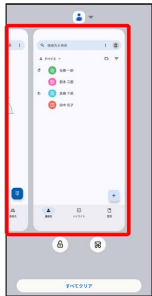
1

 アプリの履歴が表示されます。

2

使用するアプリをタップ



 タップしたアプリが表示されます。

・  をタップすると、1つ前に使用していたアプリが表示されます。

アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリを紹介します。

アイコン	機能・サービス
 (5G LAB)	5G LABは、今までにない映像視聴が体験できるサービス、メタパス、AR、VRなどさまざまなエンタメサービスを分かりやすく紹介する総合ナビゲーションサイトです。
 (あんしんデータバックス)	大切なデータをかんたんに保存できるサービスです。 自動バックアップで故障や紛失など万が一の時でも大切な写真・動画・連絡先などが復元できます。
 (あんしんフィルター)	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
 (ウォレット)	毎日の必需品にすばやく安全にアクセスできます。
 (おサイフケータイ)	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。
 (カメラ)	写真や動画を撮ることができます。
 (カレンダー)	予定やリマインダーを登録して管理できます。
 (かんたん設定)	Y!mobileサービスの初期登録や各Yahoo! JAPANアプリの設定を簡単に行えるアプリです。
 (ゲーム)	ゲームアプリをまとめて管理したり、ゲームに合わせてパフォーマンスを最適化することができます。
 (セキュリティOne)	Webサイトやメッセージ (SMS)、電話、Wi-Fiなどを安全にご利用できるように、お客さまのスマートフォンを危険やトラブルから守るアプリです。 ご利用いただくには「セキュリティバックアッププレミアム」へのお申し込みが必要です。
 (ドライブ)	Google ドライブに保存したファイルを閲覧・編集できます。
 (フォト)	写真や動画を表示/再生できます。Google アカウントにログインして、バックアップすることもできます。
 (マップ)	現在地の表示、ほかの場所の検索や経路の検索などが行えます。
 (メール)	Y!mobile メールは、ワイモバイル公式メールアプリです。 Y!mobile メールアドレス(@yahoo.ne.jp)に加え、Yahoo!メール(@yahoo.co.jp)、+メッセージ、SMS、MMS、Gmailなど複数のメールアカウントもまとめてご利用いただけます。また、家族や友人とのコミュニケーションがよりスムーズに楽しめる会話型の表示形式にも対応しています。
 (メッセージ)	スマートフォンでSMS/MMSを利用するための Google のアプリです。

 (レコーダー)	音声を録音したり、録音した音声を再生することができます。
 (緊急速報メール)	気象庁が配信する「緊急地震速報」・「津波警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報・特別警報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト（同報）配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。
 (検索ハブ)	紛失した端末の位置を特定したり、ロックやデータ消去などを行うことができます。
 (災害用伝言板)	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
 (設定)	本機の各種設定ができます。
 (電卓)	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。
 (電話)	電話を利用したり、電話の設定を行うことができます。
 (時計)	アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。
 (連絡帳)	よく連絡する連絡先の電話番号・メールアドレスを登録したり、登録済みの連絡先を閲覧・管理することができます。
 (Adobe Scan)	キャプチャした画像、文書などをPDFで保存できます。
 (Chrome)	ウェブサイトを閲覧できます。
 (Dolby Atmos)	コンテンツに応じて、詳細なオーディオ設定をすることができます。
 (Facebook)	友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『实名制』コミュニケーションアプリです。
 (Family Space)	本機をお子様と使用するとき、スペースを作成して使用可能なアプリや使用時間を制限することができます。
 (Files)	内部ストレージやSDカードの画像・動画・オーディオ・ダウンロードしたデータなどのコンテンツを管理することができるアプリです。
 (Fitbit)	歩数や身体活動を記録して、健康管理ができます。
 (FMラジオ)	FMラジオを聴くことができます。
 (Gemini)	Geminiと会話することでアプリの操作をしたり、知識や情報を得ることができます。
 (Gmail)	Google アカウントのメールや、Gmail以外のeメールを送受信できます。
 (Google)	キーワードからウェブサイトを対象に検索できます。

 (Google One)	Google One は、追加の保存容量のほか、Google をさらに有効にご活用いただくための各種特典が含まれているメンバーシッププランです。
 (Google TV)	動画を購入／レンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。
 (Home)	Google Home、Chromecast などの各デバイスや、さまざまな対応スマートホームデバイスの設定、管理、操作をすべて、Homeアプリから行うことができます。
 (Meet)	Google のビデオ通話機能／ビデオ会議機能を利用することができるアプリです。
 (Moto)	ホーム画面のレイアウトやジェスチャー操作などについて設定できます。
 (Motorola 通知)	Motorolaからのサービスや特典を通知します。
 (Moto Secure)	セキュリティで保護されたSecureフォルダを利用したり、セキュリティの設定などができます。
 (Moto Unplugged)	自分自身の集中できるモードの空間を作成することができます。通話、メッセージ、通知等のアプリの割り込みの許可を選択できます。
 (My SoftBank)	請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。
 (PayPay)	スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。
 (Perplexity)	Perplexity（パープレキシティ）は高い回答精度を持つAI搭載の検索エンジンです。インターネット上の様々な情報を自動で要約し、自然な文章で回答します。
 (Play ストア)	Google Playからさまざまなアプリをダウンロード・購入できます。
 (Y!ショッピング)	Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のオンラインショッピングモールです。有名ブランドの商品や人気の家電、食料品、ギフト、日用品まで幅広い商品が揃っています。お買い物でPayPayポイントがもらえたりお支払い時にも使えるのでさらにお得に便利にご利用いただけます。
 (Yahoo!)	Yahoo! JAPANアプリでは、厳選ニュースやスポーツ、芸能、天気予報など、毎日を豊かにする情報をお届けします。 検索や災害情報のプッシュ通知など、便利な機能も。スマートフォンでも、ぜひYahoo! JAPANをご活用ください。
 (YouTube)	動画を再生したり、アップロードすることができます。
 (YT Music)	公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。

アプリを追加／削除する

Google Playから、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

+ Google Playの使いかたを確認する

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ → 
ヘルプとフィードバック

 ヘルプのウェブサイトが表示されます。

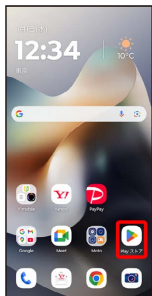
! アプリのインストールについて

本機では、Google が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

無料アプリをインストールする

1

ホーム画面で  （Play ストア）



 Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリをタップ



3

インストール



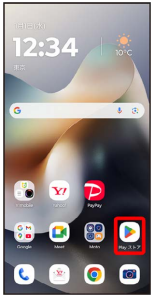
 アプリがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

有料アプリを購入する

1

ホーム画面で  (Playストア)



 Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリをタップ



3

金額をタップ



 画面の指示に従って操作してください。操作が完了すると、アプリがダウンロードされ、インストールされます。

購入したアプリについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ →  **アプリとデバイスの管理** →  **管理** →  **アプリをタップ** →  **払い戻し** →  **払い戻しをリクエスト**

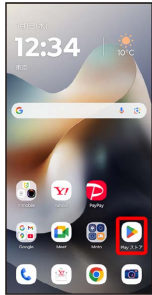
アプリの購入について

アプリの購入は自己責任で行ってください。アプリの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリを更新する

1

ホーム画面で  (Playストア)



 Google Play画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

右上のアカウントアイコンをタップ  **アプリとデバイスの管理**



3

管理  **更新するアプリをタップ**  **更新**



 アプリが更新されます。

+ アプリ更新の設定をする

アプリの自動更新を設定する

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ  **設定**  **ネットワーク設定**  **アプリの自動更新**  **更新方法を設定**

アプリの自動更新を個別に設定する

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ  **アプリとデバイスの管理**  **管理**  **アプリをタップ**    **自動更新の有効化** ( 表示)

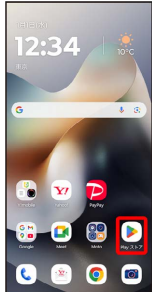
- ・アプリによっては、自動更新を有効にできないものもあります。

アプリを削除（アンインストール）する

Google Playでインストールしたアプリは、削除（アンインストール）することもできます。

1

ホーム画面で  （Playストア）

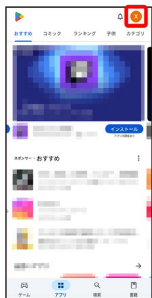


 Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

右上のアカウントアイコンをタップ



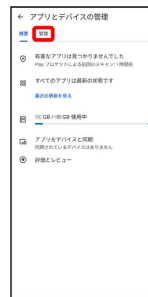
3

アプリとデバイスの管理



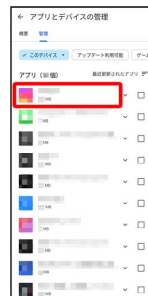
4

管理



5

削除するアプリをタップ



6

アンインストール



7

アンインストール



 アプリが削除されます。

便利な機能

My SoftBankを利用する.....	128
緊急速報メールを利用する.....	128
Google マップを利用する.....	129
音声操作を利用する.....	130
指紋認証機能を利用する.....	131
Google 検索を利用する.....	134
電卓で計算をする.....	134
ライトを点灯する.....	135
カレンダーを利用する.....	135
時計／アラームを利用する.....	137
YouTubeを利用する.....	142
音楽を聴く（YT Music）.....	143
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....	145
Moto Secureを利用する.....	147
ジェスチャー操作を利用する.....	148

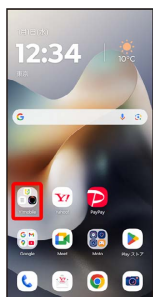
My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fiをオフに設定していただくと自動でログインできます。

My SoftBankを利用する

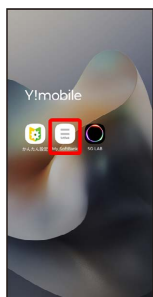
1

ホーム画面で (Y!mobile)



2

(My SoftBank)



My SoftBankのウェブサイトへアクセスします。

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報および特別警報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

+ 緊急速報メールを無効にする

ホーム画面を上フリック → (設定) → 通知 → 緊急速報メール → 緊急速報メールを許可 (表示)

! 緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メールを受信すると

メッセージが表示され、緊急地震速報/災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

- ・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- ・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面を上フリック → (安心・安全) → (緊急速報メール)



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

Google マップを利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で  (Google)  (マップ)



 マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索バーをタップ



3

住所や都市、施設名などを入力  選択候補から住所や都市、施設名などをタップ



 指定した場所の地図が表示されます。

+ Google マップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめ位置情報サービスを有効にしておいてください。

マップ画面で 

現在地付近の便利な情報を取得する

あらかじめ位置情報サービスを有効にしておいてください。

マップ画面で   取得する情報をタップ

地図に交通状況や航空写真などを表示する

あらかじめ位置情報サービスを有効にしておいてください。

マップ画面で   表示する情報をタップ

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で   ヘルプとフィードバック  ヘルプ

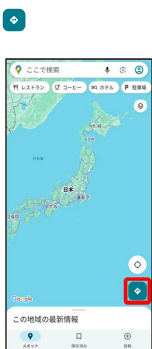
目的地までの経路を調べる

1

ホーム画面で  (Google)  (マップ)



2



3

現在地／目的地を入力  候補をタップ / 



4



 目的地までの経路の候補が表示されます。

音声操作を利用する

スマートフォンに話しかけることで、いろいろな操作を行うことができます。

あらかじめ Google アカウントでログインしておいてください。

音声操作の設定をする

1

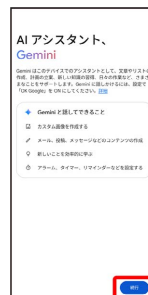
電源キーを長押し



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・ホーム画面で  (Google)   (Gemini) と操作しても同様の操作ができます。

2

続行



3

Gemini を使用



 音声操作機能が有効になります。

+ 音声操作機能を無効にする

ホーム画面で  (Google)  (Gemini)  右上の
アカウントアイコンをタップ  設定  Gemini における
Google アシスタント機能  Google アシスタントの機能を
使用する ( 表示)

 音声操作機能が無効に設定されます。

音声操作を利用する

1

調べたいことを話しかけて、インターネット検索ができます。

- ・「ワイモバイル、本書」と話しかける
- ・「一番近くのコンビニ」と話しかける
- ・「明日の天気」と話しかける

2

連絡先に登録している相手や、指定の電話番号に電話をかけることができます。

- ・「木村さんに電話」と話しかける
- ・「09012345678に発信」と話しかける

3

時間の指定や、曜日と時刻を指定してアラームを設定することができます。

- ・「アラーム設定、5分後」と話しかける
- ・「アラーム設定、土曜日、午前7時」と話しかける

4

インストールしているアプリを起動することができます。

- ・「マップを起動」と話しかける
- ・「YouTube™を起動」と話しかける

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能について

指紋認証は、指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。

この機能を利用して、画面ロックを解除したり、アプリの購入などを行うことができます。

! 指紋認証機能利用時のご注意

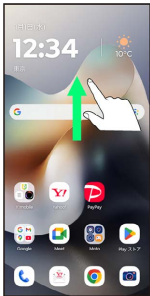
指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- ・指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- ・認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - ・お風呂上りなどで指がふやけている
 - ・指が水や汗などで濡れている
 - ・指が乾燥している
 - ・指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
 - ・指が泥や油で汚れている
 - ・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
 - ・指の表面が磨耗して指紋が薄い
 - ・太ったりやせたりして指紋が変化した
 - ・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- ・指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋を登録する

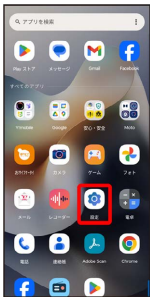
1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

セキュリティとプライバシー



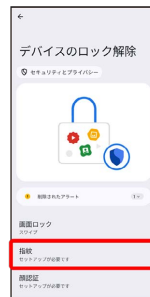
4

デバイスのロック解除



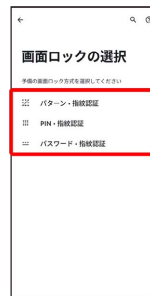
5

指紋



6

画面の指示に従って、画面ロック解除方法を設定



- ・設定した画面ロック解除方法は、指紋認証を利用できない場合に使用します。
- ・画面ロック解除方法を「パターン」／「PIN」／「パスワード」に設定している場合は、ロックを解除する操作を行います。

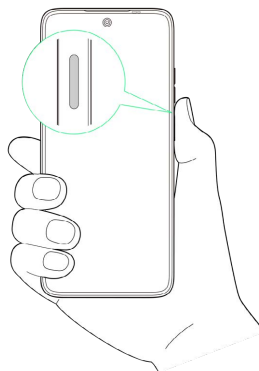
7

セットアップ



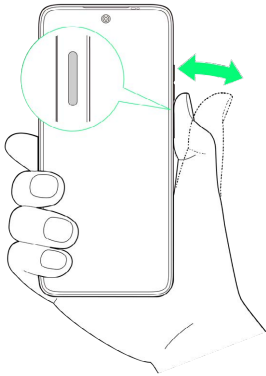
8

指紋センサーに指を当てる



9

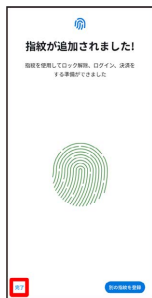
指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



- ・指紋全体が登録できるまでくり返し、センサーに指を当てて離します。

10

完了



指紋の登録が完了し、指紋設定画面が表示されます。

- ・続けて別の指紋を登録する場合は、**別の指紋を登録** をタップします。

💡 指紋の登録について

登録可能な指紋の件数

5件登録できます。

指紋の登録が失敗するときは

指を少し強めに押し当てながらなぞってください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

+ 指紋登録時の操作

登録した指紋の名前を設定／変更する

指紋設定画面で登録した指紋をタップ ➡ 名前を入力 ➡ OK

指紋を削除する

指紋設定画面で登録した指紋の 削除 ➡ 削除

! 指紋センサー利用時のご注意

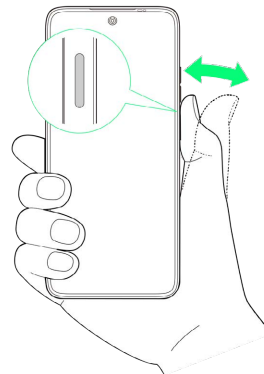
指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

- ・ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。
- ・指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- ・指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
- ・指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。
- ・指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



指紋が認証されます。

🚫 認証されないときは

指を指紋センサーから離して、再度当ててください。

Google 検索を利用する

Google 検索を利用して、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

ホーム画面で  (Google)  (Google)



 検索画面が表示されます。

2

検索バーをタップ  検索するキーワードを入力  



 検索結果画面が表示されます。

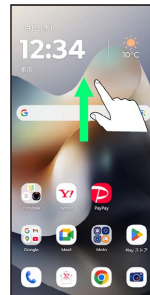
・音声で検索する場合、 をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

電卓で計算をする

電卓を利用する

1

ホーム画面を上フリック



2

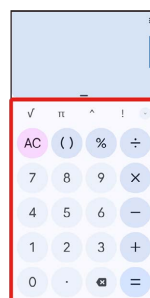
 (電卓)



 電卓画面が表示されます。

3

画面のキーをタップして計算を行う



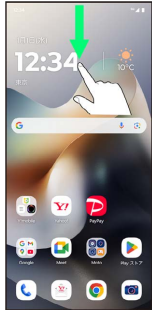
 計算結果が表示されます。

ライトを点灯する

ライトを点灯する

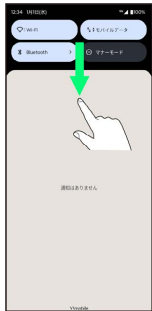
1

ステータスバーを下にフリック



2

通知パネルを下にフリック



3

クイック設定パネルを左にフリック



4

ライト (ON表示)



 ライトが点灯します。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。あらかじめ Google アカウントでログインしておいてください。

+ カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で **1** (数字は今日の日付を表します)

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で **≡** → **スケジュール** / **日** / **3日間** / **週** / **月**

カレンダー画面上部に月表示を表示する

カレンダー画面で、アクションバーの月をタップ

- ・月表示を左右にフリックすると、次/前の月を表示します。
- ・カレンダー表示を、**月** 以外に設定しているときのみ表示できます。

次/前の日を表示する (日表示時)

カレンダー画面で左右にフリック

次/前の週を表示する (週表示時)

カレンダー画面で左右にフリック

次/前の時間帯を表示する (日 / 3日間 / 週表示時)

カレンダー画面で上下にフリック

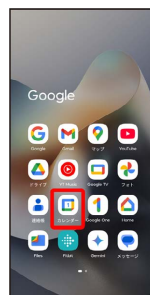
次/前の月を表示する (月表示時)

カレンダー画面で左右にフリック

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で  (Google) →  (カレンダー)



 カレンダー画面が表示されます。

2

+ → 予定



🚩 予定登録画面が表示されます。

3

タイトル/開始日時/終了日時などを入力 → 保存

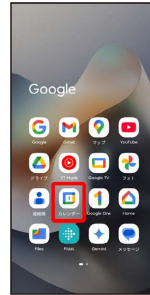


🚩 予定が登録されます。

予定を確認する

1

ホーム画面で (Google) → (カレンダー)



🚩 カレンダー画面が表示されます。

2

予定をタップ



🚩 予定詳細画面が表示されます。

- ・ 予定詳細画面で ✎ をタップすると、予定を編集できます。
- ・ 予定詳細画面で ⋮ → 削除 → 削除 をタップすると、予定を削除できます。

カレンダーを更新する

1

ホーム画面で (Google) → (カレンダー)



📅 カレンダー画面が表示されます。

2

☰ → 更新



📅 カレンダーが更新されます。

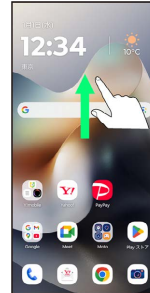
時計／アラームを利用する

アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。

アラームを設定する

1

ホーム画面を上フリック



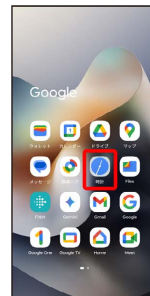
2

(Google)



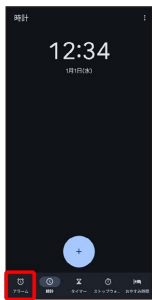
3

🕒 (時計)



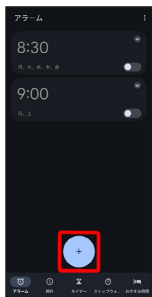
4

アラーム



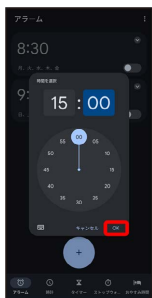
アラーム画面が表示されます。

5



6

時刻を設定 → OK



アラームが設定されます。

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

アラームの設定を変更する

1

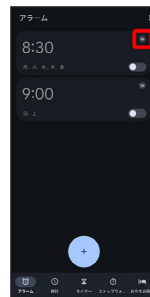
ホーム画面を上にフリック → (Google) → (時計) → アラーム



アラーム画面が表示されます。

2

編集するアラームの ▼



3

アラームの設定内容を変更

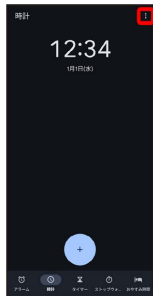


アラームの設定変更が完了します。

スヌーズの長さを変更する

1

ホーム画面を上フリック → (Google) → (時計) →



2

設定



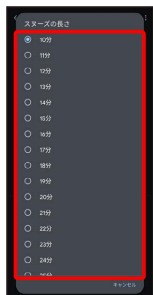
3

スヌーズの長さ



4

時間を選択

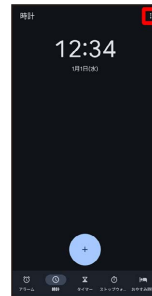


スヌーズの長さの変更が完了します。

アラームの音量を変更する

1

ホーム画面を上フリック → (Google) → (時計) →



2

設定



3

「アラームの音量」の ● を左右にドラッグ



アラームの音量の変更が完了します。

アラームを止める

1

アラーム通知の画面で  を「ストップ」までドラッグ



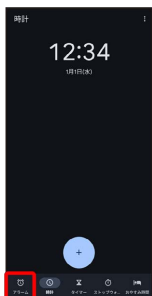
 アラームが止まります。

- ・画面ロックを解除しているときは、**ストップ** をタップします。
- ・スヌーズを利用する場合は  を「スヌーズ」までドラッグします。

アラームを取り消す

1

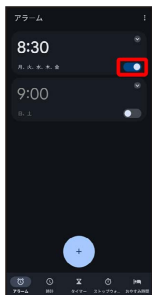
ホーム画面を上フリック   (Google)  (時計)  **アラーム**



 アラーム画面が表示されます。

2

取り消したいアラーム設定の  ( 表示)

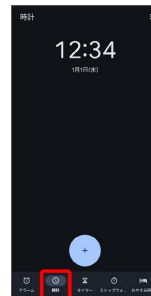


 アラームが取り消されます。

世界時計を利用する

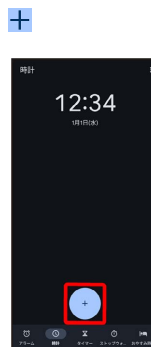
1

ホーム画面を上フリック   (Google)  (時計)  **時計**



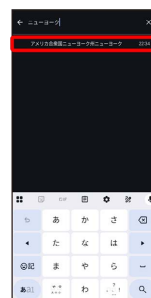
 時計画面が表示されます。

2



3

追加する都市を入力  候補をタップ



 指定した都市の時計が追加されます。

+ 世界時計利用時の操作

都市の並び順を変更する

時計画面で移動したい都市をロングタッチ  移動したい位置までドラッグ

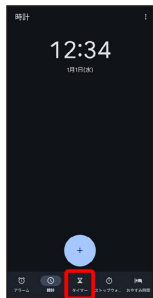
追加した都市を削除する

時計画面で削除したい都市を左右にフリック

タイマーを利用する

1

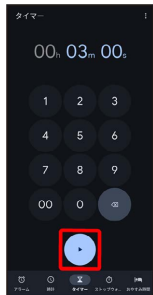
ホーム画面を上フリック → (Google) → (時計) → **タイマー**



タイマー画面が表示されます。

2

時間を入力 →



カウントダウンが始まります。

- ・設定時間を経過すると、タイマー音でお知らせします。タイマー音を停止するときは  をタップします。

+ タイマーを一時停止する

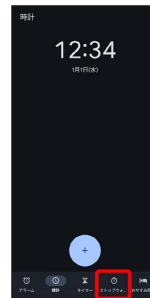
タイマー動作中に 

- ・再開するときは  をタップします。
- ・  をタップすると、カウントダウンをリセットできます。
- ・  をタップすると、時間を1分追加します。

ストップウォッチを利用する

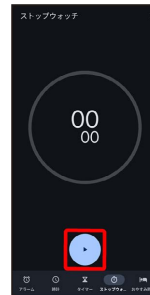
1

ホーム画面を上フリック → (Google) → (時計) → **ストップウォッチ**



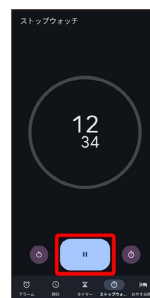
ストップウォッチ画面が表示されます。

2



計測が始まります。

3



計測時間が表示されます。

+ ストップウォッチ利用時の操作

ラップタイムを計測する

- 計測中にストップウォッチ画面で 
- ・ラップタイムは99件登録できます。

計測結果をリセットする

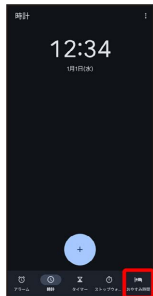
- 計測中／計測終了後にストップウォッチ画面で 

おやすみ時間を利用する

毎日の起床時間と就寝時間を設定して睡眠スケジュールを管理したり、快適な睡眠をサポートする機能を設定したりできます。

1

ホーム画面を上フリック → (Google) → (時計) → おやすみ時間



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面の指示に従って、スケジュールなどを設定



おやすみ時間が設定されます。

・スケジュールの起床時間を設定すると、起床時間がアラームに設定されます。

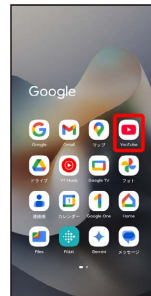
YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1

ホーム画面で (Google) → (YouTube)

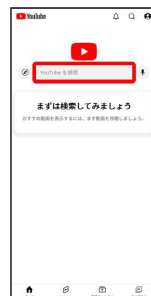


YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画を検索



動画の一覧が表示され、サムネイルをタップすると動画が再生されます。

・動画再生中に ▶ / ⏸ をタップすると再生/一時停止ができます。

音楽を聴く (YT Music)

公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。ここでは内部ストレージ/SDカードに保存されている音楽を再生する操作を例に説明します。

あらかじめ、Google アカウントでログインし、YT Music画面で右上のアカウントアイコンをタップ → 設定 → 一時保存とストレージ と操作して デバイスのファイルを表示 を有効にしておいてください。

音楽を再生する

1

ホーム画面で (Google) → (YT Music)

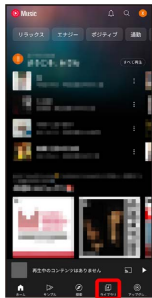


YT Music画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

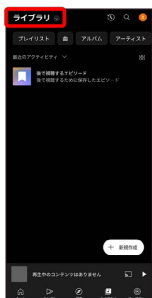
ライブラリ



ライブラリ画面が表示されます。

3

ライブラリ



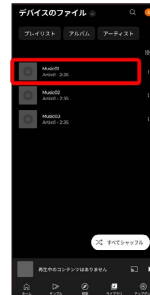
4

デバイスのファイル



5

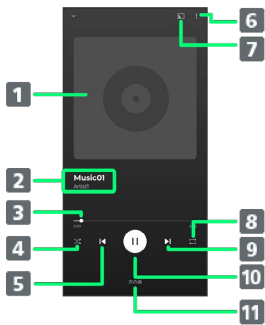
再生する曲をタップ



曲が再生されます。

- ・画面下部の再生バーをタップすると音楽再生画面が表示されます。
- ・**アルバム** / **アーティスト** をタップすると、アーティスト/アルバム名が一覧で表示されます。アルバム/アーティスト名をタップしてから、曲名をタップすると曲が再生されます。
- ・**プレイリスト** をタップすると、プレイリストが一覧で表示されます。リストをタップしてから、曲名をタップすると曲が再生されます。

音楽再生画面の見かた



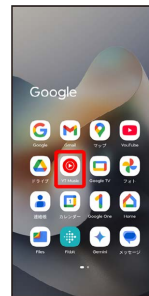
- 1 曲のイメージ表示
- 2 曲名／アーティスト名
- 3 バーをドラッグして、再生位置を調節
- 4 シャッフル再生のON/OFFを切り替え
- 5 前の曲を再生／現在の曲を最初から再生
- 6 プレイリストへの追加、キューへの追加など
- 7 デバイスに接続¹
- 8 全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
- 9 次の曲を再生
- 10 一時停止／再生
- 11 曲のリストを表示

1 内部ストレージ／SDカードに保存されている音楽では利用できません。

プレイリストを作成する

1

ホーム画面で (Google) → (YT Music)



YT Music画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ライブラリ → ライブラリ



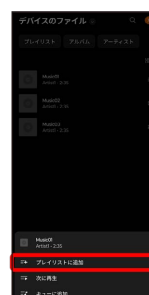
3

デバイスのファイル



4

プレイリストに追加



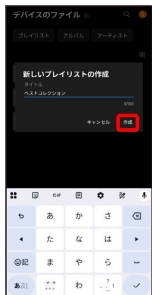
5

新しいプレイリストの作成



6

タイトル欄をタップ → タイトルを入力 → 作成



プレイリストが作成されます。

再生中の音楽をプレイリストに追加する

音楽再生画面で 設定アイコン → プレイリストに追加 → プレイリスト名をタップ

音楽がプレイリストに追加されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

NFC／おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCについて

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®を含む非接触ICカード機能やリーダー／ライター（R/W）機能、機器間通信機能などが本機でご利用いただけます。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. 磁気のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

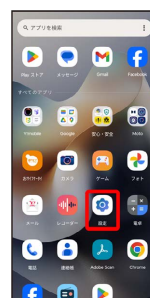
NFC／おサイフケータイ®をご利用時の警告

故障や修理など、いかなる場合であっても、ICカード内のデータが消失・変化、その他おサイフケータイ®対応サービスに関して生じた損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

NFC利用の準備を行う

1

ホーム画面を上フリック → 設定 (設定)



2

接続済みのデバイス



3

接続の設定



4

NFC → NFC を使用 (表示)



 NFC利用の準備が完了します。

おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面を上フリック   (おサイフケータイ)



2

画面の指示に従って操作

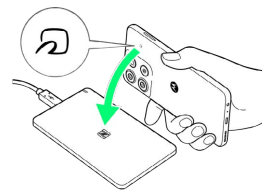
 初期設定が完了します。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー/ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機の  マーク付近をリーダー/ライターにかざす



 読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

Moto Secureを利用する

本機のセキュリティを設定したり、Secureフォルダを利用できます。

Secureフォルダを作成する

Secureフォルダに追加することで、ファイルやアプリを保護できます。

- Secureフォルダにアプリを追加するとアプリが複製されます。
Secureフォルダからアクセスすると、複製元とは別のアプリとして起動できます。

1

ホーム画面で  (Moto)  (Moto Secure)



 Moto Secure画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

Secureフォルダ



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

画面の指示に従って、フォルダロック解除方法を設定



 Secureフォルダが作成され、Secureフォルダ画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ Secureフォルダ利用時の操作

作成したSecureフォルダを起動する

ホーム画面で  (Moto)  (Moto Secure) 

Secureフォルダ  フォルダロック解除方法を入力

- ホーム画面を上フリック  (Secureフォルダ)  フォルダロック解除方法を入力と操作しても起動できます。

Secureフォルダにファイルを追加する

Secureフォルダ画面で   ファイルの追加  追加する

ファイルを選択  移動 /  コピー  OK

Secureフォルダにアプリを追加する

Secureフォルダ画面で   アプリの追加  追加するア

プリを選択 ( 表示) 

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Secureフォルダのアプリアイコン／アプリ名を変更する

アプリアイコンとアプリ名を変更して、セキュリティを強化します。

Secureフォルダ画面で   カモフラージュアイコン 

カモフラージュアイコンの使用 ( 表示)  アイコ

ンを選択  アプリ名を入力  

Secureフォルダを非表示にする

Secureフォルダ画面で **≡** → **ステルスモード** → **アプリレイのステルスモード** (**表示**)

- Secureフォルダにアクセスするには、ホーム画面を上フリック → **(設定)** → **セキュリティとプライバシー** → **その他のセキュリティとプライバシー** → **Secureフォルダ** → **Secureフォルダに入る** → フォルダロック解除方法を入力と操作します。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ジェスチャー操作を利用する

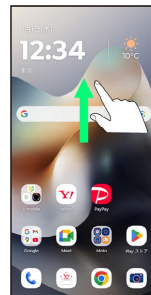
本機では、ジェスチャー操作でさまざまな機能を利用することができます。利用できる項目について詳しくは、「[ジェスチャー](#)」を参照してください。

電源キーを2回押して起動できるアプリを設定する

電源キーを2回押すことで、設定したアプリを起動できます。

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ジェスチャー



4

電源キー



5

2回押す



6

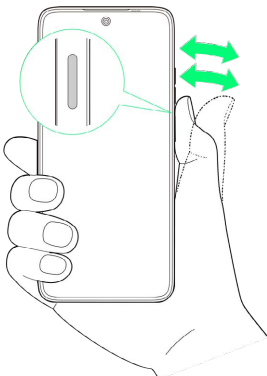
PayPay / カメラ



 電源キーでPayPayまたはカメラを起動できます。

7

電源キーを2回押す



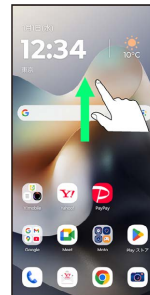
 あらかじめ設定したアプリが起動します。

クイック起動を利用する

本機の  マーク付近をダブルタップすることで、設定した動作やアプリを起動できます。

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ジェスチャー



4

クイック起動



5

 ( 表示)

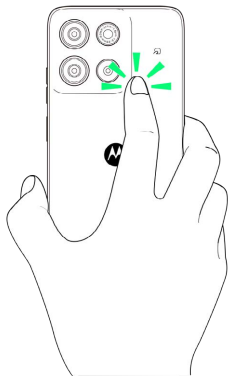


 クイック起動が有効になります。

- ・  をタップすると、タップ時に行う動作や起動するアプリを設定できます。
- ・ **試してみる** をタップすると、ダブルタップの強さを確認できます。

6

本機の  マーク付近をダブルタップする



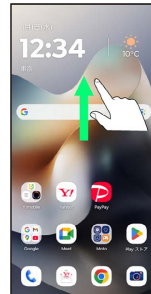
 あらかじめ設定した動作やアプリが起動します。

クイックキャプチャーを利用する

手首をすばやく2回ひねることで、カメラを起動できます。

1

ホーム画面を上フリック



2

 (設定)



3

ジェスチャー



4

クイックキャプチャー



5

( 表示)

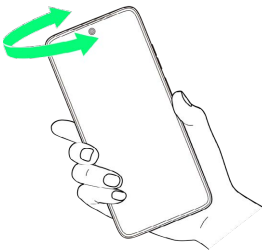


 クイックキャプチャーが有効になります。

- ・ をタップすると、手首をひねったときにどのカメラを起動するかを設定できます。
- ・**試してみる** をタップすると、ジェスチャー操作でのカメラ起動とカメラ切り替え操作を試すことができます。

6

本機を持って手首をすばやく2回ひねる



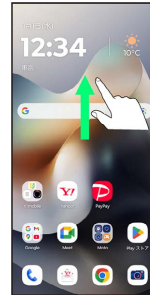
 カメラが起動します。

簡易ライトを利用する

本機を2回振り下ろすことで、ライトのON/OFFの切り替えができます。

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ジェスチャー



4

簡易ライト



5

 ( 表示)

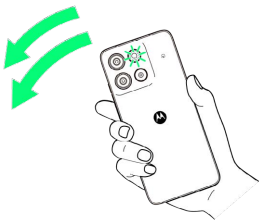


 簡易ライトが有効になります。

- ・  をタップすると、ライトのON/OFF時に本機を振動させるかどうかを設定できます。
- ・ **試してみる** をタップすると、簡易ライトのジェスチャー操作を試すことができます。

6

本機を持って、2回振り下ろす



 2回振り下ろすたびに、ライトのON/OFFが切り替わります。

データの管理

データの保存について.....	154
バックアップと復元.....	154
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	155
ダウンロードしたファイルを利用する.....	155
ドライブを利用する.....	156
パソコンとUSBで接続する.....	156

データの保存について

データの保存先について

データの保存先として、内部ストレージとSDカードを利用できます。SDカードの取り付け／取り外しなどについては、「[SDカードについて](#)」を参照してください。

データによっては、作成時の保存先を変更できるものもあります。おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール	データ作成時、内部ストレージに保存されます。
写真、動画	データ作成時、SDカード／内部ストレージに保存されます。

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
あんしんデータボックス	大切なデータをかんたんに保存できるサービスです。 自動バックアップで故障や紛失など万が一の時でも大切な写真・動画・連絡先などが復元できます。
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
端末設定	端末設定からオンラインアカウントにデータを保存できます。詳しくは「 システムの設定 」を参照してください。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。詳しくは「 パソコンとUSBで接続する 」を参照してください。

ほかの携帯電話からデータを取り込む

Bluetooth®でデータを受信する

詳しくは、「[Bluetooth®でデータを受信する](#)」を参照してください。

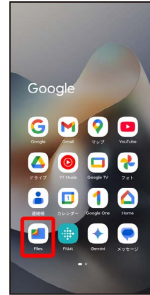
ダウンロードしたファイルを利用する

Chromeを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

ダウンロードしたファイルを管理する

1

ホーム画面で  (Google)  (Files)



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ダウンロード



 ダウンロード画面が表示されます。

ドライブを利用する

Google のオンラインストレージサービス「Google ドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。
あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

1 ファイルを保存／共有する

1

ホーム画面で (Google) (ドライブ)



ドライブ画面が表示されます。

+ 利用方法を確認する

ドライブ画面で ヘルプとフィードバック

パソコンとUSBで接続する

USBを利用してパソコンと接続し、本機内のデータをパソコンで利用できます。

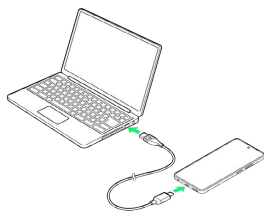
1 本機内のデータをパソコンとやりとりする

- ・データ通信中は、SDカードを取り外さないでください。
- ・次のような方式で、パソコンとデータのやりとりができます。

モード	説明
ファイル転送	本機に保存されている各種ファイル（写真、動画、音楽）を、パソコンとやりとりできます。
写真とビデオの転送	本機に保存されている画像ファイル（写真、動画）を、パソコンとやりとりできます。

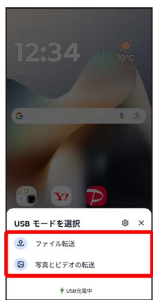
1

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する



2

ファイル転送 / 写真とビデオの転送



本機がパソコンに認識され、ファイルをやりとりできるようになります。

Wi-Fi／Bluetooth

Wi-Fiで接続する.....	158
Bluetooth®機能を利用する.....	164
テザリング機能を利用する.....	169

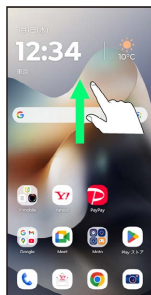
Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

アクセスポイントを選択して接続する

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ネットワークとインターネット



4

Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

Wi-Fi (表示)



Wi-Fiが有効になります。

・Wi-Fi をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

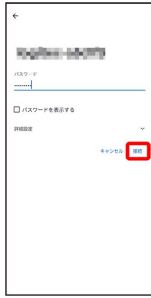
6

Wi-Fiネットワークをタップ



7

パスワードを入力 → 接続



接続が完了します。

- ・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・セキュリティで保護されていないWi-Fiネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。

+ Wi-Fi利用時の操作

Wi-Fiを自動的に有効にするかどうかを設定する

ホームネットワークなどの高品質の保存済みネットワーク検出時に、Wi-Fiを自動的に有効にするかどうかを設定できます。

Wi-Fi設定画面で **ネットワーク設定** → **Wi-Fi を自動的に ON にする**

- ・ **Wi-Fi を自動的に ON にする** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

高品質の公共ネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で **ネットワーク設定** → **パブリック ネットワークを通知する**

- ・ **パブリック ネットワークを通知する** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fi設定画面で **ネットワーク設定** → **証明書のインストール** → 画面の指示に従って操作

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で、「接続済み」と表示されているネットワークをタップ

「ランダム MAC アドレス」欄にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で、「接続済み」と表示されているネットワークをタップ

「IP アドレス」欄にIPアドレスが表示されます。

接続中のWi-Fiネットワークの状況を確認する

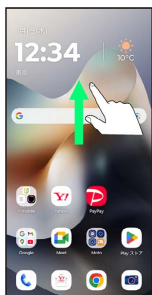
Wi-Fi設定画面で、「接続済み」と表示されているWi-Fiネットワークをタップ

接続状況、電波強度、周波数、セキュリティなどを確認できます。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ネットワークとインターネット



4

Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

Wi-Fi (表示)



Wi-Fiが有効になります。

・「Wi-Fi」をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

6

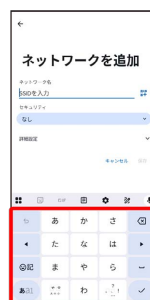
ネットワークを追加



・「ネットワークを追加」の をタップすると、QRコードのスクリーン画面が表示されます。QRコードを読み取ると、パスワードが共有され、Wi-Fiネットワークに接続することができます。

7

ネットワーク名を入力



8

なし



9

セキュリティを選択



10

パスワード欄をタップ



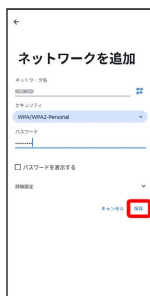
11

パスワードを入力



12

保存



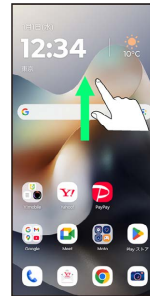
🚩 接続が完了します。

- ・セキュリティで保護されていないWi-Fiネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続中のアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ネットワークとインターネット



4

Wi-Fi



🚩 Wi-Fi設定画面が表示されます。

5

接続中のWi-Fiネットワークをタップ



6

削除



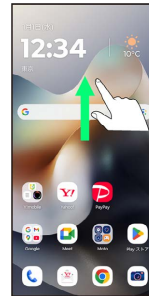
Wi-Fi接続が削除されます。

- ・Wi-Fiネットワークを削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

保存したアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ネットワークとインターネット



4

Wi-Fi



Wi-Fi設定画面が表示されます。

5

保存済みネットワーク



6

削除したいWi-Fiネットワークをタップ



7

削除


 Wi-Fiネットワークの削除が完了します。

Wi-Fi Direct®を利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

Wi-Fi → Wi-Fi (表示)


 Wi-Fiが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

ネットワーク設定



Wi-Fi Direct



 Wi-Fi Direct 設定画面が表示されます。

接続する機器をタップ → 相手機器で接続を承認

 Wi-Fi Direct で接続されます。

- ・一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- ・接続済みの機器をタップ →  と操作すると、接続を停止できます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

? こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 「機内モード」ではありませんか。機内モードを設定すると、Bluetooth®機能は無効になります。機内モードを設定したあと、再度Bluetooth®機能を有効にすることができます。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能でできること

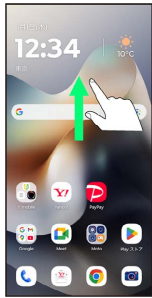
Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機能などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



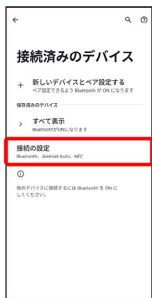
3

接続済みのデバイス



4

接続の設定



5

Bluetooth



Bluetooth®設定画面が表示されます。

6

Bluetooth を使用 (表示)



Bluetooth®機能が有効になります。

- Bluetooth を使用 をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で デバイス名 → 名前を入力 → 名前を変更

- Bluetooth を使用 が有効のときに利用できます。

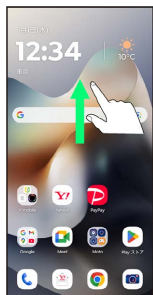
Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

- ・あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

接続済みのデバイス



4

新しいデバイスとペア設定する



「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

5

ペア設定する機器をタップ



6

画面の指示に従って、機器を認証



Bluetooth®機器が本機とペア設定されます。

- ・ペア設定する機器によって、認証方法が異なります。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

あらかじめ、本機およびペア設定するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ 接続済みのデバイス



・「保存済みのデバイス」欄に、ペア設定済みのBluetooth®機器が表示されます。

2

機器をタップ



タップした機器と接続されます。

+ ペア設定済みのBluetooth®機器利用時の操作

ペア設定した機器の名前を変更する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ➡ 名前を入力 ➡ 名前を変更

ペア設定を解除する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ➡ 削除 ➡ このデバイスとのペア設定を解除

Bluetooth®でデータを受信する

1

ステータスバーを下フリック ➡ 着信ファイルの通知をタップ



2

承諾



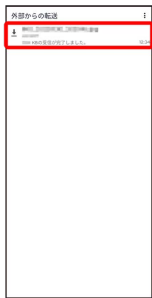
3

受信完了後、ステータスバーを下フリック ➡ ファイル受信の通知をタップ



4

受信したデータを選択



 受信したデータを確認できます。

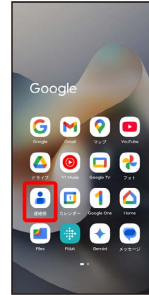
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®でデータを送信する

連絡帳のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で  (Google)  (連絡帳)



2

送信する連絡先をロングタッチ



3



4

Bluetooth



5

機器をタップ


 データが送信されます。

テザリング機能を利用する

テザリング機能を利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます（ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です）。

USBテザリング機能を利用する

1

ホーム画面を上フリック →  （設定） →  ネットワークとインターネット



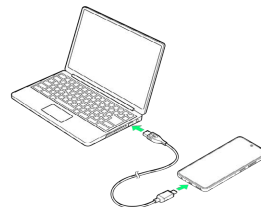
2

アクセス ポイントとテザリング


 テザリング画面が表示されます。

3

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する



USB テザリング (表示)

 USBテザリングが有効になります。

Wi-Fiテザリング機能を利用する

ホーム画面を上フリック  (設定)  ネットワークとインターネット



アクセスポイントとテザリング



 テザリング画面が表示されます。

テザリング

テザリングの使用 (表示)

 Wi-Fiテザリングが有効になります。

+ Wi-Fiテザリングの設定をする

テザリング画面で「アクセスポイント名」、「セキュリティ」、「アクセスポイントのパスワード」などを画面の指示に従って設定

- ・お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

Bluetooth®テザリング機能を利用する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

アクセス ポイントとテザリング



テザリング画面が表示されます。

3

Bluetooth テザリング



Bluetooth®テザリングが有効になります。

イーサネットテザリング機能を利用する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

アクセス ポイントとテザリング



テザリング画面が表示されます。

3

USB-LANアダプタ（市販品）と有線LANケーブル（市販品）で本機とパソコンなどを接続する

4

イーサネット テザリング (表示)



イーサネットテザリングが有効になります。

端末設定

端末設定について.....	174
データ使用量の設定.....	175
ディスプレイ設定.....	180
ホーム画面とロック画面の設定.....	183
音とバイブレーションの設定.....	184
バッテリーの設定.....	189
セキュリティとプライバシーの設定.....	190
システムの設定.....	198
その他の端末設定.....	201

端末設定について

本書ではおもな設定項目を説明しています。

端末設定について

本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
接続済みのデバイス	Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
カスタマイズ	壁紙やテーマ、色、フォントスタイルなどをカスタマイズできます。
ディスプレイ	画面の明るさやフォントサイズなどが設定できます。
ホーム画面とロック画面	ホーム画面とロック画面の表示内容をカスタマイズできます。
音とバイブレーション	着信音や操作音など、音に関する設定ができます。
通知	通知に関する設定ができます。
ジェスチャー	ジェスチャー操作に関する設定ができます。
バッテリー	電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定ができます。
ストレージ	本機やSDカード／USBドライブのストレージ容量の確認や、SDカード／USBドライブのマウント、SDカード／USBドライブ内のデータの消去ができます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
ユーザー補助	字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。
アプリ	アプリに関する設定ができます。
パスワード、パスキー、アカウント	優先するサービスやアカウントの新規作成／追加、アカウントの同期について設定できます。
セキュリティとプライバシー	画面ロックや指紋認証などセキュリティに関する機能の設定をしたり、権限マネージャやパスワードの表示など、プライバシーに関する設定ができます。
緊急情報と緊急通報	緊急連絡先や緊急速報などの設定ができます。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	スマホの利用時間の管理や、保護者による使用制限の設定ができます。
Google	各種Google関連サービスの設定ができます。
システムアップデート	アップデートの確認や、スマートアップデートに関する設定ができます。
評価とフィードバック	本機の評価を送信できます。
ヘルプ	ヘルプを確認することができます。
システム	言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセットなどの設定ができます。

データのバックアップまたはコピー

データのバックアップまたはコピーに関する設定ができます。

端末情報

デバイス名や電話番号などを確認することができます。

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定)



端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択



各設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

+ データ使用量利用時の操作

データセーバー機能を設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → モバイルデータ → データセーバー → データセーバーを使用 (表示)

- ・「データセーバーを使用」をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

データセーバー機能の対象外とする機能を設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → モバイルデータ → データセーバー → モバイルデータの無制限利用 → 対象外とするアプリをタップ (表示)

- ・アプリをタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIMとモバイルネットワーク → Y! mobile → この SIM を利用する

- ・SIMを2つ設定している場合は、SIMとモバイルネットワークをタップした後に、SIMを選択します。
- ・「この SIM を利用する」をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → Wi-Fi → モバイルデータ以外の通信量

アプリのデータ使用量を確認する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

モバイルデータ



3

XXXX使用済み (XXXXはデータ使用量)



アプリのデータ使用量を確認できます。

- ・SIMを2つ設定している場合は、データ使用を確認するSIMのXXXX使用済み (XXXXはデータ使用量) をタップします。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

モバイルデータ



3

データの警告と制限



・SIMを2つ設定している場合は、設定するSIMの「データの警告と制限」をタップします。

4

モバイルデータの使用サイクル



5

毎月のリセット日を設定 → 設定



リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

モバイルデータ



3

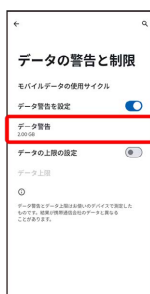
データの警告と制限



・SIMを2つ設定している場合は、設定するSIMの **データの警告と制限** をタップします。

4

データ警告



5

警告する容量を入力 → 設定



警告するデータ容量の設定が完了します。

・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「 位置情報 」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「 パスワード 、 パスキー 、 アカウント 」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「 バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する 」を参照してください。
バックアップの通信	バックアップによる通信を制限します。詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「 データローミングの設定を変更する 」を参照してください。
スマートアップデート	ソフトウェアの自動更新を無効にします。詳しくは、「 ソフトウェアの更新について 」を参照してください。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ネットワークとインターネット



2

モバイルデータ



3

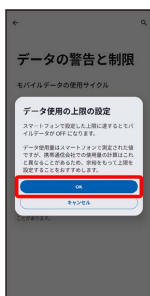
データの警告と制限



・SIMを2つ設定している場合は、設定するSIMの **データの警告と制限** をタップします。

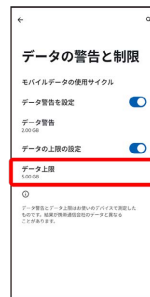
4

データの使用上限の設定 ➡ OK



5

データ上限



6

上限値を入力 ➡ 設定



🏠 データ使用の上限値の設定が完了します。

・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ネットワークとインターネット



2

モバイルデータ



3

XXXX使用済み (XXXXはデータ使用量)



・SIMを2つ設定している場合は、設定するSIMの XXXX使用済み (XXXXはデータ使用量) をタップします。

4

制限したいアプリ名をタップ



5

バックグラウンドデータ (表示)



バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

ディスプレイ設定

画面の明るさやフォントサイズなどが設定できます。

ディスプレイ設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて明るさを調節するかどうかを設定します。
ダークテーマ	ダークテーマに関する設定ができます。
カラー	画面に表示されるカラーを設定します。
表示サイズとテキスト	画面に表示される画像やアイコン、文字などの大きさを設定します。
リフレッシュレート	リフレッシュレートを設定します。
全画面	全画面表示にしたときの表示範囲をアプリごとに設定できます。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
色のコントラスト	画面のコントラストを設定します。
ナイトディスプレイ	画面の青色を抑えた表示にするかどうかを設定します。
画面消灯	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。
画面録画	画面の録画について設定します。
3本指でのスクリーンショット	3本指を画面に置いてスクリーンショットを撮るかどうかを設定します。
スワイプして分割	画面中央を左右にドラッグして画面を分割するかどうか設定します。

ディスプレイ消灯までの時間を設定する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ディスプレイ



2

画面消灯



3

時間を選択

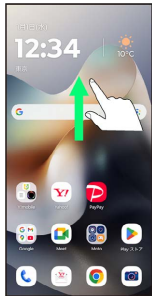


ディスプレイ消灯までの時間の設定が完了します。

文字の大きさを設定する

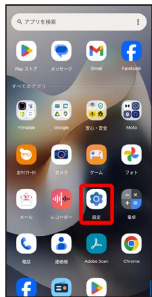
1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ディスプレイ



4

表示サイズとテキスト



5

「フォントサイズ」の ● を左右にドラッグ

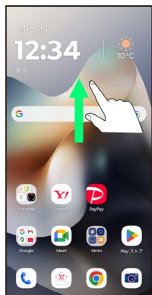


設定が完了します。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

ディスプレイ



4

表示サイズとテキスト



5

「表示サイズ」の ● を左右にドラッグ



設定が完了します。

ホーム画面とロック画面の設定

ホーム画面とロック画面の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ホームの設定	スタイル、アイコンのサイズ、アプリのラベルなどをカスタマイズします。
コントロールセンター	通知とクイック設定にアクセスする方法を選択します。
ロック画面	ロック画面に表示する通知について設定します。

Glanceの設定を変更する

Glanceを利用して、ロック画面におすすめの壁紙を表示させることができます。

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定)



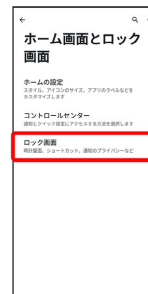
2

ホーム画面とロック画面



3

ロック画面

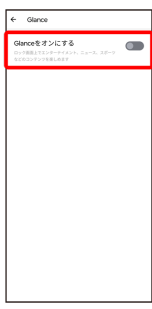


4

Glance



Glanceをオンにする ( 表示)



 設定が完了します。

- ・ **Glanceをオンにする** をタップするたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ モバイルデータを使ってGlanceを更新する

ホーム画面を上フリック →  (設定) →  ホーム画面とロック画面 →  ロック画面 →  Glance →  モバイルデータを使ってコンテンツを更新する ( 表示)

- ・ **モバイルデータを使ってコンテンツを更新する** をタップするたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。

音とバイブレーションの設定

着信音、操作音など、音に関する設定ができます。

音とバイブレーションの設定

設定できる項目は次のとおりです。

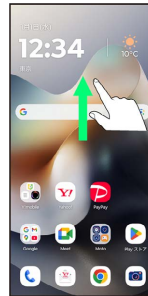
項目	説明
マナーモード	マナーモード（サイレントモード）の設定ができます。
下向きでマナーモード	画面を下向きに伏せて置いたときに、マナーモードを有効にするかどうかを設定します。
持ち上げて消音	電話の着信中に本機を持ち上げて着信音をミュートするかどうかなどを設定します。
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
音声の再生先	音声の本機で再生するか、接続している機器で再生するか設定します。
通話音量	通話の音量を設定します。
着信音の音量	電話の着信音などの音量を設定します。
通知の音量	通知音の音量を設定します。
アラームの音量	アラーム音の音量を設定します。
マルチ音量	アプリ使用中に音量キーを押して、アプリごとに音量を調整できます。
着信音・SIMカード	USIMカードの電話の着信音を設定します。
着信音・eSIM	eSIMの電話の着信音を設定します。
デフォルトの通知音	通知音の種類を設定します。
デフォルトのアラーム音	アラーム音の種類を設定します。
ダイヤルパッドの操作音	ダイヤルキーをタップしたときに音を鳴らすかどうか設定します。
画面ロックの音	画面ロックや画面ロック解除時に音を鳴らすかどうか設定します。
タップ/クリック操作音	タップ操作時に音を鳴らすかどうか設定します。
スクリーンショットサウンド	スクリーンショット時に音を鳴らすかどうか設定します。
バイブレーションとハプティクス	バイブレーションに関する設定ができます。
バイブレーションモードのときにアイコンを常に表示	マナーモード（バイブレーション）設定時に、ステータスバーにアイコンを表示するかどうかを設定します。
充電時の音とバイブレーション	充電開始時に音とバイブレーションを鳴らすかどうか設定します。
Dolby Atmos	Dolby Atmosによるサウンド設定ができます。
CrystalTalk AI	通話中や録音中の背景ノイズ音を低減するかどうか設定します。

メディア	メディア終了時にクイック設定パネルのブレイヤーを非表示にするかなどの設定ができます。
メディアコントロール	画面消灯時に音量キーでメディアの操作を行うかどうかを設定します。
自動字幕起こし	話し声を検出し、自動的に字幕を生成するかの設定ができます。

着信音を設定する

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



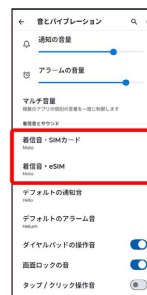
3

音とバイブレーション



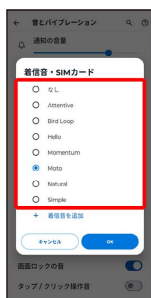
4

着信音・SIMカード / 着信音・eSIM



5

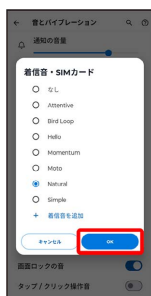
設定する着信音を選択



着信音が再生されます。

6

OK

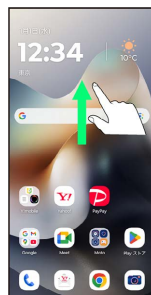


設定が完了します。

着信音の音量を設定する

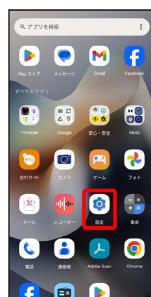
1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

音とバイブレーション



4

「着信音の音量」の ● を左右にドラッグ

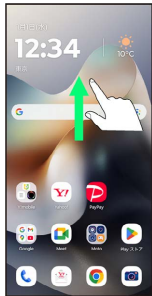


着信音が再生され、音量が確認できます。

音楽や動画の音量を設定する

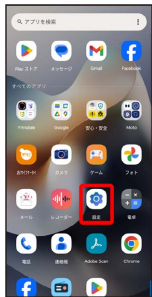
1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

音とバイブレーション



4

「メディアの音量」の ● を左右にドラッグ



サンプル音が再生され、音量が確認できます。

通知の音量を設定する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定)



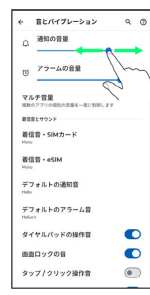
2

音とバイブレーション



3

「通知の音量」の ● を左右にドラッグ

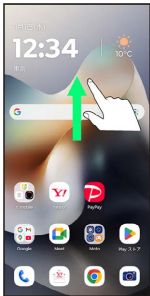


通知音が再生され、音量が確認できます。

アラームの音量を設定する

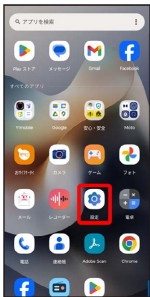
1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



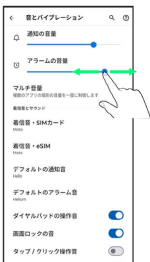
3

音とバイブレーション



4

「アラームの音量」の ● を左右にドラッグ



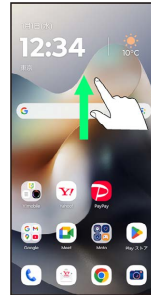
アラーム音が再生され、音量が確認できます。

着信時のバイブレーションを設定する

着信音再生時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

音とバイブレーション



4

バイブレーションとハプティクス



5

着信時のバイブレーション



着信時のバイブレーションの設定が完了します。

- ・ **着信時のバイブレーション** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

バッテリーの設定

電池の使用状況を確認したり、電池の消費を抑える設定などができます。

バッテリーの設定

確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
電池残量と残り時間	電池残量と残り時間を確認できます。
バッテリー使用量	最後にフル充電してからの使用量が確認できます。
バッテリーセーバー	バッテリーセーバー機能を利用するかどうかを設定します。
過充電の防止	過充電を防止するかどうかを設定します。
自動調整/バッテリー	使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうかを設定します。
バッテリー残量パーセント表示	ステータスバーに電池残量を表示するかどうかを設定します。

+ 電池利用時の操作

使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうか設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → バッテリー → 自動調整バッテリー → Adaptive Batteryの使用

- ・ **Adaptive Batteryの使用** をタップするたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。

ステータスバーに電池残量を表示する

ホーム画面を上フリック → (設定) → バッテリー → バッテリー残量パーセント表示 ( 表示)

- ・ **バッテリー残量パーセント表示** をタップするたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。

バッテリーセーバーを利用する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ **バッテリー**



2

バッテリーセーバー



3

バッテリー セーバーを使用 (☒ 表示)



 バッテリーセーバーの設定が完了します。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・バッテリーセーバーを有効にすると、電池アイコンが  に変わります。
- ・バッテリーセーバーを有効にすると、ダークテーマが自動的に有効になります。
- ・**スケジュールの設定** ➡ **残量に基づく** と操作すると、電池残量に応じてバッテリーセーバーを有効にすることができます。

セキュリティとプライバシーの設定

画面ロックや指紋認証などセキュリティに関する機能の設定をしたり、権限マネージャやパスワードの表示など、プライバシーに関する設定ができます。

+ セキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ **セキュリティとプライバシー** ➡ **デバイスのロック解除** ➡ **画面ロック** ➡ **なし**

- ・変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、**画面ロック** をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

特定のアプリの画面だけが表示されるように設定する

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ **セキュリティとプライバシー** ➡ **その他のセキュリティとプライバシー** ➡ **アプリ固定** ➡ **アプリ固定機能を使用** (☒ 表示) ➡ **OK** ➡ 画面を固定するアプリを起動 ➡ **101** ➡ 画面を固定するアプリのサムネイル上部にあるアプリアイコンをタップ ➡ **固定** ➡ **はい**

- ・画面の固定を解除するときは、**<** と **101** を同時にロングタッチします。

セキュリティとプライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのセキュリティ	本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかどうかを確認できます。 ・画面ロック 画面ロック解除方法を設定します。 ・指紋 指紋の設定をします。詳しくは、「 指紋認証機能を利用する 」を参照してください。
デバイスのロック解除	・顔認証 顔認証の設定をします。 ・盗難保護 本機を盗難などにより紛失した場合に、画面ロックやデータ消去で個人データを保護する設定ができます。
アカウントのセキュリティ	Google アカウントのセキュリティ診断を行います。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するように設定します。

システムとアップデート

・セキュリティ アップデート
アップデートの確認や、スマートアップデートに関する設定ができます。
詳しくは、「[ソフトウェアの更新について](#)」を参照してください。

・Google Play システム アップデート
OSとセキュリティパッチのアップデートを行います。

・バックアップ
データをGoogle サーバーにバックアップできます。

プライバシー管理

・権限マネージャ
各権限がどのアプリに許可されているかの確認と設定ができます。

・広告
広告IDに関する設定などをします。

・ヘルスコネクト
ヘルスコネクトにアクセスするアプリの権限を設定します。

・位置情報を共有する方法の更新
位置情報を共有する方法が更新されたアプリを確認できます。

・カメラへのアクセス
アプリとサービスにカメラへのアクセスを許可するかどうかを設定します。

・マイクへのアクセス
アプリとサービスにマイクへのアクセスを許可するかどうかを設定します。

・クリップボードへのアクセスを通知
アプリがクリップボードのテキストや画像にアクセスしたときに、通知を表示するかどうかを設定します。

・パスワードを表示
入力したパスワードを表示するかどうかを設定します。

・位置情報へのアクセス
位置情報を使用するかどうかの設定や、位置情報にアクセスしたアプリを確認できます。

・アクティビティ管理
ウェブサイトやアプリのアクティビティを保存するかどうかを設定します。

プライバシーダッシュボード

最近使用したアプリの権限を確認できます。

その他のセキュリティとプライバシー

ロック画面での通知表示の設定をしたり、本機の診断データなどを Google に送信するかどうかを設定できます。また、SIMロックやアプリ固定などの設定もできます。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	各機能を利用するときの暗証番号です。 詳しくは、「 交換機用暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	USIMカード／eSIMの暗証番号です。 詳しくは、「 PINコードを有効にする 」を参照してください。
PIN	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「 PINで画面ロックを解除するように設定する 」を参照してください。

PINの種類について

USIMカード／eSIMの暗証番号である「PINコード」のほかに、画面ロック解除のために設定する「PIN」があります。それぞれ異なる暗証番号となりますので、お忘れにならないよう、ご注意ください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- ・交換機用暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ セキュリティと

プライバシー



2

その他のセキュリティとプライバシー ➡ SIM ロック



3

SIM をロックする ➡ PINコードを入力 ➡ OK



🚩 PINコードが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

! PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ワイモバイルにてUSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ セキュリティと

プライバシー



2

その他のセキュリティとプライバシー ➡ SIM ロック



3

SIM PINの変更 ➡ 現在のPINコードを入力 ➡ OK ➡ 新しいPINコードを入力 ➡ OK ➡ 新しいPINコードを再度入力 ➡ OK

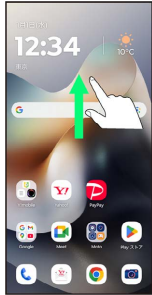


🚩 PINコードが変更されます。

画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する

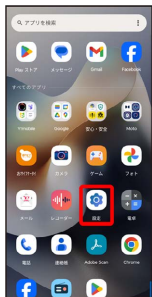
1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

セキュリティとプライバシー



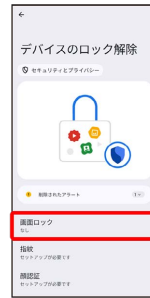
4

デバイスのロック解除



5

画面ロック



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

6

スワイプ



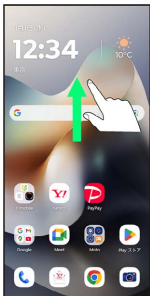
🚩 設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

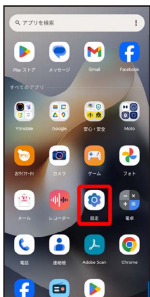
1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

セキュリティとプライバシー



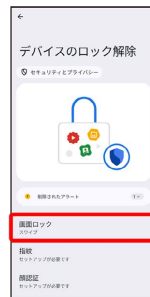
4

デバイスのロック解除



5

画面ロック



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

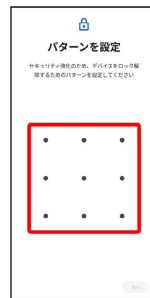
6

パターン



7

新しいパターンを入力



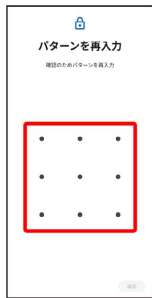
8

次へ



9

新しいパターンを再度入力



10

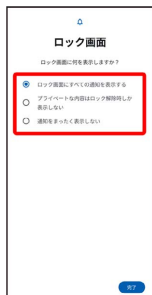
確認



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、設定が完了します。

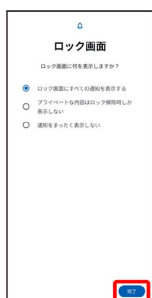
11

通知の表示方法を選択



12

完了

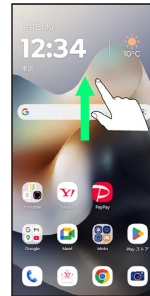


🏁 設定が完了します。

PINで画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



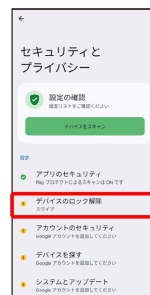
3

セキュリティとプライバシー



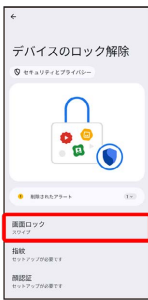
4

デバイスのロック解除



5

画面ロック



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

6

PIN



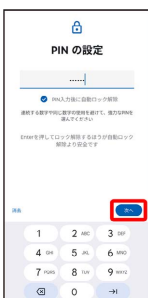
7

新しいPINを入力



8

次へ



9

新しいPINを再度入力



10

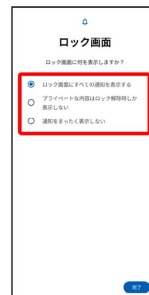
確認



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、設定が完了します。

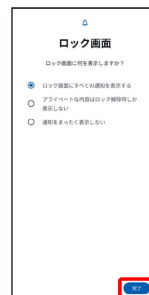
11

通知の表示方法を選択



12

完了

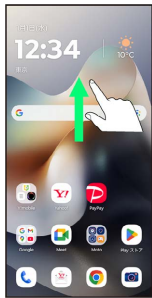


🏁 設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

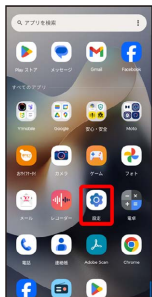
1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

セキュリティとプライバシー



4

デバイスのロック解除



5

画面ロック



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

6

パスワード



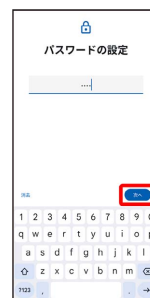
7

新しいパスワードを入力



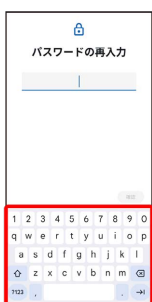
8

次へ



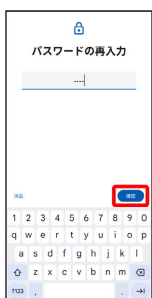
9

新しいパスワードを再度入力



10

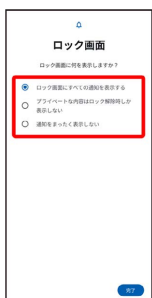
確認



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、設定が完了します。

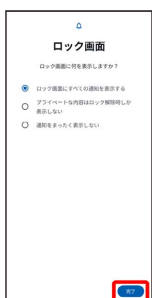
11

画面ロック時の通知を設定



12

完了



 設定が完了します。

システムの設定

言語設定や日付と時刻、リセットなどシステムに関する確認や設定ができます。

システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	表示言語や読み上げに関する機能を設定できます。
キーボード	キーボードに関する機能を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
バックアップ	データをGoogle サーバーにバックアップできます。
リセット オプション	設定のリセットやデータの初期化、eSIMの消去などができます。
パフォーマンス	使用パターンを学習してアプリをすばやく起動するかどうかや、ストレージの一部を使用してRAMを拡張するかどうかを設定できます。

+ 言語と入力利用時の操作

表示する言語を設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → システム → 言語 → システムの言語 → 言語を追加 → 追加する言語を選択 → 表示する言語の = をリストの一番上までドラッグ → 変更

・追加する言語によっては、選択後に地域を選択するものもあります。

アプリの言語を設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → システム → 言語 → アプリの言語 → アプリを選択 → 言語を選択

・追加する言語によっては、選択後に地域を選択するものもあります。

テキスト読み上げに関する設定をする

ホーム画面上フリック → (設定) → システム → 言語 → テキスト読み上げの出力 → 画面の指示に従って操作

音声入力を利用するかどうかを設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → システム
→ キーボード → 画面キーボード → 「Google 音声入力」の ☒ / ☐

- ・ ☐ をタップすると有効 (☒) に、 ☒ をタップすると無効 (☐) に切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

キーボード／音声入力を設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → システム
→ キーボード → 画面キーボード → 設定するキーボード／音声入力をタップ → 項目をタップ → 画面の指示に従って操作

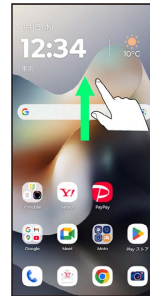
マウス／トラックパッドのポインタの速度の設定をする

ホーム画面上にフリック → (設定) → システム
→ キーボード → ポインタの速度 → ● を左右にドラッグ → OK

24時間表示に設定する

1

ホーム画面を上フリック



2

(設定)



3

システム



4

日付と時刻



5

言語／地域のデフォルトを使用する ( 表示)



 ユーザーの言語／地域の標準に従って24時間表示／12時間表示が自動設定されます。

- ・「言語／地域のデフォルトを使用する」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・「言語／地域のデフォルトを使用する」が無効の場合は、「24時間表示」をタップするたびに、24時間表示 () / 12時間表示 () が切り替わります。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面を上フリック   (設定)



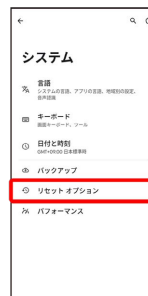
2

システム



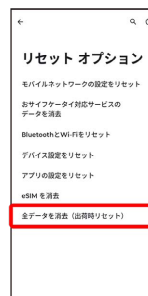
3

リセット オプション



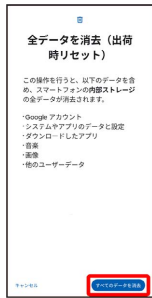
4

全データを消去 (出荷時リセット)



5

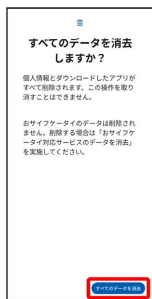
すべてのデータを消去



- ・eSIM利用時は、**eSIM を消去** にチェックを入れると、現在利用しているeSIMが消去されますのでご注意ください。

6

すべてのデータを消去



- 🚩 初期状態へリセットされます。

⚠️ eSIMを消去した場合

eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

その他の端末設定

ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。 詳しくは、「 機内モードについて 」を参照してください。
Wi-Fi	Wi-Fi接続の利用を設定できます。 詳しくは、「 Wi-Fiで接続する 」を参照してください。
モバイルデータ	モバイルデータやSIMに関する設定ができます。 詳しくは、「 データ使用量の設定 」を参照してください。
SIMとモバイルネットワーク	USIMカードやダウンロードしたeSIMに関する設定や優先するネットワークタイプなどを設定します。 通信事業者、データローミングについて詳しくは、「 海外でご利用になる前に 」を参照してください。
アクセス ポイントとテザリング	本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。 詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
VPN	VPNの接続先を設定します。
プライベートDNS	プライベートDNSを設定します。

接続済みのデバイス

Bluetooth®接続などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
接続中の機器表示 ¹	接続中の機器がある場合に表示されます。
新しいデバイスとペア設定する	近くにあるBluetooth®機器を検索し、ペア設定ができます。
保存済みのデバイス	ペア設定済みの機器が表示されます。
接続の設定	Bluetooth®, NFC、キャストなどについて設定します。

¹ 接続されている機器によって、表示が異なります。

カスタマイズ

壁紙やテーマ、色、フォントスタイルなどをカスタマイズできます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
壁紙	壁紙に関する設定ができます。
色	基本の色や壁紙の色などを変更できます。
テーマ	テーマを変更できます。
フォント	フォントを変更できます。
アイコンの形状	アイコンの形状を変更できます。
ロック画面	ロック画面に表示するアイテムをカスタマイズできます。
表示サイズとテキスト	画面に表示される画像やアイコン、文字などの大きさを設定します。
レイアウト	ホーム画面のレイアウトを変更できます。
サウンド	着信音や通知音、アラーム音を変更できます。
ダークモード	ライトテーマやダークテーマなどに切り替えることができます。

通知

アプリや通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリの通知	アプリごとに通知を管理します。
通知履歴	最近の通知とスヌーズに設定した通知を表示します。
会話	優先度の高い会話などが表示されます。
バブル	一部の会話アプリをフローティングアイコンとしてほかのアプリの上に表示するかどうかを設定します。
通知の確認、返信、管理	アプリとデバイスに、通知へのアクセスを許可するかどうかを設定します。
ロック画面上の通知	ロック画面での通知表示の設定ができます。
機密性の高い通知 ¹	ロック画面に機密性の高い通知を表示するかどうかを設定します。
ロック画面をスキップ ²	顔認証でロック解除後に、ロック画面を表示しないようにするかどうかを設定します。
マナーモード	マナーモード（サイレントモード）の設定ができます。
点滅による通知	通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときに、カメラのライトまたは画面を点滅させるかどうかを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定ができます。
ステータスバーにサイレント通知を表示しない	ステータスバーにサイレント通知のアイコンを表示するかどうか設定します。
通知のスヌーズを許可	通知のスヌーズを許可するかどうか設定します。
アプリアイコン上の通知ドット	アプリアイコン上に通知ドットを表示するかどうかを設定します。
拡張通知	操作や返信の候補を表示するかどうかを設定します。

- 1 画面ロック解除方法が「パターン」／「PIN」／「パスワード」のときに表示されます。
- 2 「顔認証」で顔を登録している場合に設定できます。

+ 通知をブロックしたいアプリを設定する

指定のアプリからのすべての通知をブロックします。

ホーム画面を上フリック → (設定) → 通知 →

アプリの通知 → 新しい順 → すべてのアプリ → 通知

をブロックするアプリの ☒ (☐ 表示)

ジェスチャー

ジェスチャー操作に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
システム ナビゲーション	ナビゲーションモードについて設定できます。
片手モード	片手で操作しやすいように画面が小さく表示される片手モードに関する設定ができます。
スワイプして分割	画面中央を左右にドラッグして画面を分割するかどうかを設定します。
3本指でのスクリーンショット	3本指を画面に置いてスクリーンショットを撮るかどうかを設定します。
電源キー	電源キーを2回押したときや、電源キーを長押ししたときに起動するアプリなどが設定できます。 詳しくは、「 電源キーを2回押して起動できるアプリを設定する 」を参照してください。
メディアコントロール	画面消灯時に音量キーでメディアの操作を行うかどうかを設定します。
クイック起動	本機の背面をダブルタップして、カスタムアクションを実行するかどうかを設定します。カスタムアクションには音楽の再生／一時停止やスクリーンショットの撮影などが設定できます。 詳しくは、「 クイック起動を利用する 」を参照してください。
クイックキャプチャー	手首をすばやく2回ひねってカメラを起動するかどうかを設定します。 詳しくは、「 クイックキャプチャーを利用する 」を参照してください。
簡易ライト	本機を2回振ってライトの点灯／消灯するかどうかを設定します。 詳しくは、「 簡易ライトを利用する 」を参照してください。
持ち上げてロック解除	本機を持ち上げたときにロック解除するかどうかを設定します。
持ち上げて消音	電話の着信中に本機を持ち上げて着信音をミュートするかどうかなどを設定します。
下向きでマナーモード	画面を下向きに伏せて置いたときに、マナーモード（サイレントモード）を有効にするかどうかを設定します。

+ 電源キーを長押しして電源を切るように設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → ジェスチャー → 電源キー → 長押しする → 電源ボタンメニュー

🚩 デジタルアシスタントの起動機能が無効になり、電源キーを長押しすると電源メニューが表示されるようになります。

ストレージ

本機やSDカード／USBドライブのストレージ容量の確認や、SDカード／USBドライブのマウント、SDカード／USBドライブ内のデータの消去ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
このデバイス／SDカード／USBドライブ	内部ストレージ／SDカード／USBドライブの合計容量や空き容量を確認できます。
空き容量を増やす	一時ファイルの削除などを行い、空き容量を増やすことができます。

位置情報

位置情報に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報を使用	位置情報利用の有効／無効を設定できます。
最近のアクセス	位置情報をリクエストしたアプリが表示されます。
アプリへの位置情報の利用許可	アプリごとに位置情報の利用について設定できます。
位置情報サービス	Google の位置情報サービスの設定や、Wi-Fi およびBluetooth®のスキャンなどについて設定できます。

ユーザー補助

字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Family Space	 （Family Space）でユーザー補助を有効にするかどうかを設定します。
セキュリティ One	 （セキュリティOne）でユーザー補助を有効にするかどうかを設定します。
TalkBack	画面の情報を音声で示すユーザー補助サービス（TalkBack）を設定します。
選択して読み上げ	画面上でタップした項目を音声で聞くかどうかを設定します。
表示サイズとテキスト	画面に表示される画像やアイコン、文字などの大きさを設定します。
色と動き	色やアニメーションについて設定できます。
さらに明るさを下げる	「明るさのレベル」で設定できる明るさより暗くする設定ができます。
拡大	画面を拡大できるように設定します。
スイッチ アクセス	本機の操作に外付けのスイッチを使用するかどうかを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	大きな画面メニューを利用するかどうかを設定します。
タイミングの管理	画面をロングタッチしたときに認識するまでの時間などを設定します。
システム操作	システムナビゲーションや片手モードなどの設定ができます。
バイブレーションとハプティクス	バイブレーションに関する設定ができます。
自動字幕起こし	メディア再生時に自動で字幕を生成するかどうかを設定します。
字幕の設定	字幕表示について設定します。
音声による説明	映画などの画面で表示される説明を読み上げるかどうかを設定します。
点滅による通知	通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときに、カメラのライトまたは画面を点滅させるかどうかを設定します。
補聴器	本機にペア接続した補聴器について設定できます。
音声の調整	モノラル音声にするかどうかや、左右のオーディオバランスについて設定できます。
ユーザー補助機能のショートカット	ユーザー補助機能にアクセスするボタンのサイズなどの設定ができます。
テキスト読み上げの出力	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度の変更やサンプルの再生ができます。

アプリ

アプリに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
最近開いたアプリ	最近開いたアプリが表示されます。
XX 個のアプリをすべて表示	インストールされているアプリの確認や設定ができます。
デフォルト アプリ	標準で起動するアプリを設定できます。
アプリ クローニング ¹	アプリのクローンを作成できます。
利用時間	アプリを使用した時間を確認できます。
クラウド メディアアプリ	クラウドメディアへのアクセス元を設定します。
アプリのロック	アプリの保護に関する設定ができます。
使用されていないアプリ	使用されていないアプリを確認できます。
アプリのバッテリー使用量	アプリごとのバッテリー使用量を設定します。
特別なアプリアクセス	特別なアクセスに関する設定ができます。

1 対応しているアプリのみ利用できます。

パスワード、パスキー、アカウント

優先するサービスやアカウントの新規作成／追加、アカウントの同期について設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
優先するサービス	ログイン情報や自動入力の設定ができます。
所有者のアカウント	本機に追加したアカウントが表示されます。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
アプリデータを自動的に同期する	アプリにデータの自動更新を許可するかどうかを設定できます。

+ 自動同期を設定する

ホーム画面を上フリック  （設定）  パスワード、パスキー、アカウント  アプリデータを自動的に同期する  OK

・  アプリデータを自動的に同期する  OK と操作するたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

緊急情報と緊急通報

緊急連絡先や緊急速報などの設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急情報サービスを開く	緊急情報を追加できます。
医療に関する情報	医療に関する情報を確認、設定できます。
緊急連絡先	緊急連絡先を確認、追加できます。
緊急 SOS	電源キーをすばやく5回押して、緊急SOSを発信するかどうかを設定できます。
災害情報アラート	周辺の災害情報に関する通知を受け取るかどうかを設定できます。
緊急位置情報サービス	緊急通報番号に発信したときに、位置情報を送信するかどうかを設定できます。
地震アラート	周辺で地震が検知されたときに、警報を鳴らすかどうかを設定します。日本はサポート対象外地域です。
不明なトラッカーのアラート	アラートを許可すると、不明なトラッカーが検出されたときに通知が届くように設定できます。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定ができます。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限

本機の利用習慣の確認や、使用頻度を制限する設定などができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アクティビティの詳細を表示	アプリを使用した時間を確認できます。
アプリの制限	アプリごとに利用時間を制限したり、通知を管理する設定ができます。
おやすみ時間モード	指定した時間に画面をモノクロにしたり、マナーモード（サイレントモード）を有効にする設定ができます。
フォーカスモード	集中の妨げになるアプリを一時停止できます。
利用時間のリマインダー	アプリの利用時間が長くなったときにリマインダーを表示するかどうかを設定します。
通知を管理	アプリごとに通知を管理します。
サイレントモード	マナーモード（サイレントモード）の設定ができます。
前方注意	歩きながら本機を使用しているときに、注意を促す通知を表示するかどうかを設定します。
アプリの一覧にアイコンを表示	アプリ一覧画面にアイコンを表示するかどうか設定できます。
保護者による使用制限を設定する	保護者によるスマホの使用制限の設定ができます。

Google

Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。設定できる項目は次のとおりです。

Google アカウントを設定しているときは、**すべてのサービス** をタップすると以下の項目が表示されます。

項目	説明
Google アプリの設定	Google FitやGoogle Play Instantなどについて設定します。
接続済みのデバイスと共有	キャストや Chromebook、Quick Shareなどについて設定できます。
プライバシーとセキュリティ	Google アカウントを再設定するための電話番号の確認や共有データの使用を許可するかどうかを設定します。 また、表示される広告に関する設定もできます。
自動入力とパスワード	Google アカウントに保存されている情報や、SMS確認コードを自動的に入力するかどうかなどを設定します。
バックアップと復元	バックアップに関する設定や本機付近のデバイスに関する設定をしたり、バックアップした連絡先を復元できます。
子供とファミリー	保護者によるスマホの使用制限の設定ができます。
ユーザーとデバイスの安全	本機を紛失した場合に、本機の位置を特定する機能を利用するかどうかを設定したり、不明なトラッカーが検出されたときに通知が届くように設定します。
デバイス ポリシー	仕事用プロフィールを設定します。
その他	位置情報の精度を改善するかどうかを設定します。

データのバックアップまたはコピー

データをGoogleサーバーにバックアップしたり、ほかの端末などからデータをコピーすることができます。

項目	説明
データのバックアップ	データをGoogle サーバーにバックアップできます。 あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。
Android Switch を使用してデータをコピーする	ほかの端末やクラウド上のバックアップデータから、写真や連絡先、メッセージなどをコピーすることができます。

端末情報

本機の各種情報を確認することができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	本機の名称を確認、変更できます。
ストレージ	内部ストレージなどの使用状況を確認できます。 詳しくは、「 ストレージ 」を参照してください。
RAM	作業用メモリの合計容量を確認できます。
カメラ	インカメラおよびアウトカメラの画素数を確認できます。
ディスプレイ	ディスプレイのサイズを確認できます。
デバイスの詳細	Android OSのバージョンやUSIMカード／eSIMの電話番号やIMEIなどの各種情報を確認できます。
デバイス ID	本機のIPアドレスやMACアドレスなどの情報を確認できます。
法的情報	法的情報を確認できます。
規制ラベル	各種規制ラベルを確認できます。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	208
海外で電話をかける.....	210

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのワイモバイル携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

その他、必要に応じて通信方式、データローミングの設定を変更してください。

通信方式を設定する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIMとモバイルネットワーク



3

Y!mobile → 優先ネットワークの種類 → 5G (推奨) / 4G / 3G



通信方式が設定されます。

- ・SIMを2つ設定している場合は、SIMとモバイルネットワーク をタップした後に、SIMを選択します。
- ・お買い上げ時は 5G (推奨) に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

+ 2G通信を許可するかどうかを設定する

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIMとモバイルネットワーク → Y!mobile → 2G の許可

- ・2G の許可 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・日本国内では2Gを利用したサービスは提供していませんので、有効 (●) にしないでください。
- ・海外渡航時、国によっては有効 (●) にしないとご利用いただけない場合があります。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ネットワークとインターネット



2

SIMとモバイルネットワーク



3

Y!mobile ➡ ネットワークを自動的に選択 (☐ 表示)

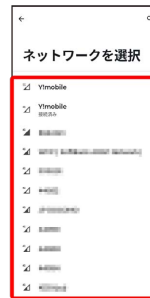


無効 (☐) にすると利用可能なネットワークを検索します。

・SIMを2つ設定している場合は、SIMとモバイルネットワーク をタップした後に、SIMを選択します。

4

接続するネットワークをタップ



選択した通信事業者が設定されます。

データローミングの設定を変更する

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ネットワークとインターネット



2

SIMとモバイルネットワーク



3

Y!mobile ➡ ローミング (表示)



データローミングが有効になります。

- ・SIMを2つ設定している場合は、SIMとモバイルネットワーク をタップした後に、SIMを選択します。
- ・ローミング をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、下記のウェブサイトを参照ください。

海外あんしん定額について

https://www.ymobile.jp/sp/p_guide/data/web/etc06/

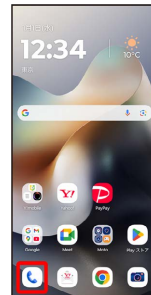
設定と使い方について

https://www.ymobile.jp/sp/p_guide/data/web/etc07/

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

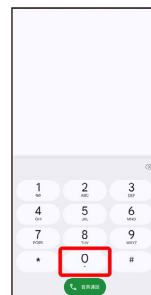
2



電話番号発信画面が表示されます。

3

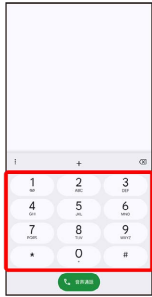
0 をロングタッチ



「+」が表示されます。

4

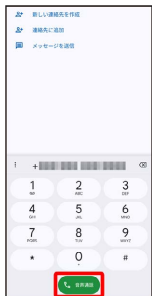
国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力



- ・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5

音声通話



☑️ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

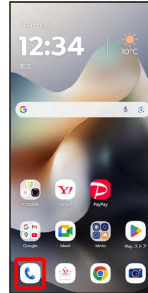
滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

- ・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で ☎️ （電話）



☑️ 電話画面が表示されます。

2

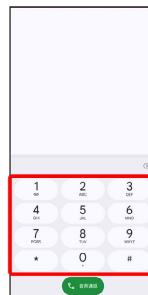
☎️



☑️ 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



音声通話



☑ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

困ったときは

電源が切れる.....	214
充電ができない／充電が遅い.....	214
バッテリーの消費が早い.....	215
画面が突然消える.....	215
画面が固まったまま動かない.....	216
SDカードが利用できない.....	216
メールの送信／受信ができない.....	217
インターネットに接続できない.....	217
通話ができない.....	218
アプリが利用できない.....	218

電源が切れる

特定のアプリが動作中に電源が切れる

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから電源が切れる

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

充電ができない／充電が遅い

充電が開始しない

電池が空になっている可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ワイモバイル指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイト[を参照](#)してください。

バッテリーの消費が早い

操作をしていないのにバッテリーの消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所でバッテリーの消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消耗が早くなる場合があります。

バッテリーの消費を抑える設定をしたい

バッテリーの消費を抑える省電力機能の設定を有効にするとバッテリーの消耗が改善される可能性があります。

「[バッテリーセーバーを利用する](#)」を参照してください。

画面が突然消える

特定のアプリが動作中に画面が突然消える

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が突然消える

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

特定のアプリが動作中に画面が固まったまま動かない

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が固まったまま動かない

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

SDカードが利用できない

特定のアプリが動作中にSDカードが利用できない

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとからSDカードが利用できない

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

メールの送信／受信ができない

送信も受信もできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

「モバイルデータ通信」が無効になっている可能性があります。
ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIMとモバイルネットワーク → Y!mobile → このSIMを使用する と操作して、設定を有効 (表示) にしてください。

・SIMを2つ設定している場合は、SIMとモバイルネットワーク をタップした後に、SIMを選択します。

ファイルを添付すると送信できない

メールに添付できるファイルのサイズは、メールの種類により異なります。MMSで最大1.5MB、Y!mobile メールで最大7.5MB、+メッセージで最大100MBです。
サイズの大きいファイルの共有には、Google ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットに接続できない

アプリからもブラウザからも接続できない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

「モバイルデータ通信」が無効になっている可能性があります。
ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIMとモバイルネットワーク → Y!mobile → このSIMを使用する と操作して、設定を有効 (表示) にしてください。

・SIMを2つ設定している場合は、SIMとモバイルネットワーク をタップした後に、SIMを選択します。

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザの動作が一時的に不安定な状態になっている可能性があります。
「[閲覧履歴を消去する](#)」を参照し、ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続済みなのにインターネットに接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
「[アクセスポイントを選択して接続する](#)」を参照し、Wi-Fi設定を無効にした状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話プラス」を設定している場合、電話を受ける前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。
「[転送電話サービスを利用する](#)」、「[留守番電話プラスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリのインストールができません。
空き容量の確認については「[ストレージ](#)」を参照してください。
また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。
許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。
「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照し、設定を確認してください。

お願いとご注意

マナーを守りましょう.....	220
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意.....	220
商標／登録商標について.....	223

マナーを守りましょう

指示に従って使用しましょう

- ・ 航空機内
航空会社の指示に従って、ご使用ください。
本機の電波により、運航の安全に支障をきたす恐れがあります。
- ・ 病院内
各医療機関からの指示に従って、ご使用ください。
本機の電波により、医用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。

こんな場所では周囲に気配りしましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

次のような場所では、特にご注意ください。

- ・ 電車やバスなどの交通機関
車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- ・ 劇場や映画館、美術館など
周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。
- ・ レストランやホテルのロビーなど
静かな場所では、大きな声での通話は控えましょう。
- ・ 街の中
通行の妨げにならない場所で使いましょう。
- ・ 混雑した場所
事前に機内モードに設定、または、電源を切ってください。付近にペースメーカーなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。

マナーを守るための便利な機能

マナーモード（バイブレーション／ミュート）

電話がかかってきたときなど、着信音が鳴らないようにします。
詳しくは、「[マナーモードについて](#)」を参照してください。

留守番電話サービス

圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
詳しくは、「[留守番電話プラスを利用する](#)」を参照してください。

機内モード

電源を入れたまま、電波の送受信だけを停止します。
詳しくは、「[機内モードを利用する](#)」を参照してください。

防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意

本機は、SIMおよびmicroSDカードトレイをしっかりと差し込んだ状態で、IPX8／IPX9の防水性能、IP6Xの防塵性能を有しています。また、MIL規格に準拠する試験をクリアした耐衝撃性能を実現しております。

IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに本機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

IPX9とは、高温水を用いた高圧の噴流水を、約30秒間噴射した後でも電話機としての機能を有することを意味します。

IP6Xとは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

米国国防総省が制定したMIL-STD-810H Method 516.8 Procedure IVに準拠した独自の落下試験を実施しています。

本機が有する防水性能でできること

- ・ 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
- ・ 洗面器などに張った真水・常温（5℃～35℃）の水道水に浸けて、静かに振り洗いできます。
 - － SIMおよびmicroSDカードトレイが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジ、せっけん、洗剤などは使用せず、手洗いしてください。
 - － 洗ったあとは、表面、裏面を乾いた布でよく拭いて、水抜きを行ってください。
- ・ プールサイドで使用できます。ただし、プールの水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。

防水／防塵／耐衝撃性能を維持するために

防水／防塵／耐衝撃性能を維持するために、必ず次の点を確認してください。

- ・ SIMおよびmicroSDカードトレイはしっかりと差し込んでください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が入る原因となります。
- ・ 受話口／スピーカーやスピーカー、送話口／マイク、マイク、USB Type-C 接続端子、イヤホンマイクジャック、SIMおよびmicroSDカードトレイを尖ったものでつつかないでください。
- ・ 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- ・ SIMおよびmicroSDカードトレイのゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
- ・ 本機は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。
- ・ 本機の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。



部品の交換について

防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は本機をお預かりして有料にて承ります。[お問い合わせ先](#)または最寄りのワイモバイルショップまでご連絡ください。

使用上のご注意

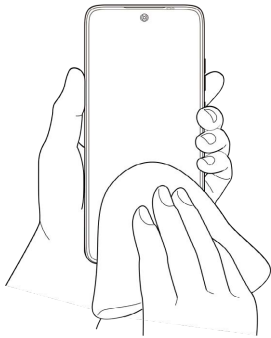
- ・ 本機に次のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
 - － 石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
 - － 海水、プールの水
 - － 温泉、熱湯
 - － 薬品、化粧品など
- ・ お湯に浸けたり、サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。
- ・ 水滴が付着したまま放置しないでください。USB Type-C 接続端子やイヤホンマイクジャックがショートする恐れがあります。また、寒冷地では、本機が凍結し、故障の原因となります。
- ・ 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へは、本機が常温になってから持ち込んでください。
- ・ 水中で本機を使用しないでください。
- ・ 濡れている状態で絶対に充電しないでください。
- ・ 洗濯機などで洗わないでください。
- ・ 本機は水に浮きません。
- ・ 砂浜などの上に直接置かないでください。
 - － 受話口／スピーカーやスピーカー、送話口／マイク、マイク、USB Type-C 接続端子、イヤホンマイクジャックなどに砂などが入り、音が小さくなる恐れがあります。
 - － USB Type-C 接続端子やイヤホンマイクジャックの穴などに砂などが入り、防水性能が損なわれることがあります。
 - － 水滴や砂などが付着したままご使用になると、音が割れる場合があります。
- ・ 受話口／スピーカーやスピーカー、送話口／マイク、マイク、イヤホンマイクジャックに水滴を残さないでください。通話不良となる恐れがあります。
- ・ 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。
- ・ 実際の使用にあたって、すべての状況の動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

水抜きについて

本機を水に濡らすと、拭き取れなかった水があとから漏れてくることがありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

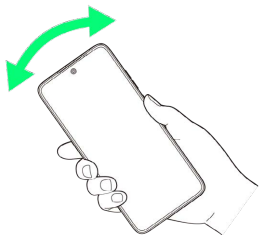
1

本機をしっかりと持ち、表面、裏面の水分を乾いたきれいな布などでよく拭き取る



2

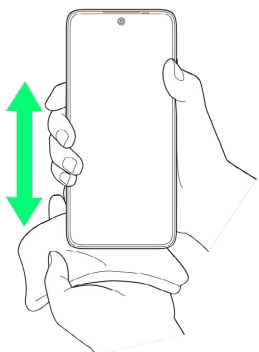
本機をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る（両面とも同じように振る）



・本機に水滴が付着していないことを目視で確認してください。

3

受話口／スピーカーやスピーカー、送話口／マイク、マイク、USB Type-C 接続端子、イヤホンマイクジャックなどのすき間に溜まった水を、乾いたきれいな布などに本機を10回程度振るよう押し当てて確実に拭き取る



・すき間に溜まった水分を綿棒などで直接拭き取らないでください。

4

本機から出てきた水分を乾いたきれいな布などで十分に拭き取り、しばらく自然乾燥させる

・水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。

充電のときは

充電時、および充電後には必ず次の点を確認してください。

- ・本機が濡れていないか確認してください。本機が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- ・濡れた手でACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。
- ・ACアダプタは、風呂場、シャワー室、キッチン、洗面所などの水周りや水の掛かる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

商標／登録商標について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

- ・「SoftBank」および「ソフトバンク」の名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の商標または登録商標です。
- ・Yahoo!、ヤフー、Yahoo! JAPANのロゴ、Y!のロゴは、LINEヤフー株式会社の日本国内における登録商標または商標です。
- ・Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Motorola Mobility LLCはライセンスに基づいて使用しています。
- ・Wi-Fi®、Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- ・microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- ・USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- ・FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- ・FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- ・は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- ・はNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Google、Google ロゴ、Android、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google Calendar、Google Calendar ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、YouTube Music、YouTube Music ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、Google フォト、Google フォト ロゴ、Google Meet、Google Meet ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google レンズ、Google レンズ ロゴ、Google ウォレット、Google ウォレットロゴ、Gboard、Google Home、Google Home ロゴ、Google TV、Google TV ロゴ、Google One、Google One ロゴ、Google Gemini、Google Gemini ロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・おサイフケータイは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・Facebook、Facebook ロゴはMeta Platforms, Inc.の登録商標です。
- ・Adobe Scanは、Adobe（アドビ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- ・Fitbit、Fitbitロゴはアメリカ合衆国、およびその他の一定の国におけるFitbitの商標および登録商標です。
- ・MediaTek、Dimensityは、MediaTek Inc.の商標または登録商標です。
- ・ドルビーラバトリーズの実施権に基づき製造されています。Dolby、Dolby Atmos、ドルビー及びダブルD記号はDolby Laboratories Licensing Corporationの登録商標です。非公開機密著作物。
- ・MOTOROLA、Mのロゴ、MOTO、MOTOファミリーのマークは、Motorola Trademark Holdings, LLCの商標です。
- ・その他すべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。
- ・©2025 Motorola Mobility LLC.
- ・Lenovoの100%子会社であるMotorola Mobility LLCによって設計および製造されています。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	226
仕様.....	226
使用材料.....	227
本製品の比吸収率（SAR）について.....	227
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	228
お問い合わせ先.....	230

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/warranty/>
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

！ 注意

損害について

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、[お問い合わせ先](#)または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

💡 ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのワイモバイルショップまたは[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

仕様

本体

項目	説明
質量	約200g
連続通話時間	約2304分（VoLTEモード）
連続待受時間	約540時間（4Gモード：AXGP網） 約540時間（4Gモード：FDD-LTE網）
充電時間	ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ [ZSDBAV]（SB-AC22-TCPD））：約75分
サイズ	約166×77×8.5mm

SIM取出し用ピン（試供品）

項目	説明
サイズ	約36.2×7.4mm

使用材料

本体

使用箇所	材質／表面処理
ディスプレイ、カメラレンズ、LEDフラッシュ、フリックカーセンサー／環境照度センサーレンズ	強化ガラス／－
カメラリング、カメラ飾り	アルミニウム／アルマイト処理
クリーニング（紙製保護シート）	トレーシングペーパー／マットオイル
SIMおよびmicroSDカードトレイ（外装部）、音量キー（上下）、ミドルフレーム	ポリカーボネート／つや消し加工
電源キー／指紋センサー	エポキシ樹脂／メタリック塗装、つや消し加工
背面カバー	ガラス繊維＋シリコン／防汚コーティング、つや消し加工
Motorolaロゴ	ポリエチレンテレフタレート／つや消し加工
フリッカーセンサー／環境照度センサーリング、LEDフラッシュリング	ポリカーボネート／つや加工
SIMおよびmicroSDカードトレイ	ポリカーボネート＋10% ガラス繊維、ステンレス／－
SIMおよびmicroSDカードトレイ（パッキン部）	シリコン／－
IMEIラベル（SIMおよびmicroSDカードトレイ添付）	ポリエチレンテレフタレート／帯電防止処理

SIM取出し用ピン（試供品）

使用箇所	材質／表面処理
SIM取出し用ピン	ステンレス／－

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における「A501MO」とは、本機「moto g66y 5G」を示しています。

本製品の比吸収率（SAR）について

この機種【A501MO】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.87W/kg※2、身体に装着した場合のSARの最大値は1.88W/kg※2です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもあります。が、いずれも許容値を満たしています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から0.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、この携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

※2 携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【A501MO】は無線送受信機器です。本携帯電話機は国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯電話機におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.97W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は1.39W/kgです。

適合宣言書（簡易版）※1

この携帯電話機【A501MO】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーホームページをご参照ください：

<https://www.motorola.com/red>

※1 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【A501MO】は無線送受信機器です。この携帯電話機は米国連邦通信委員会（FCC）によって要件として定められた許容値以下となるように設計及び製造されています。この許容値は独立した科学機関が定期的かつ周到に科学研究を行った結果策定された基準に基づいています。この基準は使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.31W/kg、下記に従い身体に装着した場合のSARの最大値は1.43W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機は、一般的な装着法として身体から0.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、上記の距離に携帯電話機を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定める要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

FCCは報告されたすべてのSARレベルが電波ばく露要件に準拠していることを確認し、この携帯電話機の認証を付与しています。この携帯電話機に関して提出されたSAR情報は、FCC ID検索ウェブページでFCC ID IHDT56AV3を検索することで見つけることができます：

<https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

In the User Guide, the product is referred to as "handset." "A501MO" here refers to this mobile phone "moto g66y 5G."

Specific Absorption Rate (SAR) Information of This Product (for Japan)

This mobile phone [A501MO] complies with the Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of the Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves *1 and the limits of exposure recommended in the international guidelines, which are equivalent to each other. The international guidelines were set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions.

The technical regulations and the international guidelines set out the limits of exposure to radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of human tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 1.87 W/kg *2, and that when worn on the body is 1.88 W/kg *2. There may be slight differences of the SAR values in individual product, but they all satisfy the limit.

The actual value of SAR of this mobile phone while operating can be well below the indicated above. This is due to automatic changes in the power level of the device to ensure it only uses the minimum power required to access the network.

This mobile phone can be used at positions other than against your head. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 0.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:

<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses Website:

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)

*1 The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Radio Equipment Regulations, a Ministerial Ordinance of the Radio Act.

*2 Including other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.

European RF Exposure Information

This mobile phone [A501MO] is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by the international guidelines. The guidelines were developed by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health conditions. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near head is 0.97 W/kg, and that when worn on the body at the separation distance of 0.5 cm from the body is 1.39 W/kg *1. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with the guidelines.

*1 The tests are carried out in accordance with the international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for [A501MO]
Hereby, Motorola Mobility LLC declares that the radio equipment type [A501MO] is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:
<https://www.motorola.com/red>.

FCC RF Exposure Information

This mobile phone [A501MO] is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limit for exposure to radio frequency (RF) energy required by the Federal Communications Commission (FCC). The limit is based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions. The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations as required by the FCC. The highest SAR value for this handset when tested for use near the head is 1.31 W/kg, and that when worn on the body as shown below is 1.43 W/kg.

Body-worn Operation: This mobile phone was tested for typical body-worn operations with the separation distance of 0.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain the above separation distance between the user's body and the mobile phone. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with the FCC RF exposure requirements and should be avoided.

The FCC has granted an equipment authorization for this mobile phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure requirements. Filed SAR information of this mobile phone can be found by searching FCC ID IHDT56AV3 in the FCC ID Search webpage: <https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>.

Additional information on SAR can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種手続き（My Y!mobile）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<http://ymobile.jp/s/BvhGB>



カスタマーサポート

機種の手続きやサービス内容などのお困りごと・お問い合わせ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://ymobile.jp/s/QOhGf>



ワイモバイル カスタマーサポート

検索

moto g66y 5G 取扱説明書 索引

あ

アカウントの切り替えについて.....	78
アプリが利用できない.....	218
アプリについて.....	120
アプリを追加／削除する.....	123

い

インターネットに接続できない.....	217
---------------------	-----

お

お問い合わせ先.....	230
音とバイブレーションの設定.....	184
オプションサービス.....	57
音楽を聴く (YT Music)	143
音声操作を利用する.....	130

か

海外でご利用になる前に.....	208
海外で電話をかける.....	210
会話型表示でメールを確認する.....	82
会話型表示でメールを送信する.....	87
会話型表示／リスト型表示について.....	80
各部の名称とはたらき.....	6
カメラの設定を行う.....	116
画面が固まったまま動かない.....	216
画面が突然消える.....	215
画面について.....	38
画面ロックを解除する.....	25
カレンダーを利用する.....	135

き

機内モードについて.....	30
基本的な操作のしくみ.....	28
緊急速報メールを利用する.....	128

く

クイック設定パネルを利用する.....	47
---------------------	----

し

ジェスチャー操作を利用する.....	148
システムの設定.....	198
指紋認証機能を利用する.....	131
写真／動画を管理する (フォト)	110
写真／動画を撮る.....	106
写真／動画を見る (フォト)	109
写真を加工する (フォト)	114
充電ができない／充電が遅い.....	214
充電する.....	16
仕様.....	226

使用材料.....	227
商標／登録商標について.....	223
初期設定を行う.....	19
新着メール一覧について.....	78

す

ステータスバーについて.....	44
------------------	----

せ

セキュリティとプライバシーの設定.....	190
-----------------------	-----

そ

その他の端末設定.....	201
ソフトウェアの更新について.....	35

た

ダウンロードしたファイルを利用する.....	155
タッチパネルの使いかた.....	28
端末設定について.....	174

つ

通知パネルを利用する.....	45
通話ができない.....	218
通話の設定をする.....	62

て

ディスプレイ設定.....	180
テザリング機能を利用する.....	169
データ使用量の設定.....	175
データの保存について.....	154
電源が切れる.....	214
電源を入れる／切る.....	17
電卓で計算をする.....	134
電話番号について.....	61
電話をかける／受ける.....	50

と

時計／アラームを利用する.....	137
ドライブを利用する.....	156

は

バーコード.....	117
パソコンとUSBで接続する.....	156
バックアップと復元.....	154
バッテリーの消費が早い.....	215
バッテリーの設定.....	189

ふ

フォト.....	109
フォト.....	110
フォト.....	114

ほ

防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意.....	220
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	155
保証とアフターサービス.....	226
ホーム画面とロック画面の設定.....	183
本書について.....	4
本製品の比吸収率（SAR）について.....	227

ま

マナーモードについて.....	29
マナーを守りましょう.....	220

め

メールの送信／受信ができない.....	217
---------------------	-----

も

文字を入力する.....	31
--------------	----

ら

ライトを点灯する.....	135
---------------	-----

り

リスト型表示でメールを確認する.....	84
リスト型表示でメールを送信する.....	89

れ

連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....	55
連絡帳データを保存する.....	73
連絡帳データを読み込む.....	72
連絡帳を利用する.....	63

B

Bluetooth®機能を利用する.....	164
------------------------	-----

C

Chromeを利用する.....	102
------------------	-----

E

eSIMについて.....	7
---------------	---

G

Gmailを利用する.....	96
Google アカウントを設定する.....	21
Google 検索を利用する.....	134
Google マップを利用する.....	129

M

Moto Secureを利用する.....	147
My SoftBankを利用する.....	128

N

NFC／おサイフケータイ®を利用する.....	145
-------------------------	-----

Q

QRコード（バーコード）を読み取る.....	117
------------------------	-----

R

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	228
---	-----

S

SAR.....	227
SAR.....	228
SDカードが利用できない.....	216
SDカードについて.....	12

U

USIMカードについて.....	11
------------------	----

W

Wi-Fiで接続する.....	158
-----------------	-----

Y

Y!mobile メール設定.....	92
Y!mobile メールについて.....	76
Y!mobile メールを利用開始する.....	77
YouTubeを利用する.....	142
YT Music.....	143

moto g66y 5G 取扱説明書

2025 年 6 月 第 1 版

ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ワイモバイル携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：moto g66y 5G

輸入元：モトローラ・モビリティ・ジャパン合同会社

製造元：Motorola Mobility LLC